

加古川市  
障害福祉に関するアンケート  
調査結果報告書

平成 29 年 10 月

加 古 川 市



# 目 次

|            |                   |            |
|------------|-------------------|------------|
| <b>I</b>   | <b>調査の概要</b>      | <b>1</b>   |
| 1          | 調査の目的             | 1          |
| 2          | 調査対象              | 1          |
| 3          | 調査期間              | 1          |
| 4          | 調査方法              | 1          |
| 5          | 回収状況              | 1          |
| 6          | 調査結果の表示方法         | 1          |
| <b>II</b>  | <b>調査結果</b>       | <b>2</b>   |
| 1          | 回答者属性             | 2          |
| 2          | 障がいの状況について        | 22         |
| 3          | 住まいや暮らしについて       | 35         |
| 4          | 日中活動や就労について       | 42         |
| 5          | 障がい福祉サービス等の利用について | 55         |
| 6          | 相談相手について          | 113        |
| 7          | 権利擁護について          | 117        |
| <b>III</b> | <b>調査結果のまとめ</b>   | <b>122</b> |
| 1          | 回答者属性             | 122        |
| 2          | 障がいの状況について        | 122        |
| 3          | 住まいや暮らしについて       | 122        |
| 4          | 日中活動や就労について       | 123        |
| 5          | 障がい福祉サービス等の利用について | 123        |
| 6          | 相談相手について          | 123        |
| 7          | 権利擁護について          | 124        |



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

第5期障害福祉計画の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

## 2 調査対象

加古川市在住の障害者手帳所持者から無作為抽出

## 3 調査期間

平成29年8月2日から平成29年8月16日

## 4 調査方法

郵送による配布・回収

## 5 回収状況

| 配 布 数   | 有効回答数 | 有効回答率 |
|---------|-------|-------|
| 2,000 通 | 936 通 | 46.8% |

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。

## Ⅱ 調査結果

### 1 回答者属性

#### 問1 お答えいただくのは、どなたですか。(○は1つだけ)

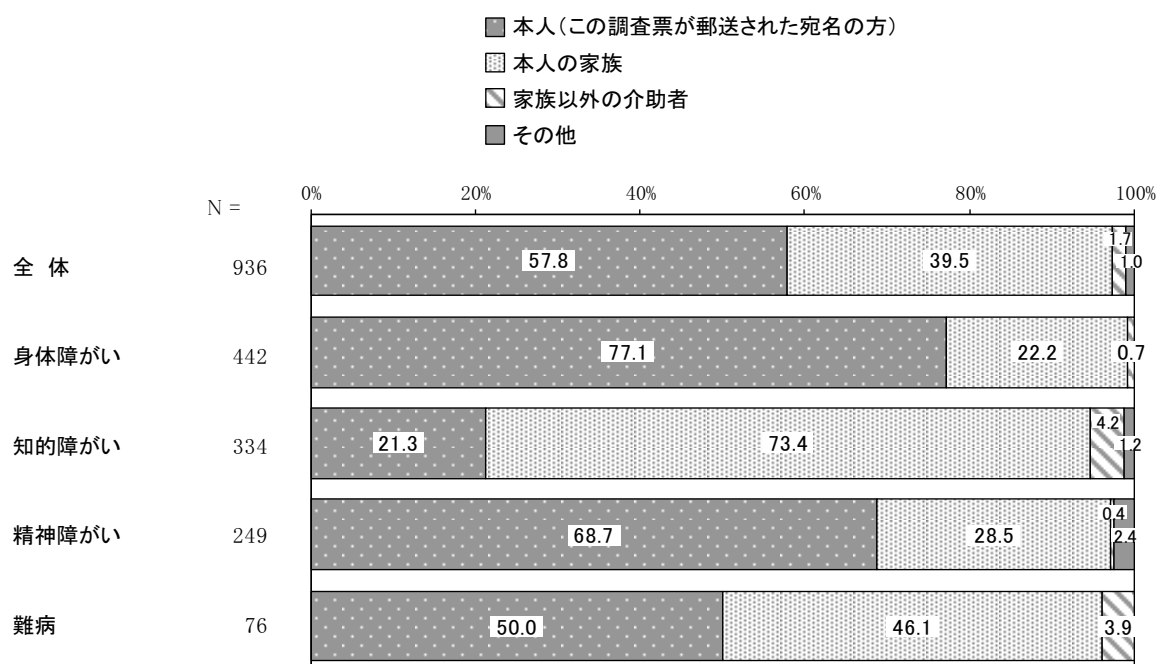
「本人（この調査票が郵送された宛名の方）」の割合が 57.8%と最も高く、次いで「本人の家族」の割合が 39.5%となっています。

身体障がいでは、「本人（この調査票が郵送された宛名の方）」の割合が 77.1%と最も高く、次いで「本人の家族」の割合が 22.2%となっています。

知的障がいでは、「本人の家族」の割合が 73.4%と最も高く、次いで「本人（この調査票が郵送された宛名の方）」の割合が 21.3%となっています。

精神障がいでは、「本人（この調査票が郵送された宛名の方）」の割合が 68.7%と最も高く、次いで「本人の家族」の割合が 28.5%となっています。

難病では、「本人（この調査票が郵送された宛名の方）」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「本人の家族」の割合が 46.1%となっています。



## 問2 あなたの年齢をお答えください。(平成29年7月1日現在)

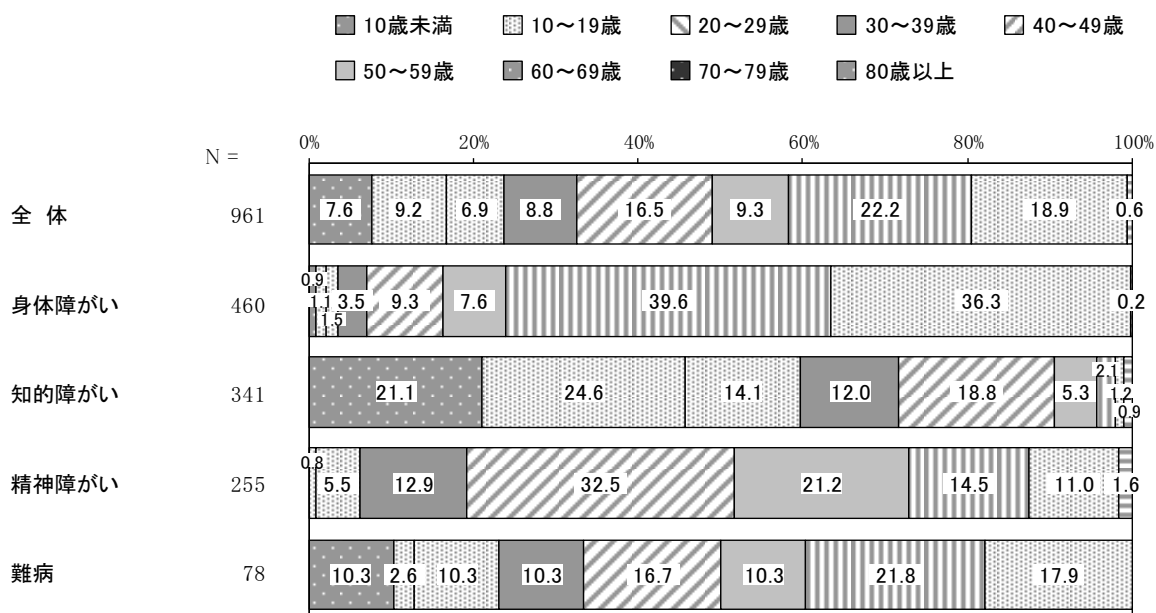
「60～69歳」の割合が22.2%と最も高く、次いで「70～79歳」の割合が18.9%、「40～49歳」の割合が16.5%となっています。

身体障がいでは、「60～69歳」の割合が39.6%と最も高く、次いで「70～79歳」の割合が36.3%となっています。

知的障がいでは、「10～19歳」の割合が24.6%と最も高く、次いで「10歳未満」の割合が21.1%、「40～49歳」の割合が18.8%となっています。

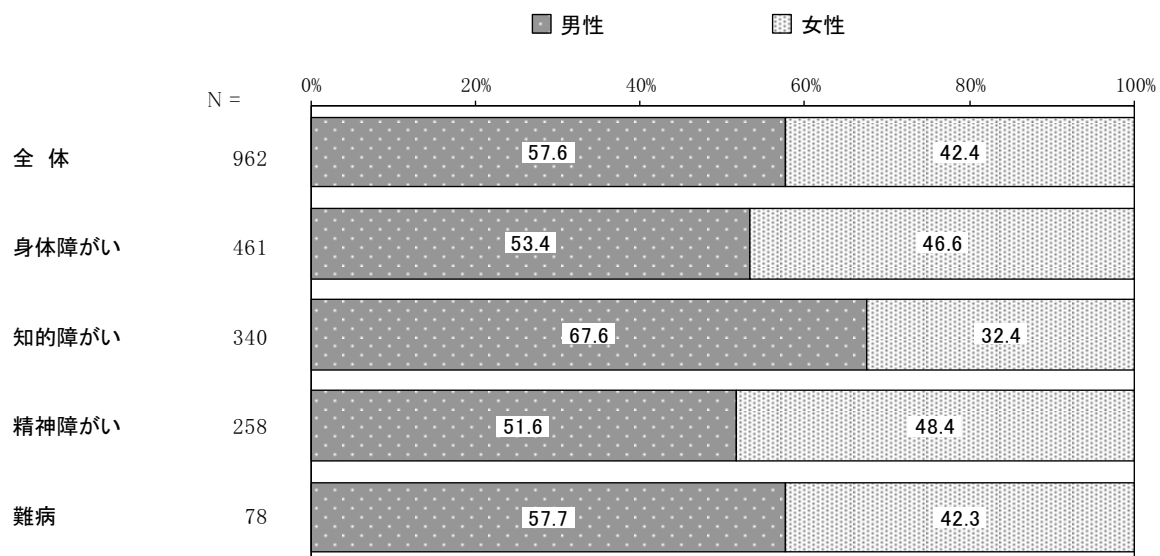
精神障がいでは、「40～49歳」の割合が32.5%と最も高く、次いで「50～59歳」の割合が21.2%、「60～69歳」の割合が14.5%となっています。

難病では、「60～69歳」の割合が21.8%と最も高く、次いで「70～79歳」の割合が17.9%、「40～49歳」の割合が16.7%となっています。



### 問3 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

「男性」の割合が 57.6%、「女性」の割合が 42.4%となっています。  
 身体障がいでは、「男性」の割合が 53.4%、「女性」の割合が 46.6%となっています。  
 知的障がいでは、「男性」の割合が 67.6%、「女性」の割合が 32.4%となっています。  
 精神障がいでは、「男性」の割合が 51.6%、「女性」の割合が 48.4%となっています。  
 難病では、「男性」の割合が 57.7%、「女性」の割合が 42.3%となっています。





#### 問4 あなたがお住まいの地域はどこですか。(○は1つだけ)

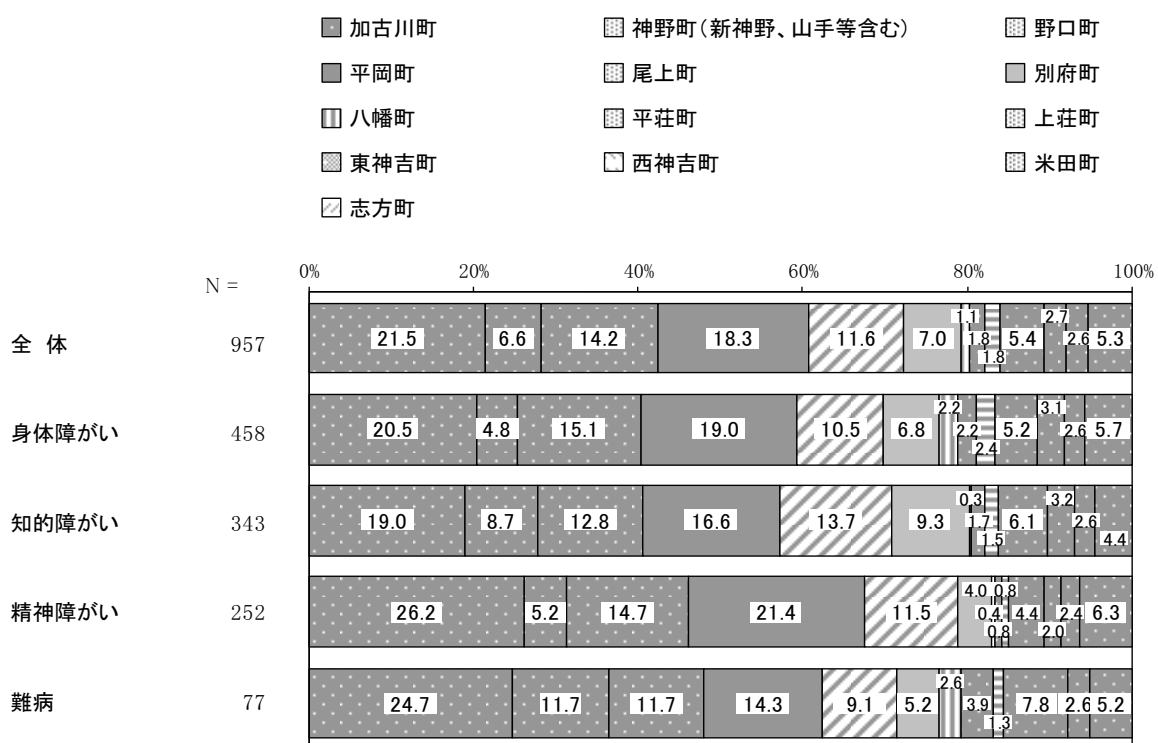
「加古川町」の割合が21.5%と最も高く、次いで「平岡町」の割合が18.3%、「野口町」の割合が14.2%となっています。

身体障がいでは、「加古川町」の割合が20.5%と最も高く、次いで「平岡町」の割合が19.0%、「野口町」の割合が15.1%となっています。

知的障がいでは、「加古川町」の割合が19.0%と最も高く、次いで「平岡町」の割合が16.6%、「尾上町」の割合が13.7%となっています。

精神障がいでは、「加古川町」の割合が26.2%と最も高く、次いで「平岡町」の割合が21.4%、「野口町」の割合が14.7%となっています。

難病では、「加古川町」の割合が24.7%と最も高く、次いで「平岡町」の割合が14.3%、「神野町（新神野、山手等含む）」の割合が11.7%となっています。



問5 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○)

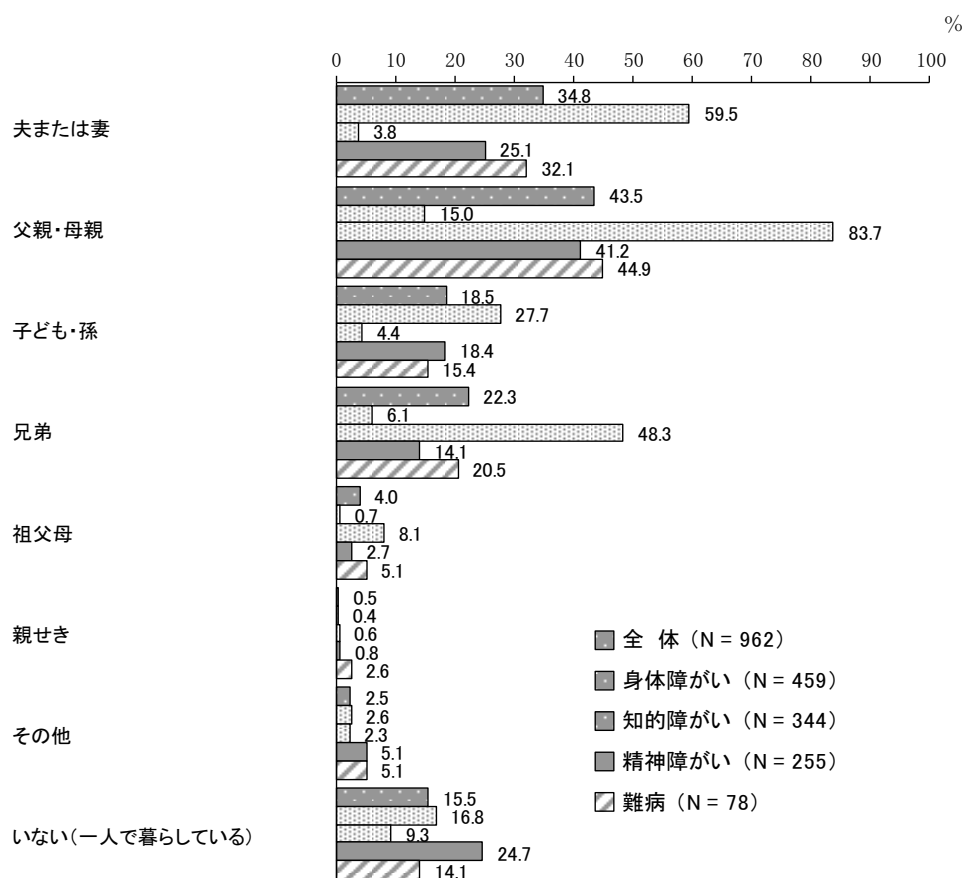
「父親・母親」の割合が43.5%と最も高く、次いで「夫または妻」の割合が34.8%、「兄弟」の割合が22.3%となっています。

身体障がいでは、「夫または妻」の割合が59.5%と最も高く、次いで「子ども・孫」の割合が27.7%、「いない（一人で暮らしている）」の割合が16.8%となっています。

知的障がいでは、「父親・母親」の割合が83.7%と最も高く、次いで「兄弟」の割合が48.3%となっています。

精神障がいでは、「父親・母親」の割合が41.2%と最も高く、次いで「夫または妻」の割合が25.1%、「いない（一人で暮らしている）」の割合が24.7%となっています。

難病では、「父親・母親」の割合が44.9%と最も高く、次いで「夫または妻」の割合が32.1%、「兄弟」の割合が20.5%となっています。



問6 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。(①から⑩それぞれに○を1つ)

① 食事

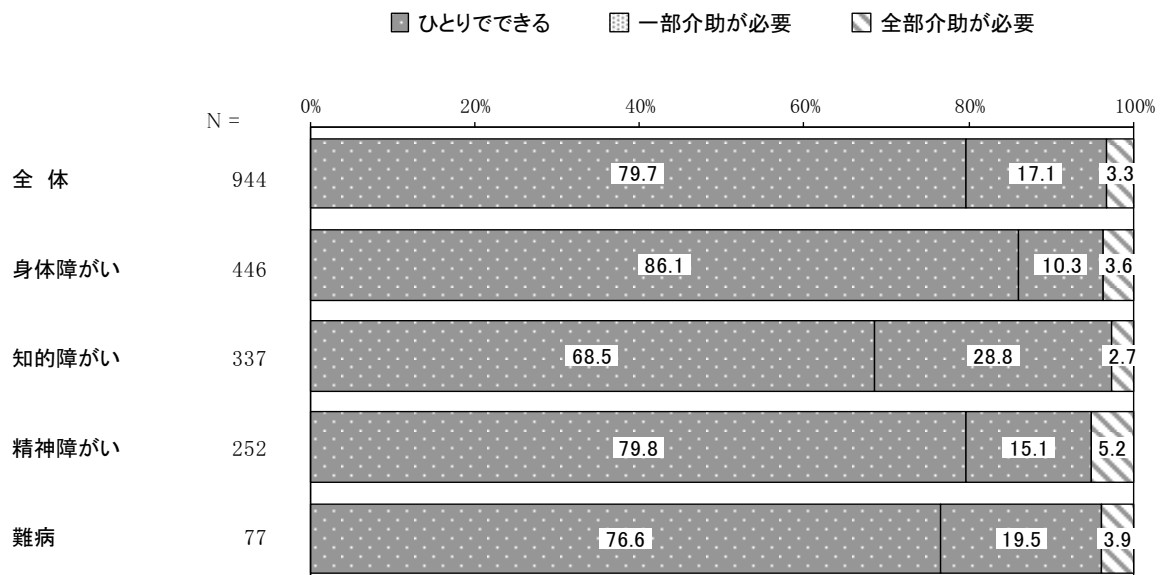
「ひとりでできる」の割合が79.7%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が17.1%となっています。

身体障がいでは、「ひとりでできる」の割合が86.1%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が10.3%となっています。

知的障がいでは、「ひとりでできる」の割合が68.5%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が28.8%となっています。

精神障がいでは、「ひとりでできる」の割合が79.8%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が15.1%となっています。

難病では、「ひとりでできる」の割合が76.6%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が19.5%となっています。



## ② トイレ

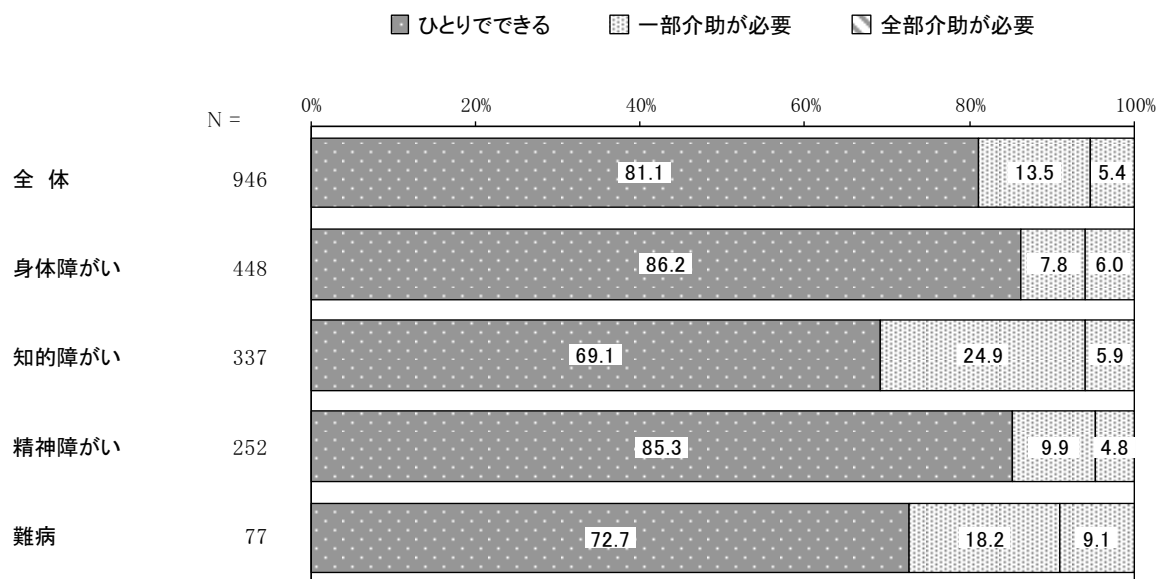
「ひとりでできる」の割合が81.1%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が13.5%となっています。

身体障がいでは、「ひとりでできる」の割合が86.2%と最も高くなっています。

知的障がいでは、「ひとりでできる」の割合が69.1%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が24.9%となっています。

精神障がいでは、「ひとりでできる」の割合が85.3%と最も高くなっています。

難病では、「ひとりでできる」の割合が72.7%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が18.2%となっています。



### ③ 入浴

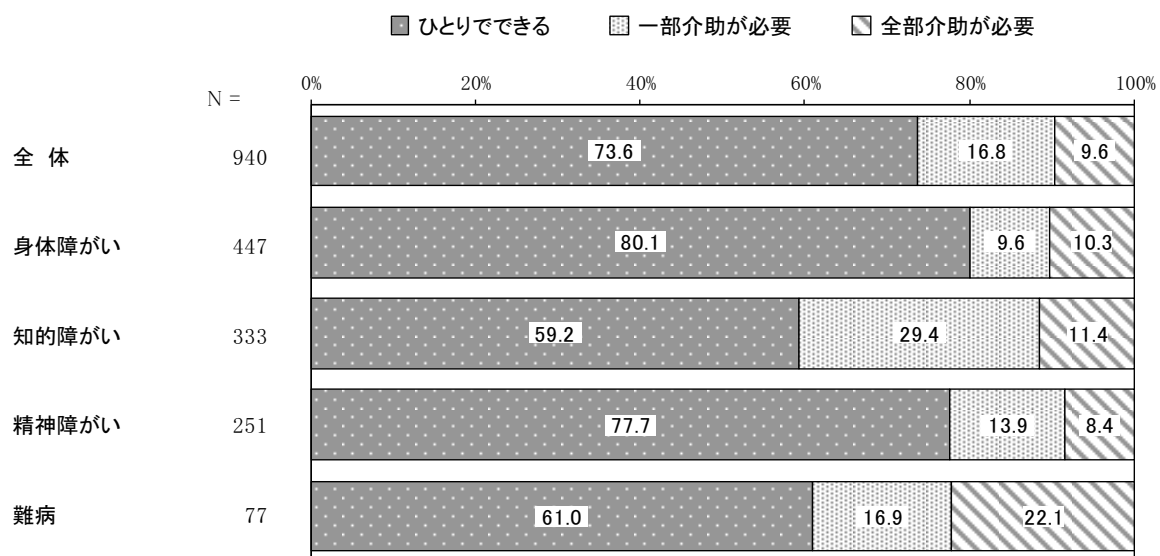
「ひとりでできる」の割合が73.6%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が16.8%となっています。

身体障がいでは、「ひとりでできる」の割合が80.1%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が10.3%となっています。

知的障がいでは、「ひとりでできる」の割合が59.2%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が29.4%、「全部介助が必要」の割合が11.4%となっています。

精神障がいでは、「ひとりでできる」の割合が77.7%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が13.9%となっています。

難病では、「ひとりでできる」の割合が61.0%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が22.1%、「一部介助が必要」の割合が16.9%となっています。



#### ④ 衣服の着脱

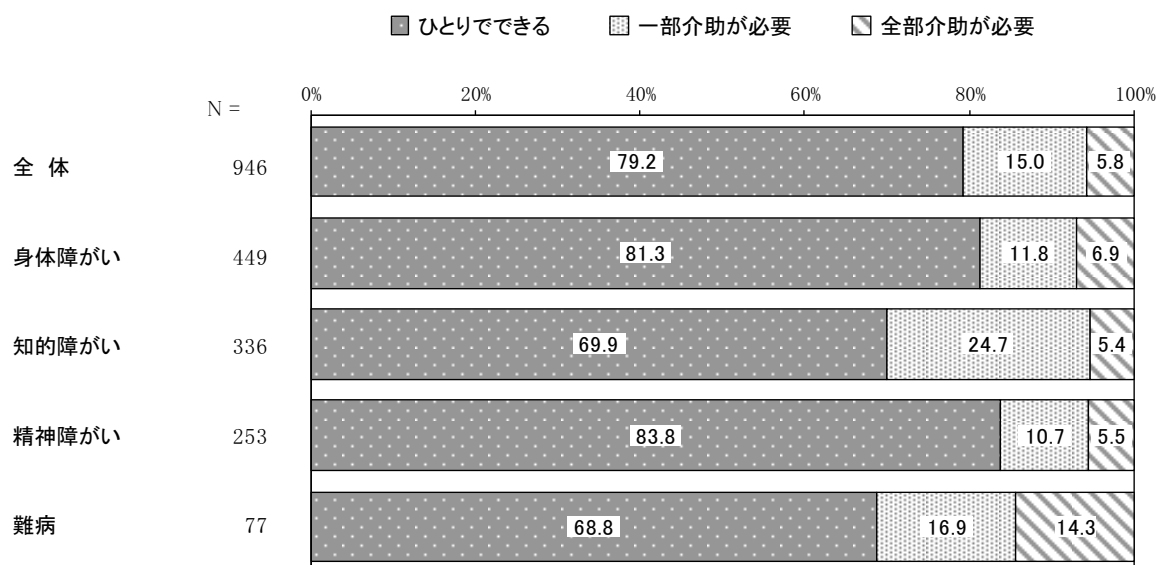
「ひとりでできる」の割合が79.2%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が15.0%となっています。

身体障がいでは、「ひとりでできる」の割合が81.3%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が11.8%となっています。

知的障がいでは、「ひとりでできる」の割合が69.9%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が24.7%となっています。

精神障がいでは、「ひとりでできる」の割合が83.8%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が10.7%となっています。

難病では、「ひとりでできる」の割合が68.8%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が16.9%、「全部介助が必要」の割合が14.3%となっています。



## ⑤ 身だしなみ

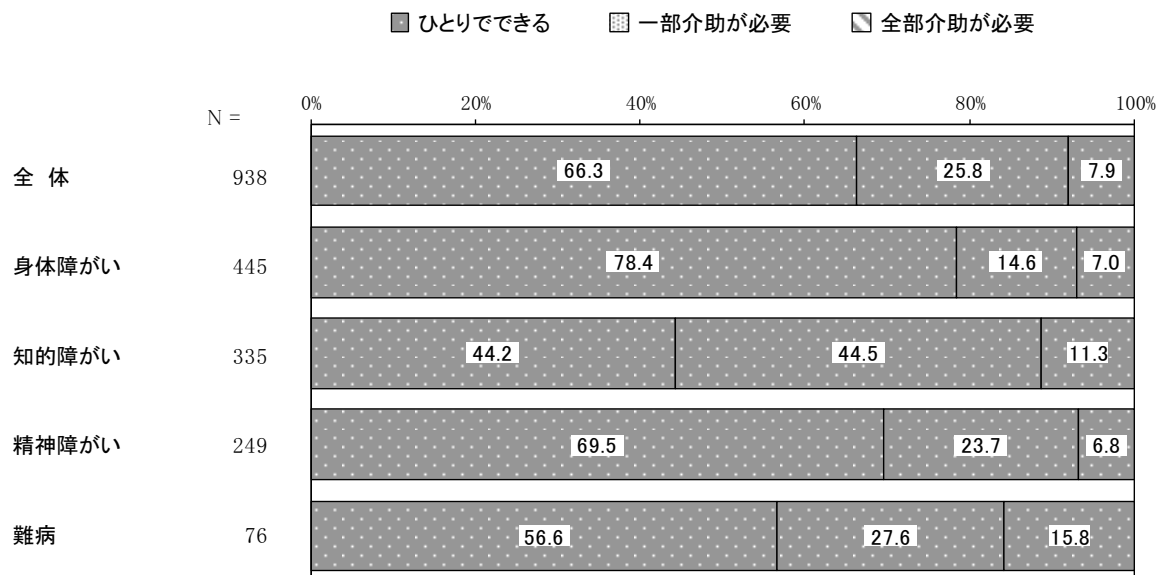
「ひとりでできる」の割合が66.3%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が25.8%となっています。

身体障がいでは、「ひとりでできる」の割合が78.4%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が14.6%となっています。

知的障がいでは、「一部介助が必要」の割合が44.5%と最も高く、次いで「ひとりでできる」の割合が44.2%、「全部介助が必要」の割合が11.3%となっています。

精神障がいでは、「ひとりでできる」の割合が69.5%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が23.7%となっています。

難病では、「ひとりでできる」の割合が56.6%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が27.6%、「全部介助が必要」の割合が15.8%となっています。



## ⑥ 家の中の移動

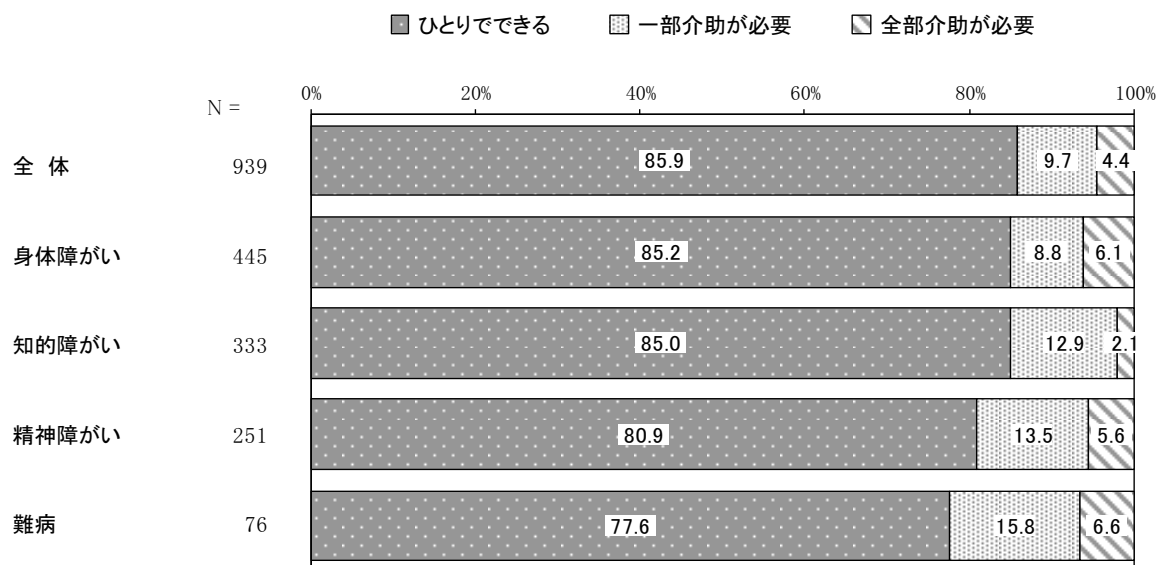
「ひとりでできる」の割合が85.9%と最も高くなっています。

身体障がいでは、「ひとりでできる」の割合が85.2%と最も高くなっています。

知的障がいでは、「ひとりでできる」の割合が85.0%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が12.9%となっています。

精神障がいでは、「ひとりでできる」の割合が80.9%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が13.5%となっています。

難病では、「ひとりでできる」の割合が77.6%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が15.8%となっています。





## ⑦ 外出

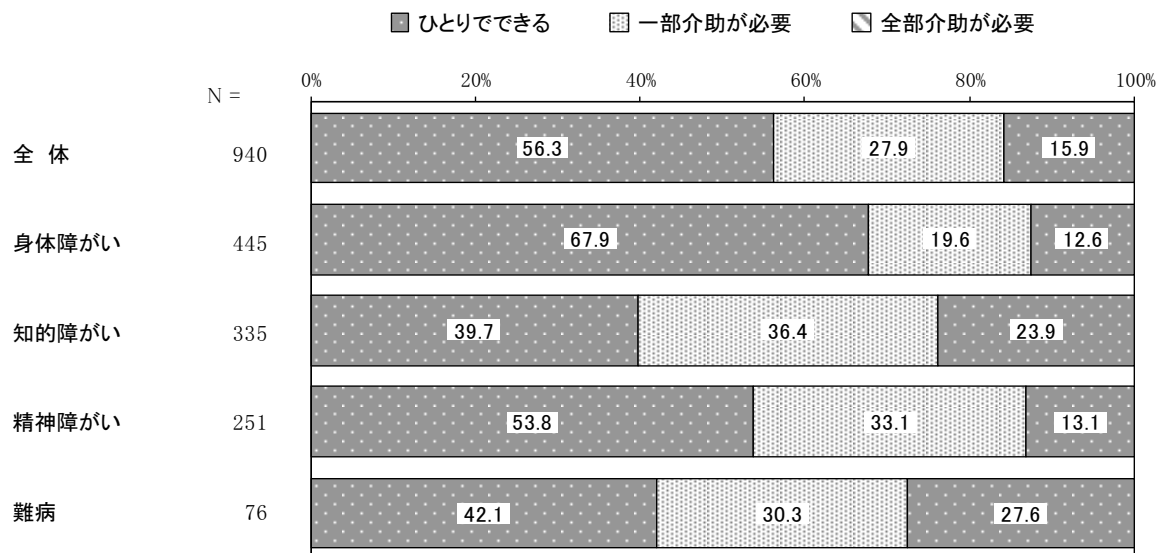
「ひとりでできる」の割合が56.3%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が27.9%、「全部介助が必要」の割合が15.9%となっています。

身体障がいでは、「ひとりでできる」の割合が67.9%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が19.6%、「全部介助が必要」の割合が12.6%となっています。

知的障がいでは、「ひとりでできる」の割合が39.7%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が36.4%、「全部介助が必要」の割合が23.9%となっています。

精神障がいでは、「ひとりでできる」の割合が53.8%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が33.1%、「全部介助が必要」の割合が13.1%となっています。

難病では、「ひとりでできる」の割合が42.1%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が30.3%、「全部介助が必要」の割合が27.6%となっています。



## ⑧ 家族以外の人との意思疎通

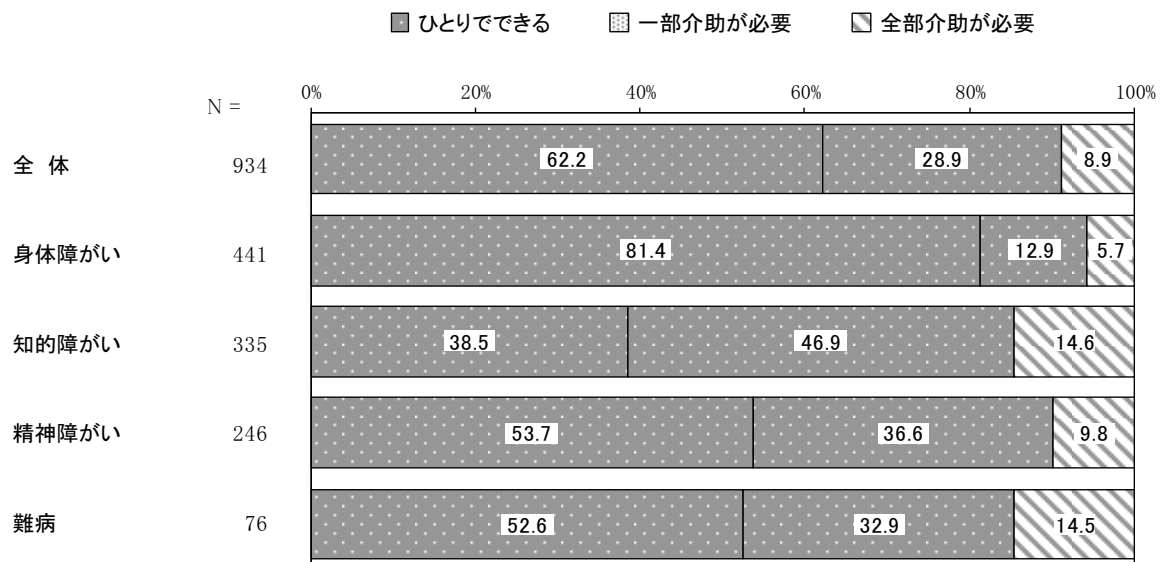
「ひとりでできる」の割合が62.2%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が28.9%となっています。

身体障がいでは、「ひとりでできる」の割合が81.4%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が12.9%となっています。

知的障がいでは、「一部介助が必要」の割合が46.9%と最も高く、次いで「ひとりでできる」の割合が38.5%、「全部介助が必要」の割合が14.6%となっています。

精神障がいでは、「ひとりでできる」の割合が53.7%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が36.6%となっています。

難病では、「ひとりでできる」の割合が52.6%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が32.9%、「全部介助が必要」の割合が14.5%となっています。



## ⑨ お金の管理

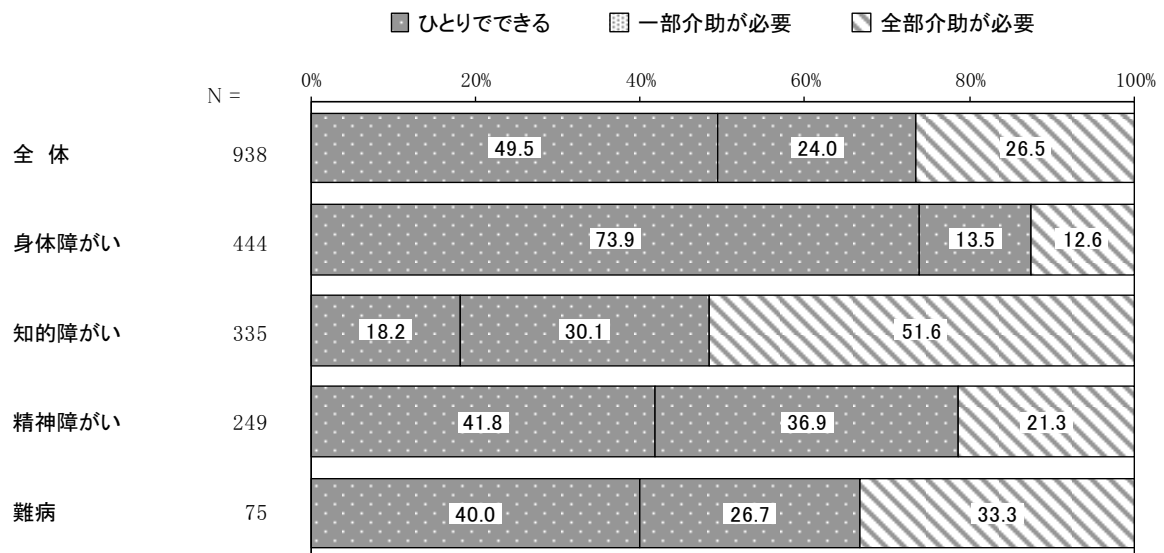
「ひとりでできる」の割合が49.5%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が26.5%、「一部介助が必要」の割合が24.0%となっています。

身体障がいでは、「ひとりでできる」の割合が73.9%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が13.5%、「全部介助が必要」の割合が12.6%となっています。

知的障がいでは、「全部介助が必要」の割合が51.6%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が30.1%、「ひとりでできる」の割合が18.2%となっています。

精神障がいでは、「ひとりでできる」の割合が41.8%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が36.9%、「全部介助が必要」の割合が21.3%となっています。

難病では、「ひとりでできる」の割合が40.0%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が33.3%、「一部介助が必要」の割合が26.7%となっています。



## ⑩ 薬の管理

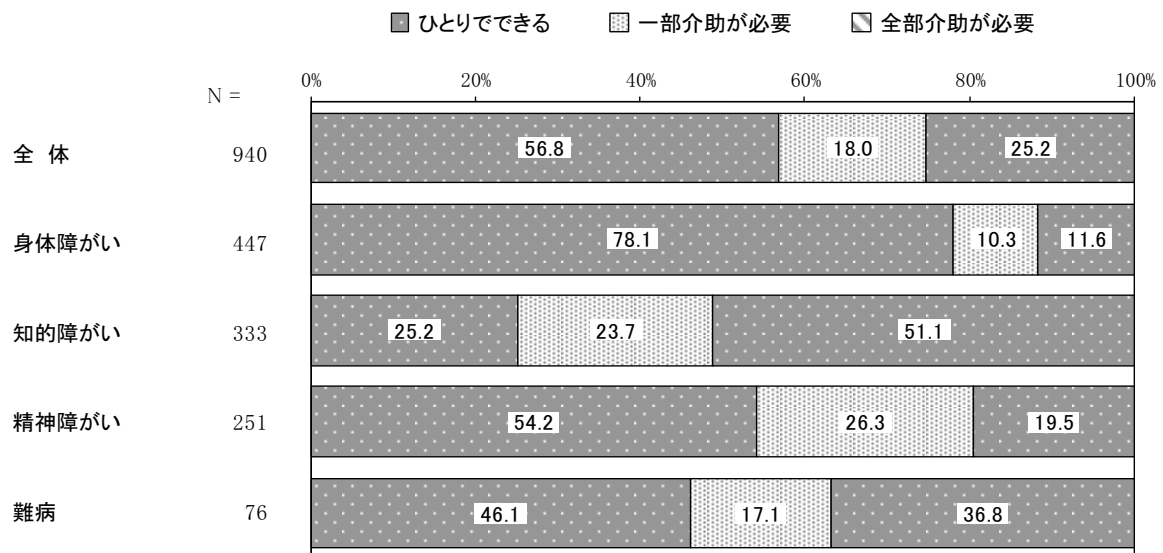
「ひとりでできる」の割合が56.8%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が25.2%、「一部介助が必要」の割合が18.0%となっています。

身体障がいでは、「ひとりでできる」の割合が78.1%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が11.6%、「一部介助が必要」の割合が10.3%となっています。

知的障がいでは、「全部介助が必要」の割合が51.1%と最も高く、次いで「ひとりでできる」の割合が25.2%、「一部介助が必要」の割合が23.7%となっています。

精神障がいでは、「ひとりでできる」の割合が54.2%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が26.3%、「全部介助が必要」の割合が19.5%となっています。

難病では、「ひとりでできる」の割合が46.1%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が36.8%、「一部介助が必要」の割合が17.1%となっています。



問6で「一部介助が必要」又は「全部介助が必要」と答えた方

問7 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

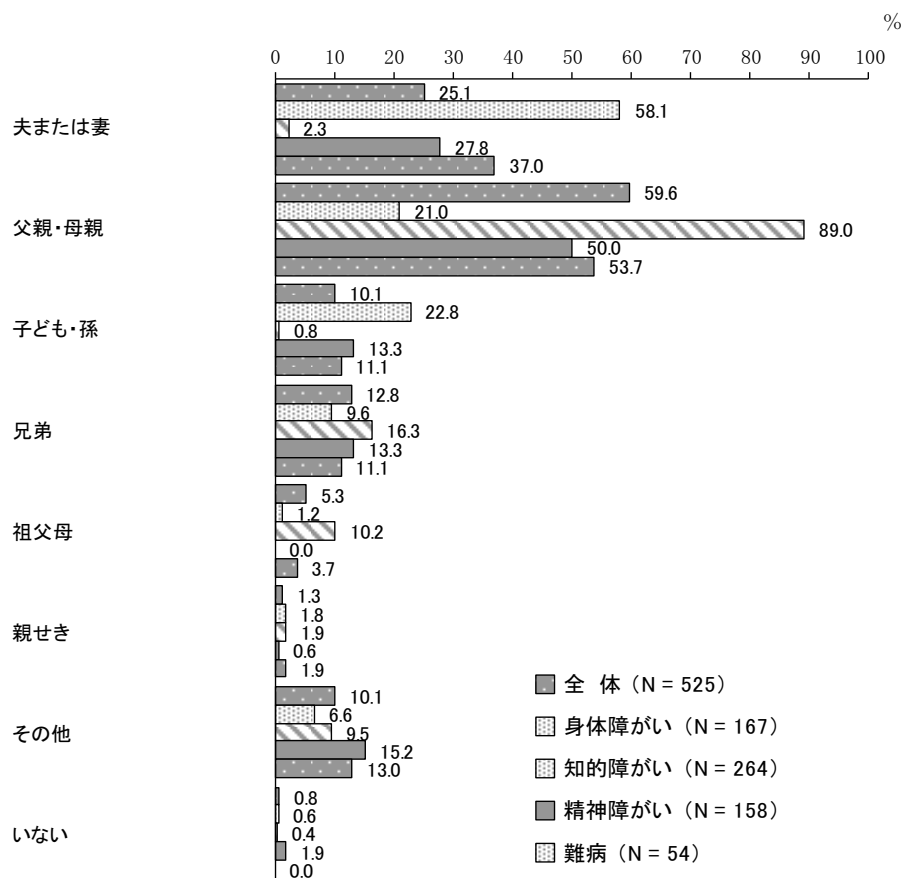
「父親・母親」の割合が 59.6%と最も高く、次いで「夫または妻」の割合が 25.1%、「兄弟」の割合が 12.8%となっています。

身体障がいでは、「夫または妻」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「子ども・孫」の割合が 22.8%、「父親・母親」の割合が 21.0%となっています。

知的障がいでは、「父親・母親」の割合が 89.0%と最も高く、次いで「兄弟」の割合が 16.3%、「祖父母」の割合が 10.2%となっています。

精神障がいでは、「父親・母親」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「夫または妻」の割合が 27.8%、「子ども・孫」の割合が 13.3%となっています。

難病では、「父親・母親」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「夫または妻」の割合が 37.0%、「子ども・孫」の割合が 11.1%となっています。



問7で1. ～6. を答えた方

問8 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方についてお答えください。

① 年代（平成29年7月1日現在）

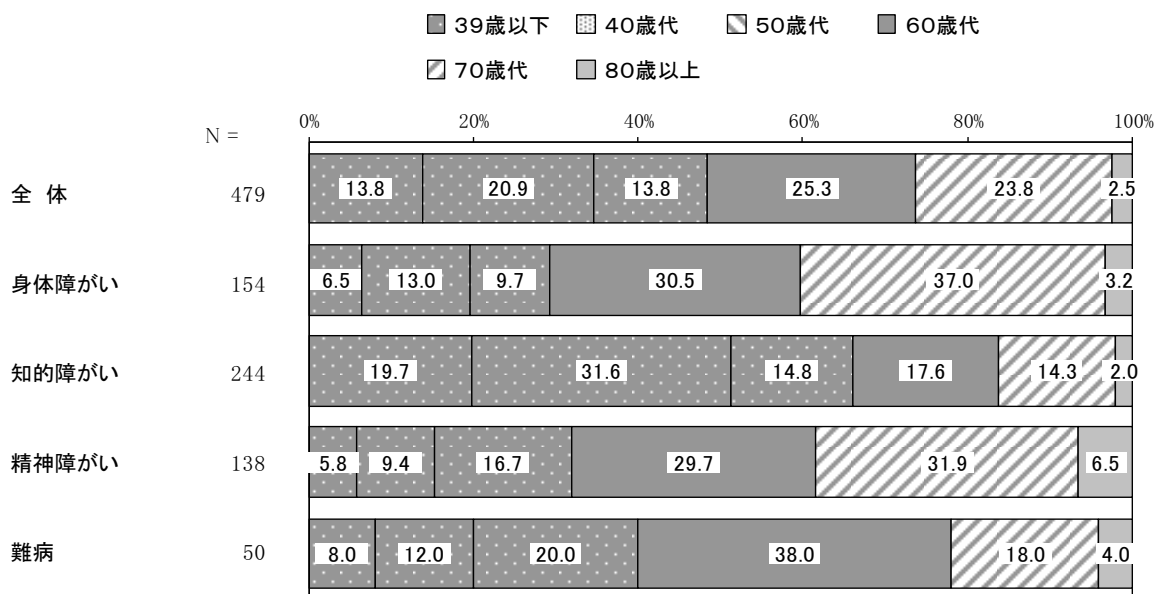
「60歳代」の割合が25.3%と最も高く、次いで「70歳代」の割合が23.8%、「40歳代」の割合が20.9%となっています。

身体障がいでは、「70歳代」の割合が37.0%と最も高く、次いで「60歳代」の割合が30.5%、「40歳代」の割合が13.0%となっています。

知的障がいでは、「40歳代」の割合が31.6%と最も高く、次いで「39歳以下」の割合が19.7%、「60歳代」の割合が17.6%となっています。

精神障がいでは、「70歳代」の割合が31.9%と最も高く、次いで「60歳代」の割合が29.7%、「50歳代」の割合が16.7%となっています。

難病では、「60歳代」の割合が38.0%と最も高く、次いで「50歳代」の割合が20.0%、「70歳代」の割合が18.0%となっています。



## ② 性別（いずれか１つに○）

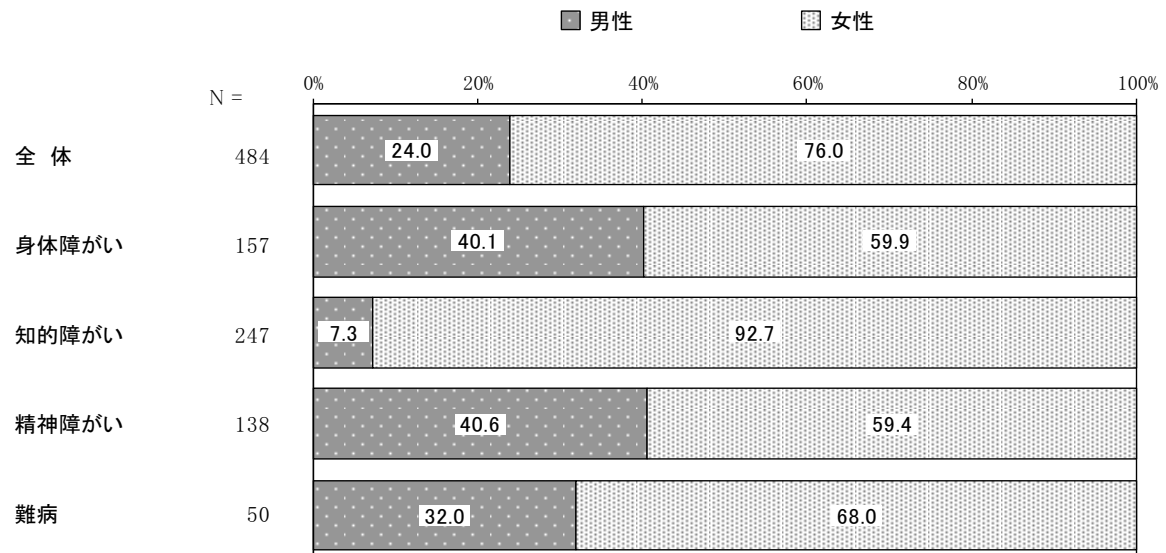
「男性」の割合が 24.0%、「女性」の割合が 76.0%となっています。

身体障がいでは、「男性」の割合が 40.1%、「女性」の割合が 59.9%となっています。

知的障がいでは、「男性」の割合が 7.3%、「女性」の割合が 92.7%となっています。

精神障がいでは、「男性」の割合が 40.6%、「女性」の割合が 59.4%となっています。

難病では、「男性」の割合が 32.0%、「女性」の割合が 68.0%となっています。



③ 主な介助者はあなたと同居していますか（いずれか1つに○）

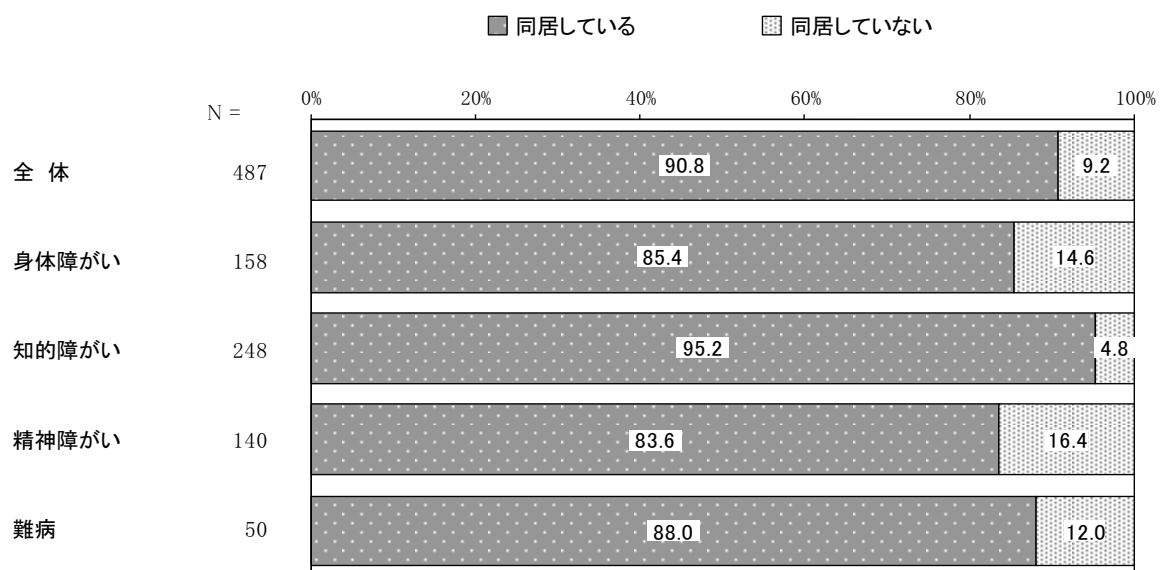
「同居している」の割合が90.8%、「同居していない」の割合が9.2%となっています。

身体障がいでは、「同居している」の割合が85.4%、「同居していない」の割合が14.6%となっています。

知的障がいでは、「同居している」の割合が95.2%、「同居していない」の割合が4.8%となっています。

精神障がいでは、「同居している」の割合が83.6%、「同居していない」の割合が16.4%となっています。

難病では、「同居している」の割合が88.0%、「同居していない」の割合が12.0%となっています。





④ 主な介助者の昼間の生活状況は、次のうちどれに当てはまりますか。(〇は1つだけ)

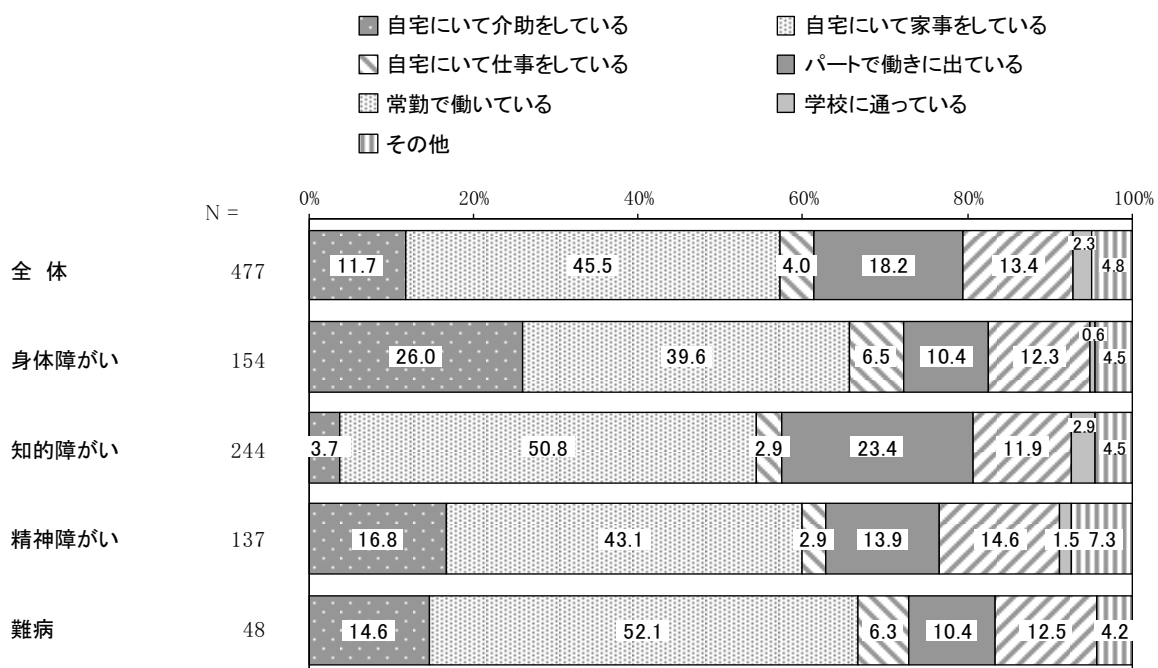
「自宅にいて家事をしている」の割合が45.5%と最も高く、次いで「パートで働きに出ている」の割合が18.2%、「常勤で働いている」の割合が13.4%となっています。

身体障がいでは、「自宅にいて家事をしている」の割合が39.6%と最も高く、次いで「自宅にいて介助をしている」の割合が26.0%、「常勤で働いている」の割合が12.3%となっています。

知的障がいでは、「自宅にいて家事をしている」の割合が50.8%と最も高く、次いで「パートで働きに出ている」の割合が23.4%、「常勤で働いている」の割合が11.9%となっています。

精神障がいでは、「自宅にいて家事をしている」の割合が43.1%と最も高く、次いで「自宅にいて介助をしている」の割合が16.8%、「常勤で働いている」の割合が14.6%となっています。

難病では、「自宅にいて家事をしている」の割合が52.1%と最も高く、次いで「自宅にいて介助をしている」の割合が14.6%、「常勤で働いている」の割合が12.5%となっています。



## 2 障がいの状況について

問9 あなたの障害は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

### ①すべての障害

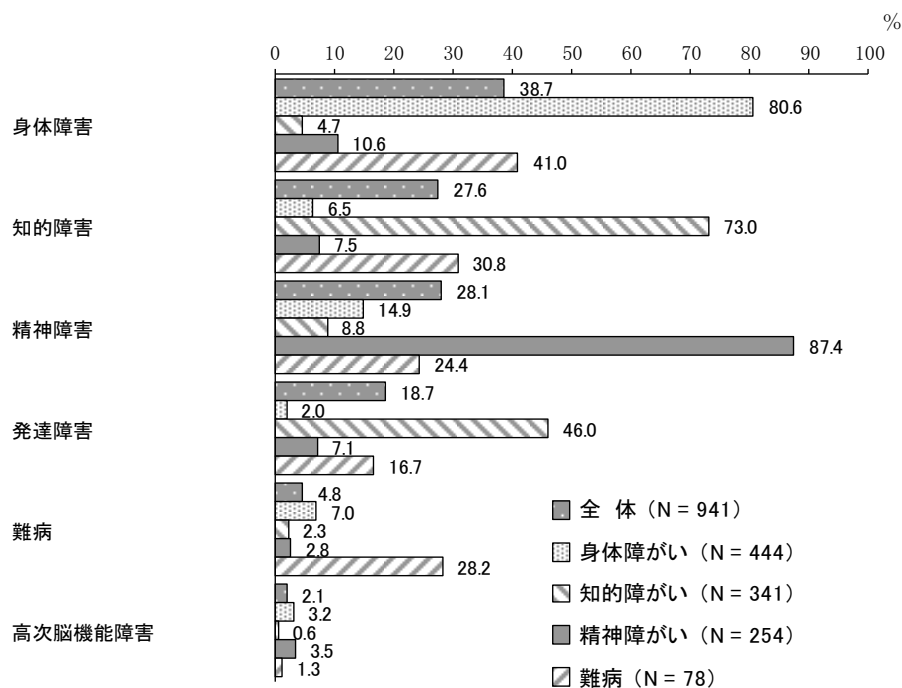
「身体障害」の割合が38.7%と最も高く、次いで「精神障害」の割合が28.1%、「知的障害」の割合が27.6%となっています。

身体障がいでは、「身体障害」の割合が80.6%と最も高く、次いで「精神障害」の割合が14.9%となっています。

知的障がいでは、「知的障害」の割合が73.0%と最も高く、次いで「発達障害」の割合が46.0%となっています。

精神障がいでは、「精神障害」の割合が87.4%と最も高く、次いで「身体障害」の割合が10.6%となっています。

難病では、「身体障害」の割合が41.0%と最も高く、次いで「知的障害」の割合が30.8%、「難病」の割合が28.2%となっています。



## ②主な障害

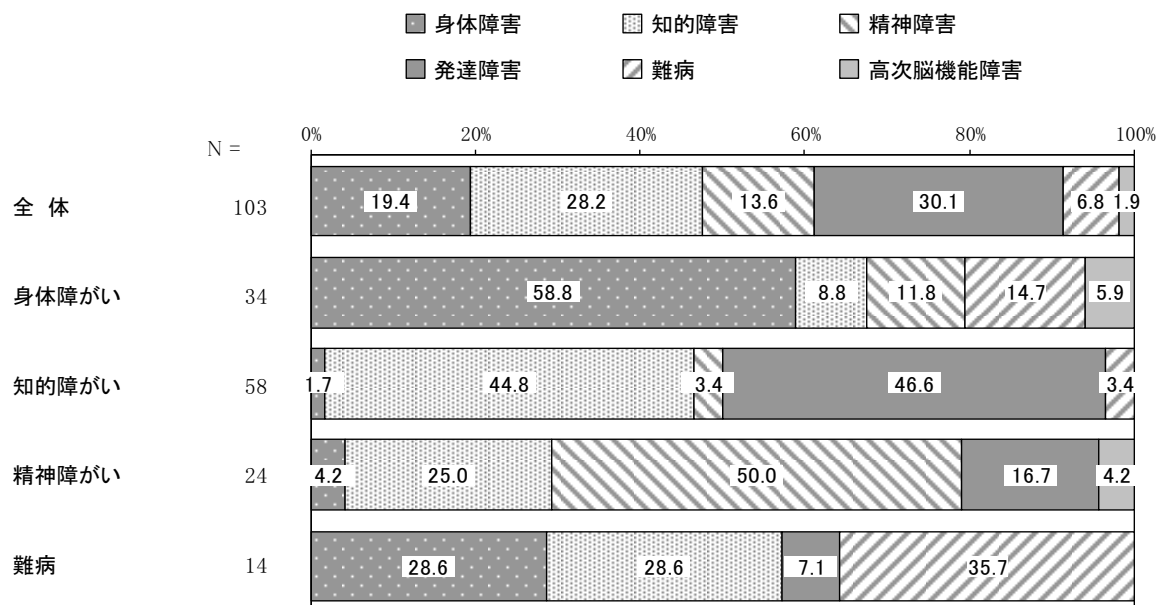
「発達障害」の割合が30.1%と最も高く、次いで「知的障害」の割合が28.2%、「身体障害」の割合が19.4%となっています。

身体障がいでは、「身体障害」の割合が58.8%と最も高く、次いで「難病」の割合が14.7%、「精神障害」の割合が11.8%となっています。

知的障がいでは、「発達障害」の割合が46.6%と最も高く、次いで「知的障害」の割合が44.8%となっています。

精神障がいでは、「精神障害」の割合が50.0%と最も高く、次いで「知的障害」の割合が25.0%、「発達障害」の割合が16.7%となっています。

難病では、「難病」の割合が35.7%と最も高く、次いで「身体障害」、「知的障害」の割合が28.6%となっています。



問 10 あなたがお持ちの障害者手帳などについてお答えください。

①手帳などの種類（あてはまるものすべてに○）

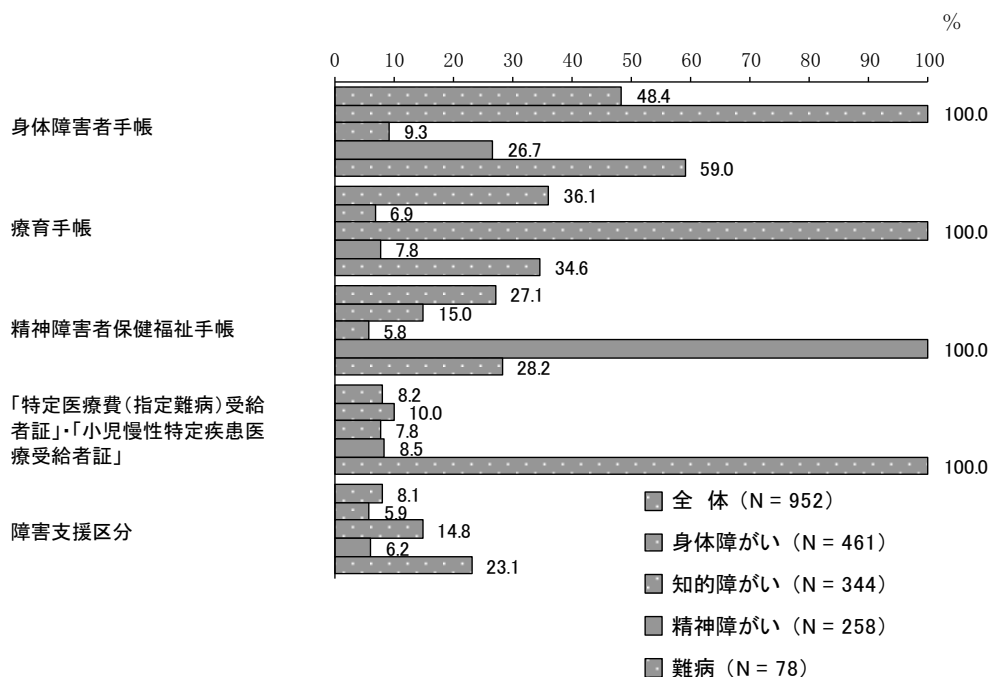
「身体障害者手帳」の割合が48.4%と最も高く、次いで「療育手帳」の割合が36.1%、「精神障害者保健福祉手帳」の割合が27.1%となっています。

身体障がいでは、「身体障害者手帳」の割合が100.0%と最も高く、次いで「精神障害者保健福祉手帳」の割合が15.0%、「「特定医療費（指定難病）受給者証」・「小児慢性特定疾患医療受給者証」」の割合が10.0%となっています。

知的障がいでは、「療育手帳」の割合が100.0%と最も高く、次いで「障害支援区分」の割合が14.8%となっています。

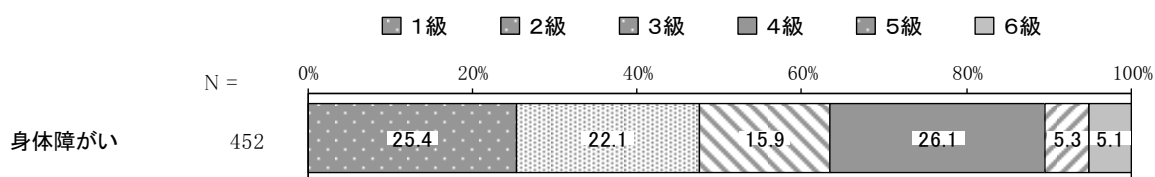
精神障がいでは、「精神障害者保健福祉手帳」の割合が100.0%と最も高く、次いで「身体障害者手帳」の割合が26.7%となっています。

難病では、「「特定医療費（指定難病）受給者証」・「小児慢性特定疾患医療受給者証」」の割合が100.0%と最も高く、次いで「身体障害者手帳」の割合が59.0%、「療育手帳」の割合が34.6%となっています。



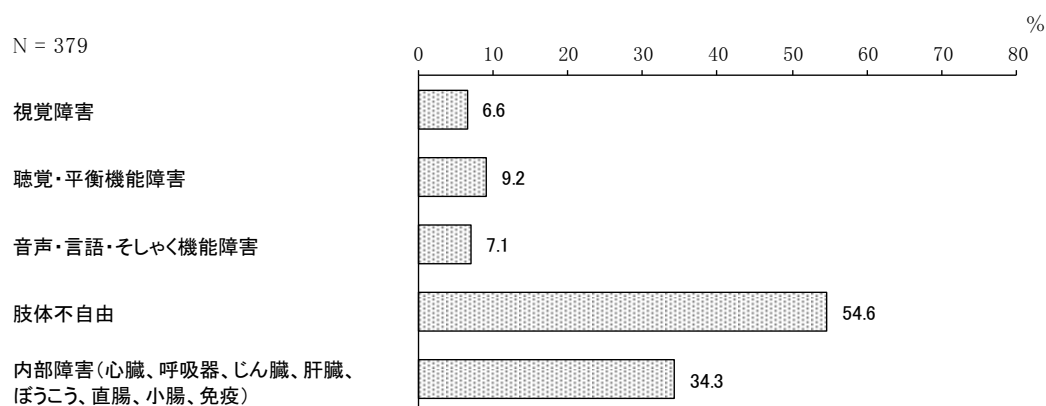
(1) -① 身体障がい 等級は何級ですか。(いずれか1つに○)

「4級」の割合が26.1%と最も高く、次いで「1級」の割合が25.4%、「2級」の割合が22.1%となっています。



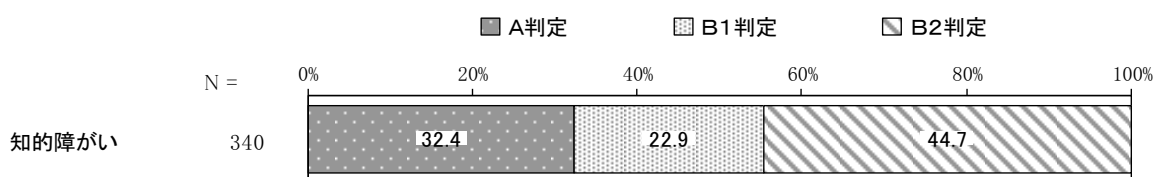
(1) -② 身体障がい 障害は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「肢体不自由」の割合が54.6%と最も高く、次いで「内部障害(心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫)」の割合が34.3%となっています。



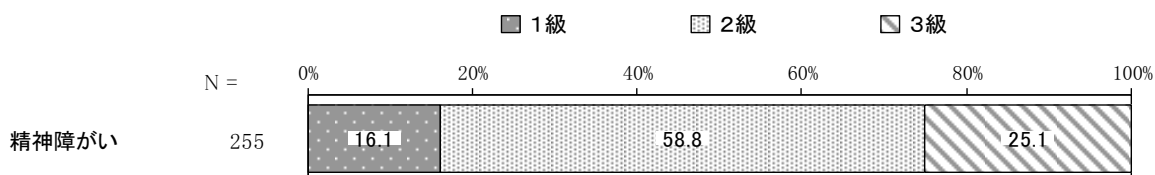
(2) 療育手帳の判定

「B2判定」の割合が44.7%と最も高く、次いで「A判定」の割合が32.4%、「B1判定」の割合が22.9%となっています。



(3) 精神障害者保健福祉手帳の等級

「2級」の割合が58.8%と最も高く、次いで「3級」の割合が25.1%、「1級」の割合が16.1%となっています。



#### 4. 「特定医療費（指定難病）受給者証」・「小児慢性特定疾患医療受給者証」の交付状況

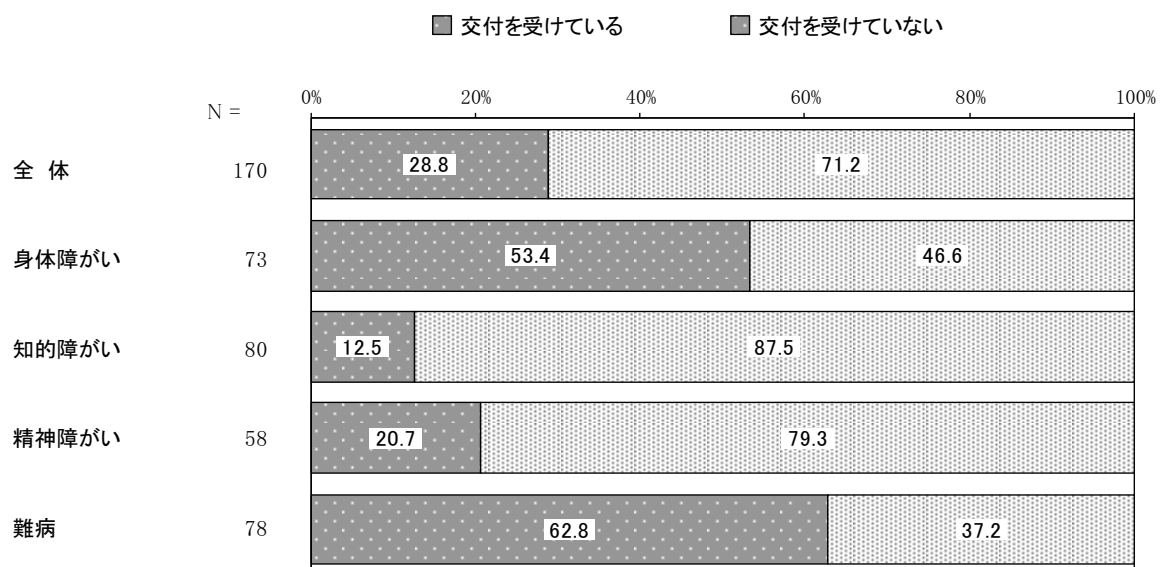
「交付を受けている」の割合が28.8%、「交付を受けていない」の割合が71.2%となっています。

身体障がいでは、「交付を受けている」の割合が53.4%、「交付を受けていない」の割合が46.6%となっています。

知的障がいでは、「交付を受けている」の割合が12.5%、「交付を受けていない」の割合が87.5%となっています。

精神障がいでは、「交付を受けている」の割合が20.7%、「交付を受けていない」の割合が79.3%となっています。

難病では、「交付を受けている」の割合が62.8%、「交付を受けていない」の割合が37.2%となっています。



## 5. 障害支援区分

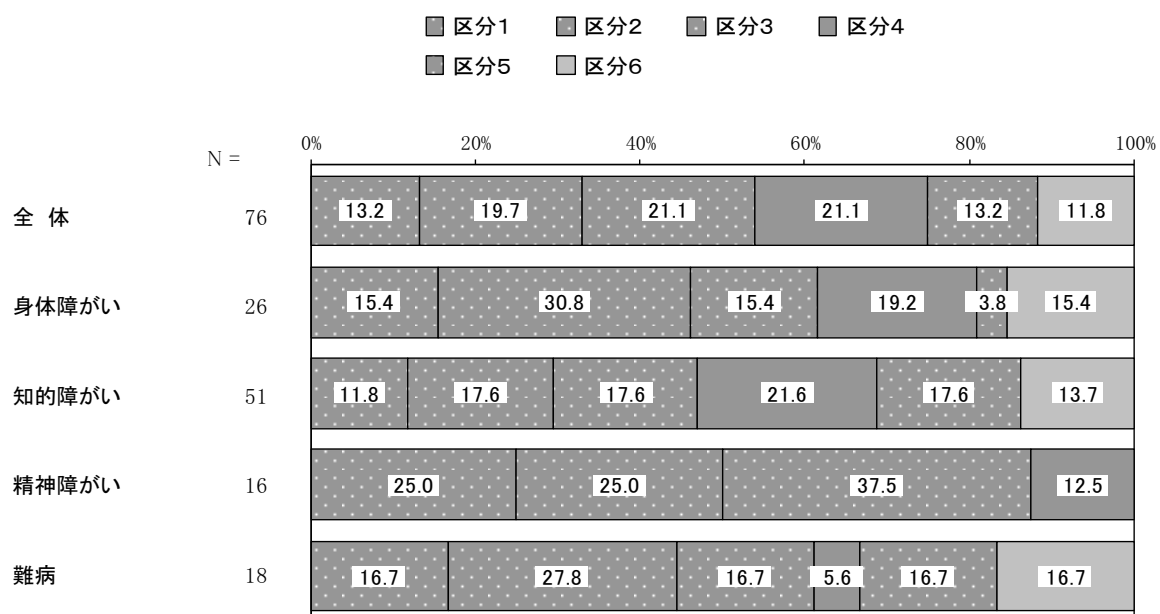
「区分3」、「区分4」の割合が21.1%と最も高く、次いで、「区分2」の割合が19.7%となっています。

身体障がいでは、「区分2」の割合が30.8%と最も高く、次いで「区分4」の割合が19.2%、「区分1」、「区分3」、「区分6」の割合が15.4%となっています。

知的障がいでは、「区分4」の割合が21.6%と最も高く、次いで「区分2」、「区分3」、「区分5」の割合が17.6%となっています。

精神障がいでは、「区分3」の割合が37.5%と最も高く、次いで「区分1」、「区分2」の割合が25.0%となっています。

難病では、「区分2」の割合が27.8%と最も高く、次いで「区分1」、「区分3」、「区分5」、「区分6」の割合が16.7%となっています。



# 問 11 あなたが障害者手帳を初めて取得したのは何歳のときですか。

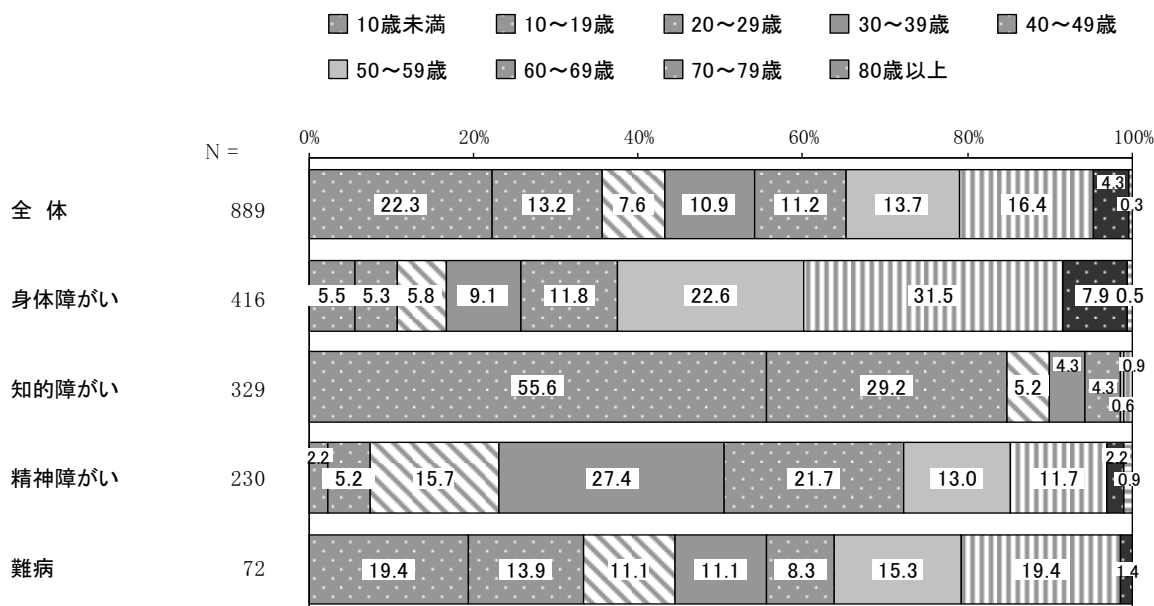
「10 歳未満」の割合が 22.3%と最も高く、次いで「60～69 歳」の割合が 16.4%、「50～59 歳」の割合が 13.7%となっています。

身体障がいでは、「60～69 歳」の割合が 31.5%と最も高く、次いで「50～59 歳」の割合が 22.6%、「40～49 歳」の割合が 11.8%となっています。

知的障がいでは、「10 歳未満」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「10～19 歳」の割合が 29.2%となっています。

精神障がいでは、「30～39 歳」の割合が 27.4%と最も高く、次いで「40～49 歳」の割合が 21.7%、「20～29 歳」の割合が 15.7%となっています。

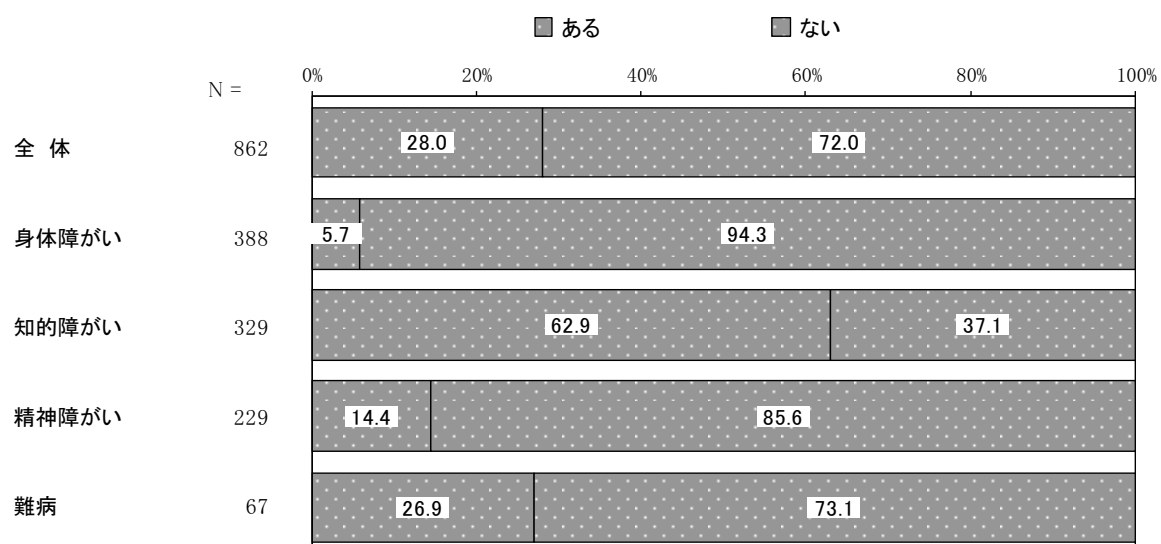
難病では、「10 歳未満」、「60～69 歳」の割合が 19.4%と最も高く、次いで、「50～59 歳」の割合が 15.3%となっています。





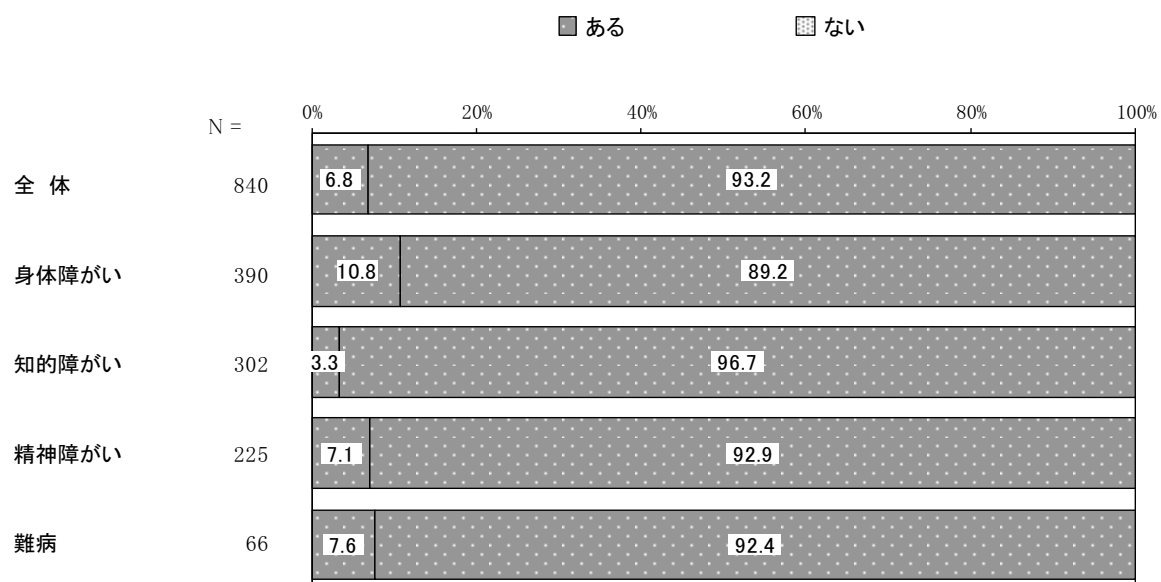
問 12 あなたは発達障害と診断されたことがありますか。(○は1つだけ)

「ある」の割合が 28.0%、「ない」の割合が 72.0%となっています。  
 身体障がいでは、「ある」の割合が 5.7%、「ない」の割合が 94.3%となっています。  
 知的障がいでは、「ある」の割合が 62.9%、「ない」の割合が 37.1%となっています。  
 精神障がいでは、「ある」の割合が 14.4%、「ない」の割合が 85.6%となっています。  
 難病では、「ある」の割合が 26.9%、「ない」の割合が 73.1%となっています。



問 13 あなたは高次脳機能障害として診断されたことがありますか。(○は1つだけ)

「ある」の割合が 6.8%、「ない」の割合が 93.2%となっています。  
 身体障がいでは、「ある」の割合が 10.8%、「ない」の割合が 89.2%となっています。  
 知的障がいでは、「ある」の割合が 3.3%、「ない」の割合が 96.7%となっています。  
 精神障がいでは、「ある」の割合が 7.1%、「ない」の割合が 92.9%となっています。  
 難病では、「ある」の割合が 7.6%、「ない」の割合が 92.4%となっています。



問 14 問 13 で「ある」を選択した場合、その関連障害をお答えください。  
(あてはまるものすべてに○)

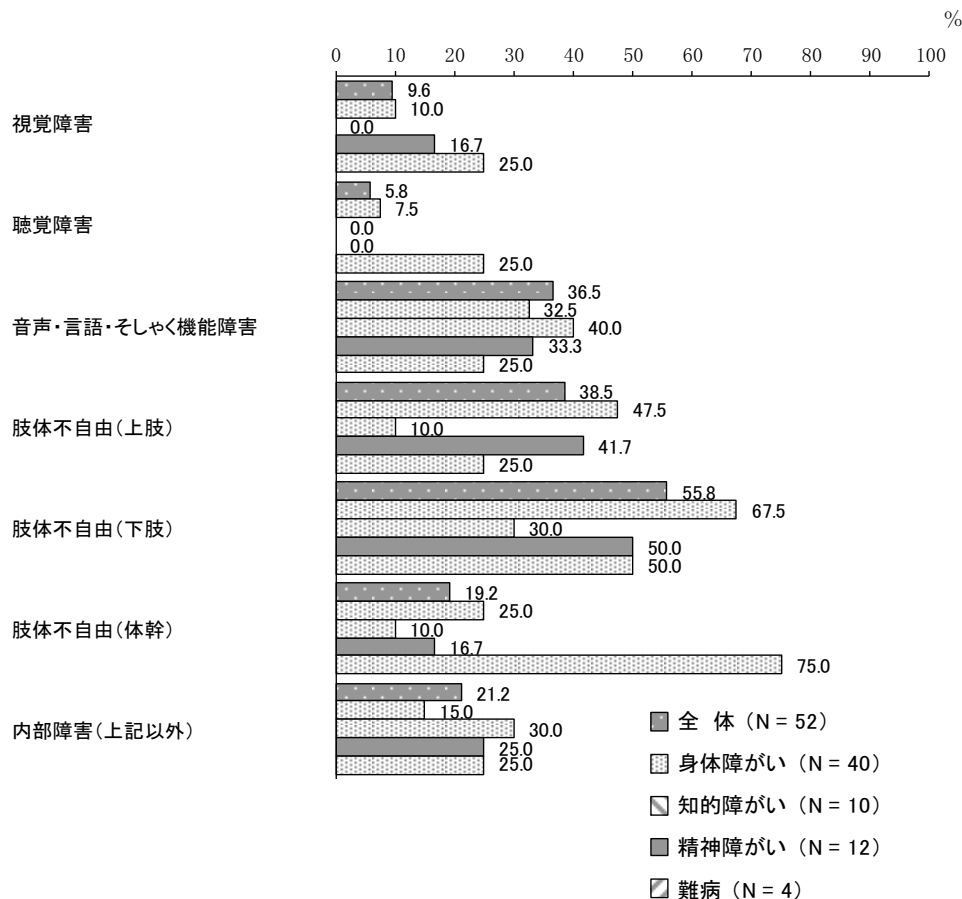
「肢体不自由（下肢）」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「肢体不自由（上肢）」の割合が 38.5%、「音声・言語・そしゃく機能障害」の割合が 36.5%となっています。

身体障がいでは、「肢体不自由（下肢）」の割合が 67.5%と最も高く、次いで「肢体不自由（上肢）」の割合が 47.5%、「音声・言語・そしゃく機能障害」の割合が 32.5%となっています。

知的障がいでは、「音声・言語・そしゃく機能障害」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「肢体不自由（下肢）」の割合が 30.0%となっています。

精神障がいでは、「肢体不自由（下肢）」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「肢体不自由（上肢）」の割合が 41.7%、「音声・言語・そしゃく機能障害」の割合が 33.3%となっています。

難病では、「肢体不自由（体幹）」が 3 件、「肢体不自由（下肢）」が 2 件、「視覚障害」、「聴覚障害」、「音声・言語・そしゃく機能障害」、「肢体不自由（上肢）」、「内部障害（1～6 以外）」が 1 件となっています。



問 15 あなたが現在受けている医療的ケアをご回答ください。  
(あてはまるものすべてに○)

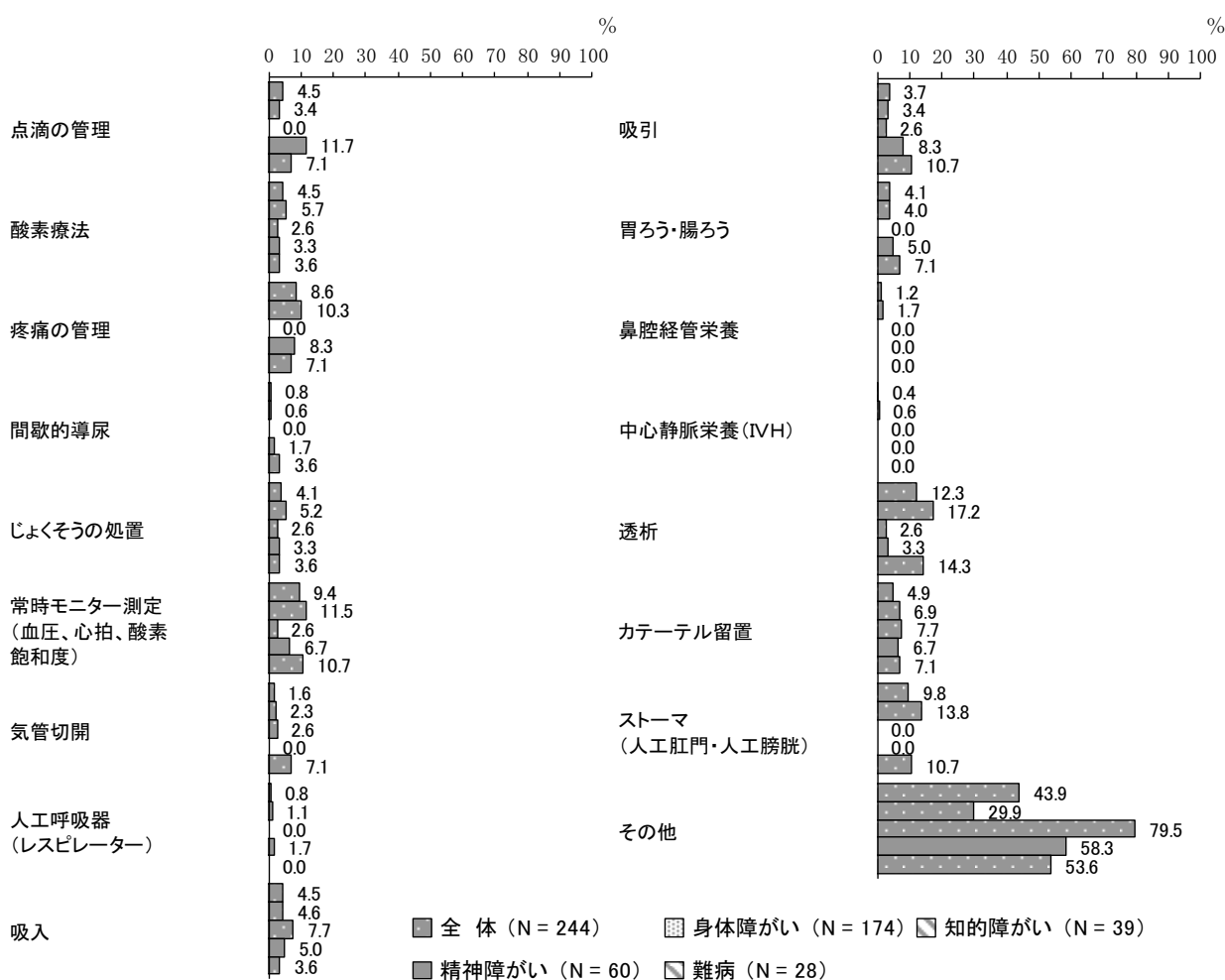
「透析」の割合が 12.3%と最も高くなっています。

身体障がいでは、「透析」の割合が 17.2%と最も高く、次いで「ストーマ（人工肛門・人工膀胱）」の割合が 13.8%、「常時モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度）」の割合が 11.5%となっています。

知的障がいでは、「吸入」、「カテーテル留置」の割合が 7.7%と最も高くなっています。

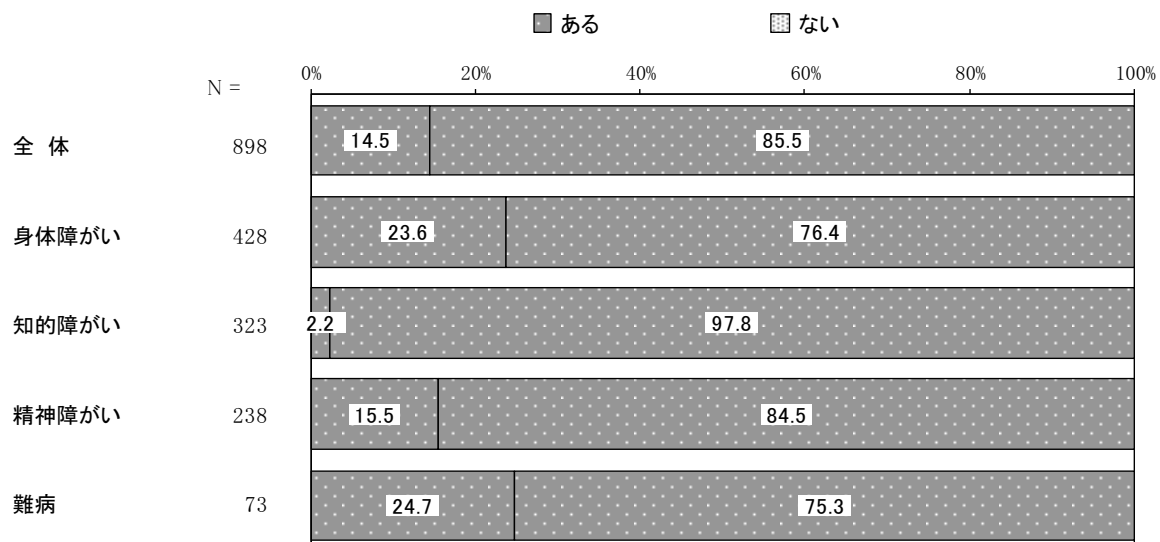
精神障がいでは、「点滴の管理」の割合が 11.7%と最も高くなっています。

難病では、「透析」の割合が 14.3%と最も高く、次いで「常時モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度）」、「吸引」、「ストーマ（人工肛門・人工膀胱）」の割合が 10.7%となっています。



問 16 あなたは、介護保険制度の要介護認定の申請をしたことがありますか。  
(いずれか 1 つに○)

「ある」の割合が 14.5%、「ない」の割合が 85.5%となっています。  
身体障がいでは、「ある」の割合が 23.6%、「ない」の割合が 76.4%となっています。  
知的障がいでは、「ある」の割合が 2.2%、「ない」の割合が 97.8%となっています。  
精神障がいでは、「ある」の割合が 15.5%、「ない」の割合が 84.5%となっています。  
難病では、「ある」の割合が 24.7%、「ない」の割合が 75.3%となっています。



問 16 で、「ある」を選択した（要介護認定の申請をしたことがある）方にお聞きします。

問 17 該当する要介護度はどれですか。（○は１つだけ）

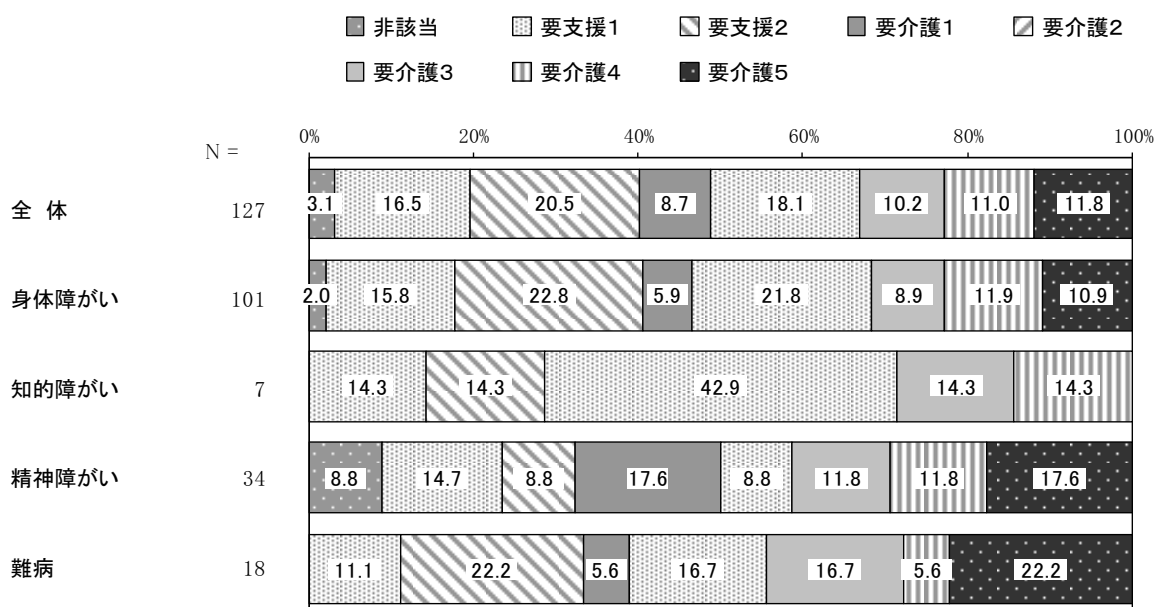
「要支援 2」の割合が 20.5%と最も高く、次いで「要介護 2」の割合が 18.1%、「要支援 1」の割合が 16.5%となっています。

身体障がいでは、「要支援 2」の割合が 22.8%と最も高く、次いで「要介護 2」の割合が 21.8%、「要支援 1」の割合が 15.8%となっています。

知的障がいでは、「要介護 2」が 3 件、「要支援 1」、「要支援 2」、「要介護 3」、「要介護 4」が 1 件となっています。

精神障がいでは、「要介護 1」、「要介護 5」の割合が 17.6%と最も高く、次いで、「要支援 1」の割合が 14.7%となっています。

難病では、「要支援 2」、「要介護 5」の割合が 22.2%と最も高く、次いで、「要介護 2」、「要介護 3」の割合が 16.7%となっています。



### 3 住まいや暮らしについて

#### 問 18 あなたは現在どのように暮らしていますか。(○は1つだけ)

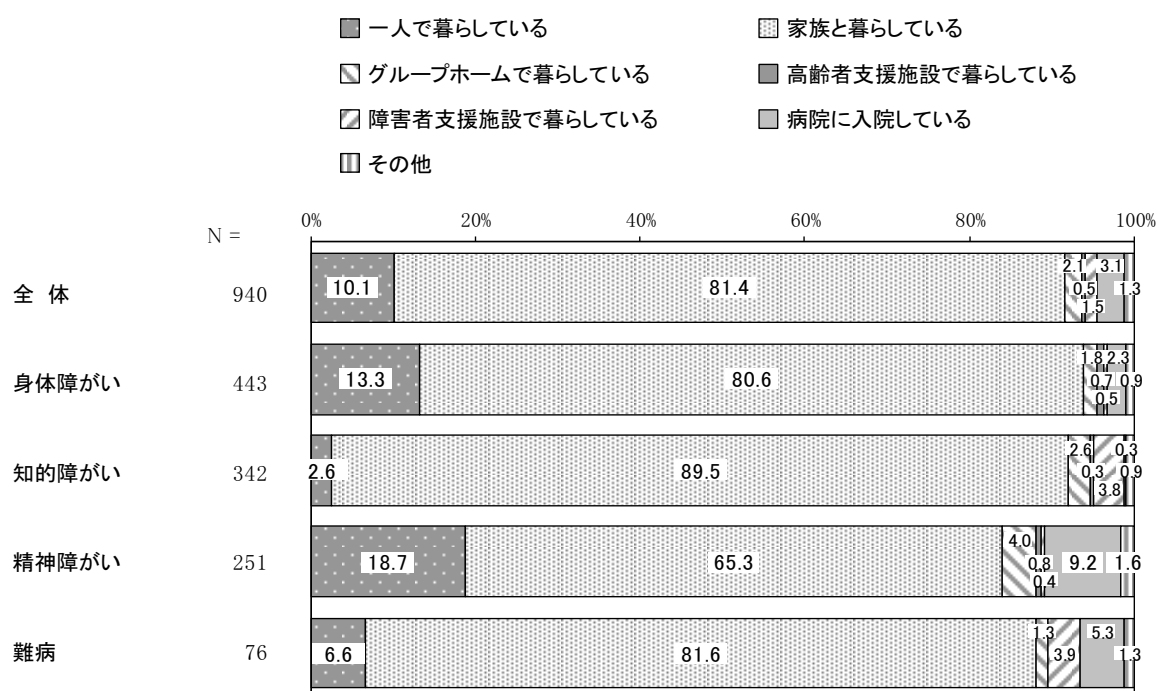
「家族と暮らしている」の割合が81.4%と最も高く、次いで「一人で暮らしている」の割合が10.1%となっています。

身体障がいでは、「家族と暮らしている」の割合が80.6%と最も高く、次いで「一人で暮らしている」の割合が13.3%となっています。

知的障がいでは、「家族と暮らしている」の割合が89.5%と最も高くなっています。

精神障がいでは、「家族と暮らしている」の割合が65.3%と最も高く、次いで「一人で暮らしている」の割合が18.7%となっています。

難病では、「家族と暮らしている」の割合が81.6%と最も高くなっています。



問 19 あなたは将来、どのように生活したいと思いますか。(〇は1つだけ)

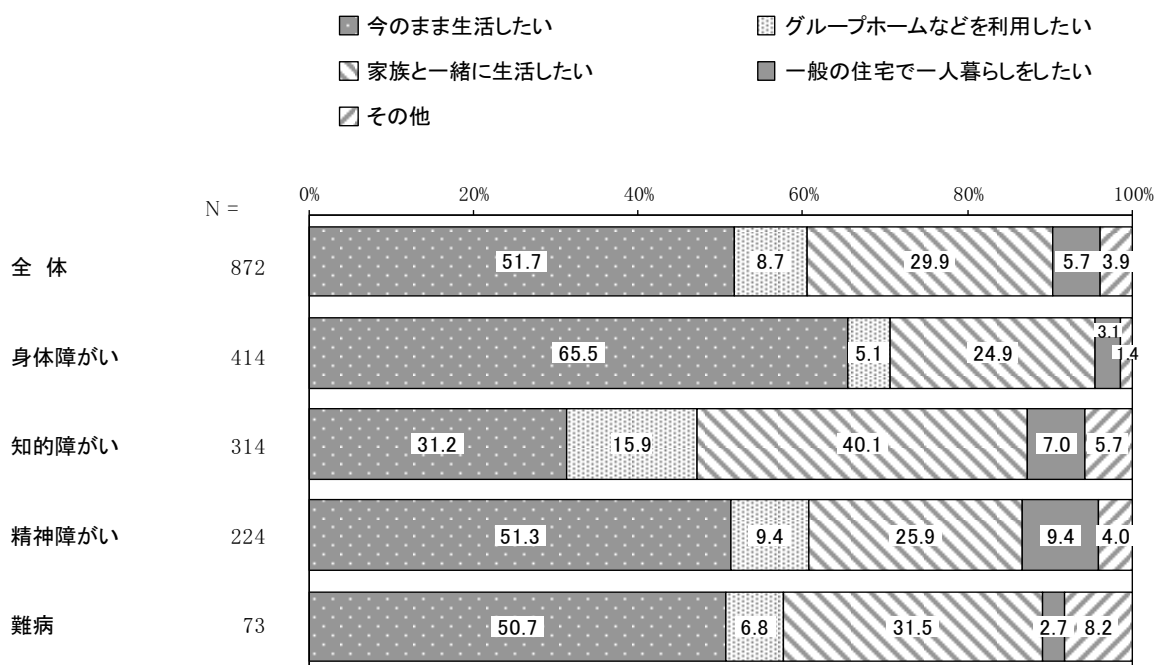
「今のまま生活したい」の割合が 51.7%と最も高く、次いで「家族と一緒に生活したい」の割合が 29.9%となっています。

身体障がいでは、「今のまま生活したい」の割合が 65.5%と最も高く、次いで「家族と一緒に生活したい」の割合が 24.9%となっています。

知的障がいでは、「家族と一緒に生活したい」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「今のまま生活したい」の割合が 31.2%、「グループホームなどを利用したい」の割合が 15.9%となっています。

精神障がいでは、「今のまま生活したい」の割合が 51.3%と最も高く、次いで「家族と一緒に生活したい」の割合が 25.9%となっています。

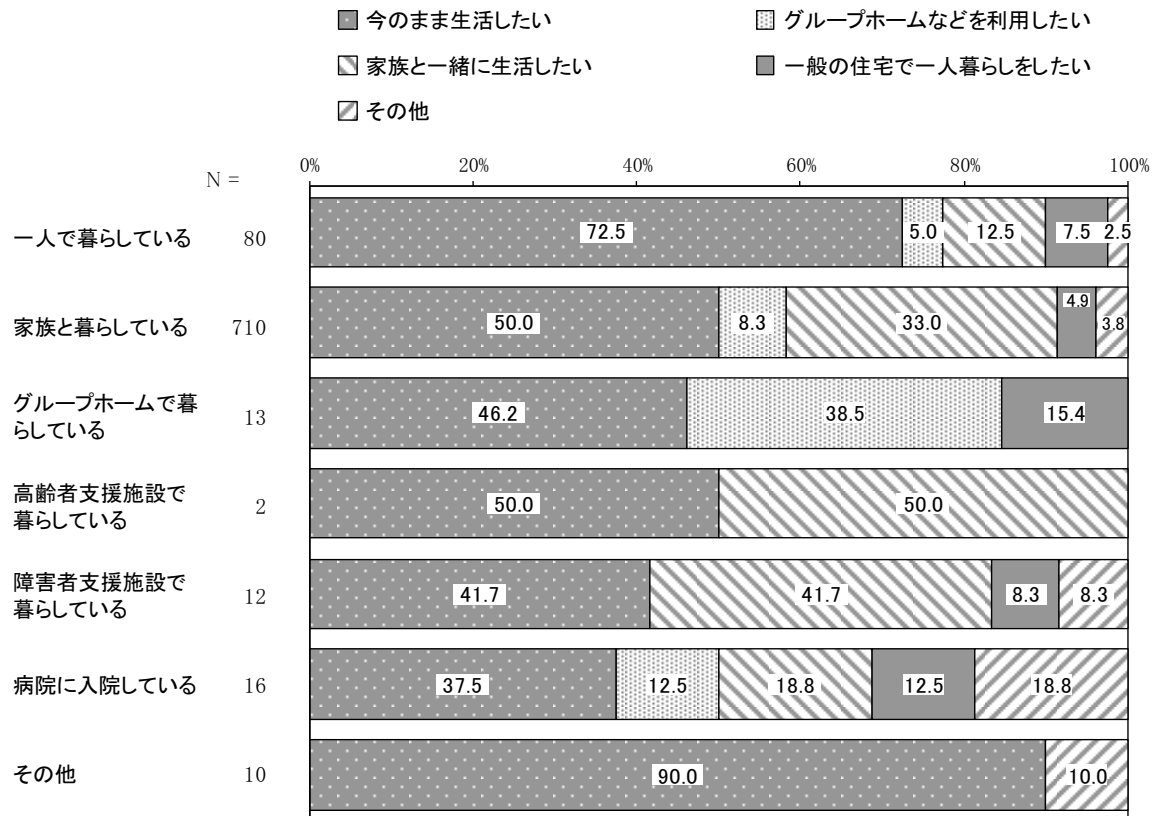
難病では、「今のまま生活したい」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「家族と一緒に生活したい」の割合が 31.5%となっています。





## 【居住形態別】

居住形態別でみると、一人で暮らしている人で「今のまま生活したい」の割合が高く、7割を超えています。また、家族と暮らしている人、障害者支援施設で暮らしている人で「家族と一緒に生活したい」の割合が3割を超えています。一方、グループホームで暮らしている人は「今のまま生活したい」「グループホームなどを利用したい」の割合が高くなっています。



問 20 問 19 で回答した内容の理由は何ですか。(○は1つだけ)

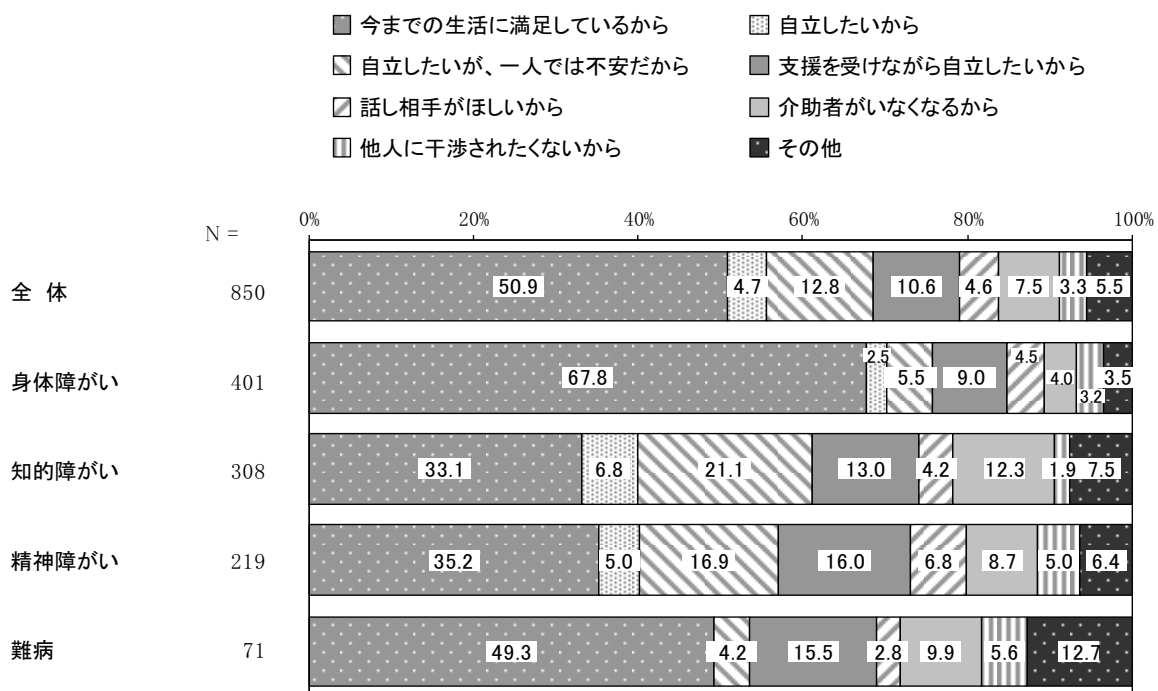
「今までの生活に満足しているから」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「自立したいが、一人では不安だから」の割合が 12.8%、「支援を受けながら自立したいから」の割合が 10.6%となっています。

身体障がいでは、「今までの生活に満足しているから」の割合が 67.8%と最も高くなっています。

知的障がいでは、「今までの生活に満足しているから」の割合が 33.1%と最も高く、次いで「自立したいが、一人では不安だから」の割合が 21.1%、「支援を受けながら自立したいから」の割合が 13.0%となっています。

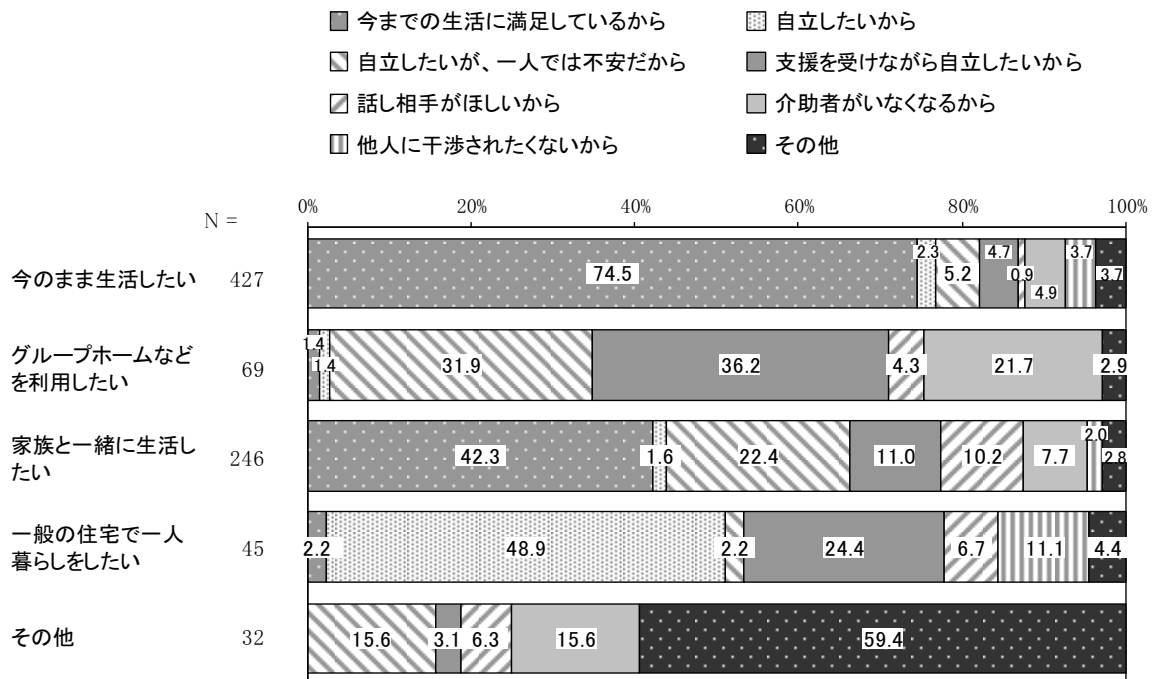
精神障がいでは、「今までの生活に満足しているから」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「自立したいが、一人では不安だから」の割合が 16.9%、「支援を受けながら自立したいから」の割合が 16.0%となっています。

難病では、「今までの生活に満足しているから」の割合が 49.3%と最も高く、次いで「支援を受けながら自立したいから」の割合が 15.5%となっています。



## 【居住形態の希望別】

居住形態の希望別でみると、今のまま生活したい人で「今までの生活に満足しているから」の割合が、一般の住宅で一人暮らしをしたい人で、「自立したいから」の割合が高くなっています。また、グループホームなどを利用したい人で「自立したいが、一人では不安だから」「支援を受けながら自立したいから」の割合が高くなっています。



問 21 は、問 18 で「自立したいが、一人では不安だから」から「介助者がいなくなるから」を選択した場合にお答えください。

問 21 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

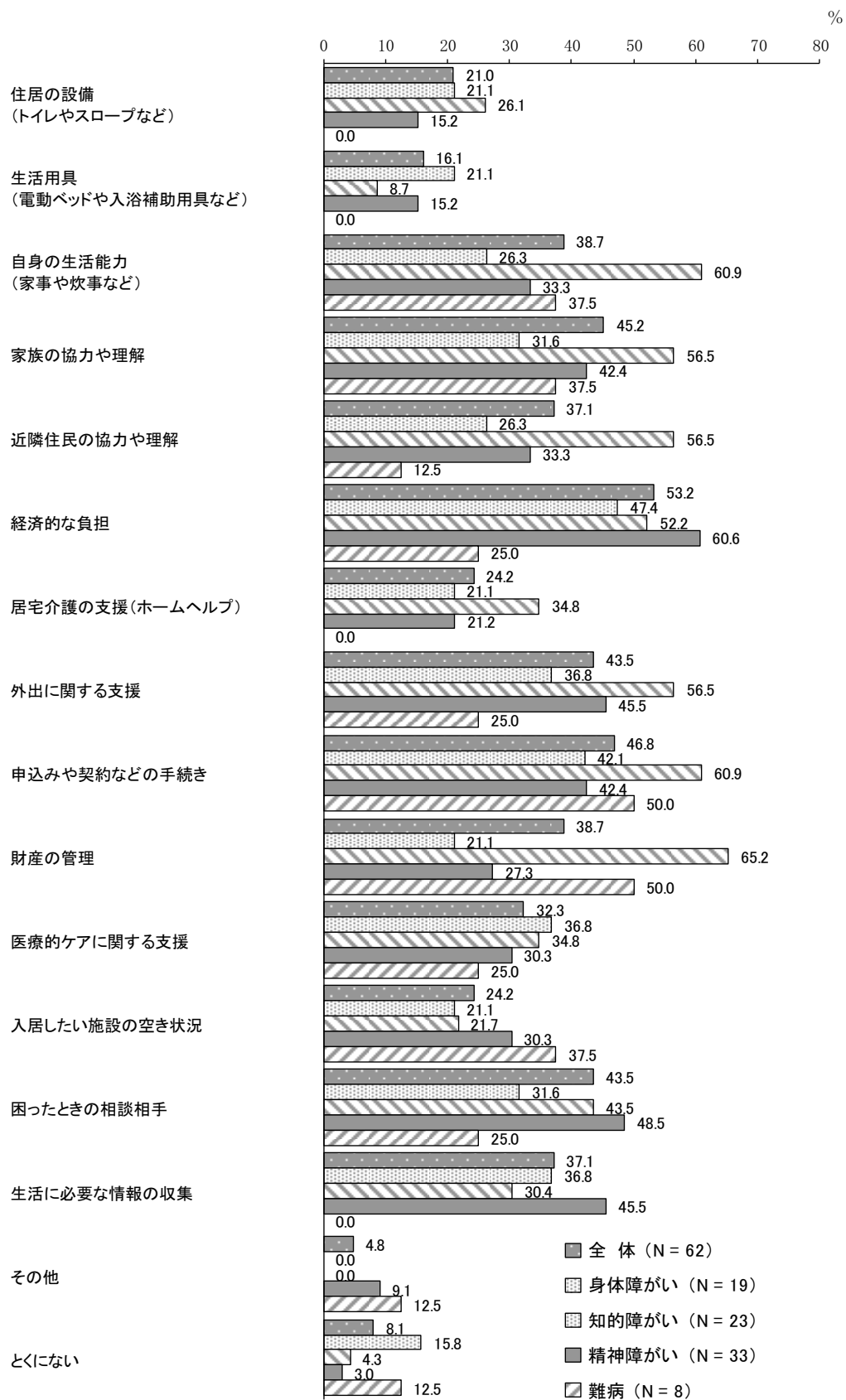
「経済的な負担」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「申込みや契約などの手続き」の割合が 46.8%、「家族の協力や理解」の割合が 45.2%となっています。

身体障がいでは、「経済的な負担」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「申込みや契約などの手続き」の割合が 42.1%、「外出に関する支援」、「医療的ケアに関する支援」、「生活に必要な情報の収集」の割合が 36.8%となっています。

知的障がいでは、「財産の管理」の割合が 65.2%と最も高く、次いで「自身の生活能力（家事や炊事など）」、「申込みや契約などの手続き」の割合が 60.9%となっています。

精神障がいでは、「経済的な負担」の割合が 60.6%と最も高く、次いで「困ったときの相談相手」の割合が 48.5%、「外出に関する支援」、「生活に必要な情報の収集」の割合が 45.5%となっています。

難病では、「申込みや契約などの手続き」、「財産の管理」が 4 件、「自身の生活能力（家事や炊事など）」、「家族の協力や理解」、「入居したい施設の空き状況」が 3 件となっています。



## 4 日中活動や就労について

### 問 22 あなたは、1 週間にどの程度外出しますか。(○は 1 つだけ)

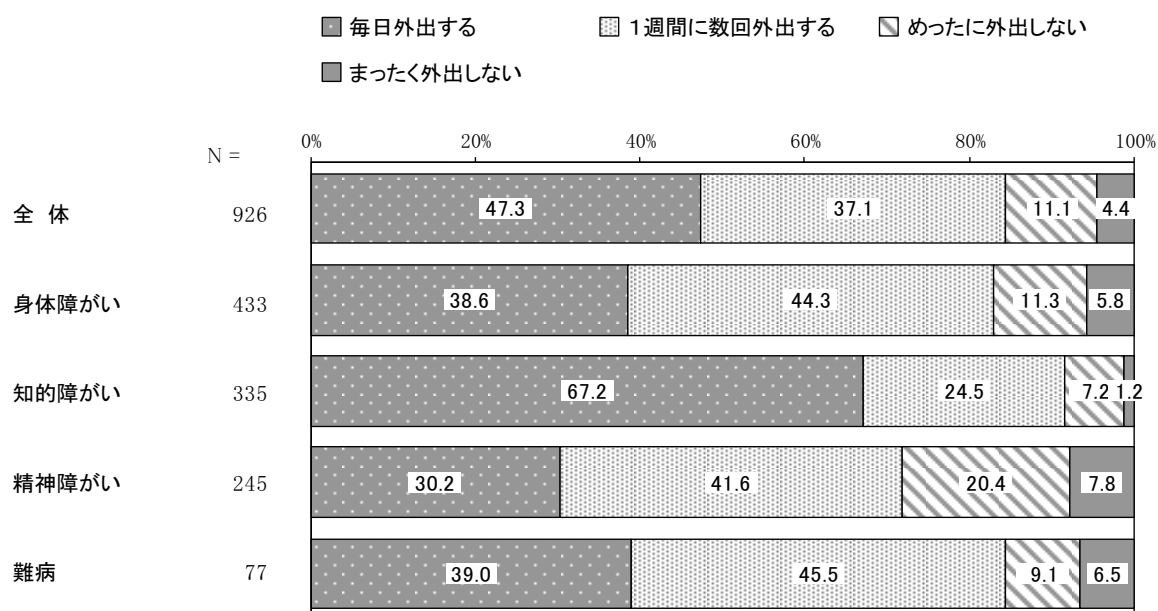
「毎日外出する」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「1 週間に数回外出する」の割合が 37.1%、「めったに外出しない」の割合が 11.1%となっています。

身体障がいでは、「1 週間に数回外出する」の割合が 44.3%と最も高く、次いで「毎日外出する」の割合が 38.6%、「めったに外出しない」の割合が 11.3%となっています。

知的障がいでは、「毎日外出する」の割合が 67.2%と最も高く、次いで「1 週間に数回外出する」の割合が 24.5%となっています。

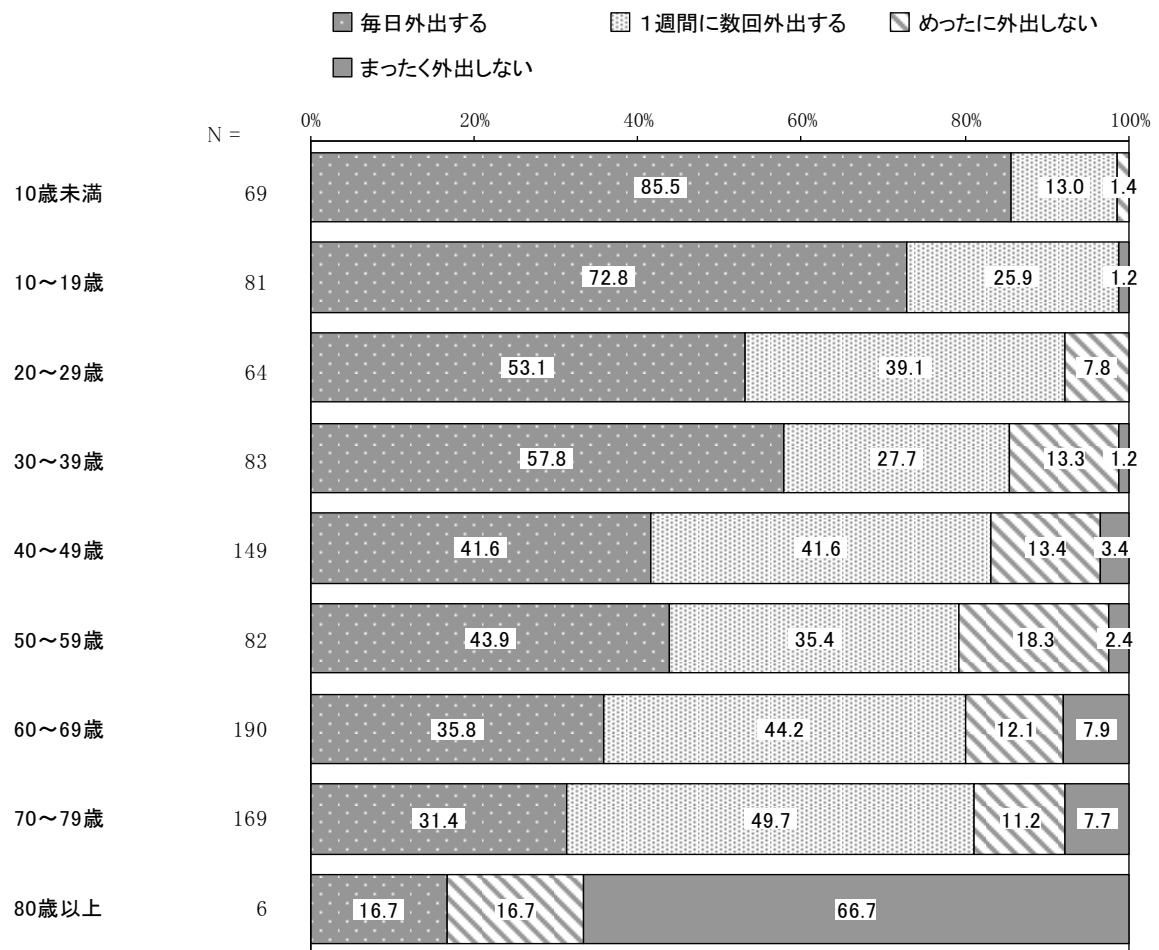
精神障がいでは、「1 週間に数回外出する」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「毎日外出する」の割合が 30.2%、「めったに外出しない」の割合が 20.4%となっています。

難病では、「1 週間に数回外出する」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「毎日外出する」の割合が 39.0%となっています。



## 【年齢別】

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「毎日外出する」割合が低くなる傾向がみられます。



問 23 から問 25 は、問 22 で、「まったく外出しない」以外を選択した場合にお答えください。

**問 23 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(○は 1 つだけ)**

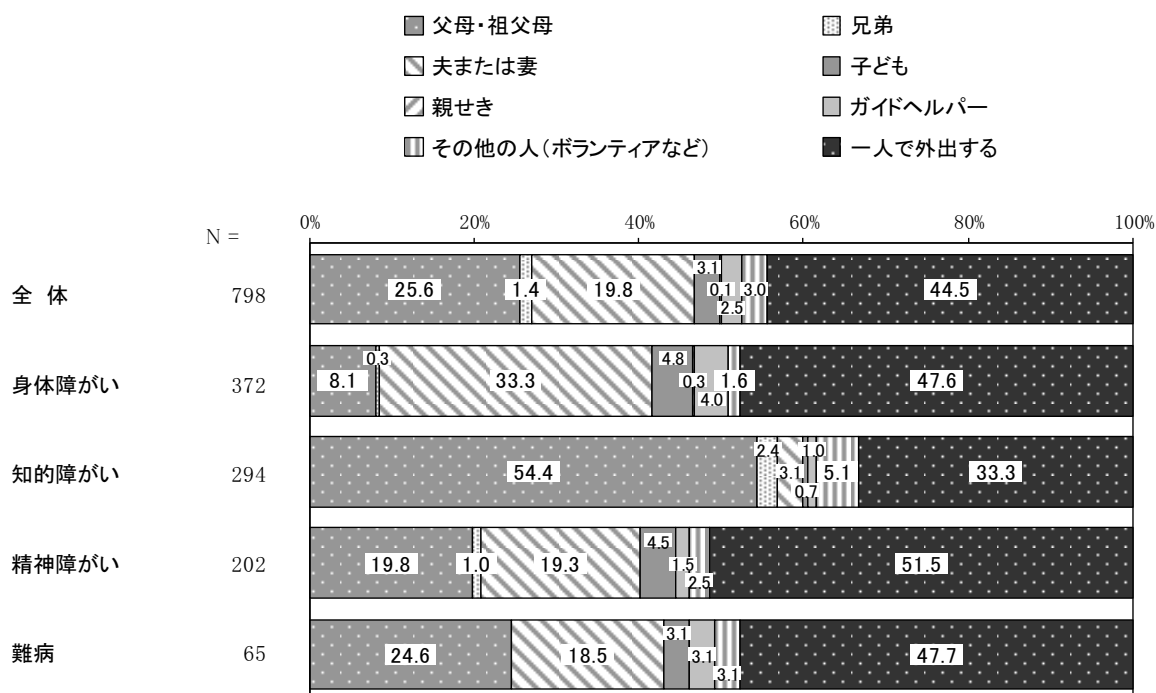
「一人で外出する」の割合が 44.5%と最も高く、次いで「父母・祖父母」の割合が 25.6%、「夫または妻」の割合が 19.8%となっています。

身体障がいでは、「一人で外出する」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「夫または妻」の割合が 33.3%となっています。

知的障がいでは、「父母・祖父母」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「一人で外出する」の割合が 33.3%となっています。

精神障がいでは、「一人で外出する」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「父母・祖父母」の割合が 19.8%、「夫または妻」の割合が 19.3%となっています。

難病では、「一人で外出する」の割合が 47.7%と最も高く、次いで「父母・祖父母」の割合が 24.6%、「夫または妻」の割合が 18.5%となっています。





問 24 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。  
(あてはまるものすべてに○)

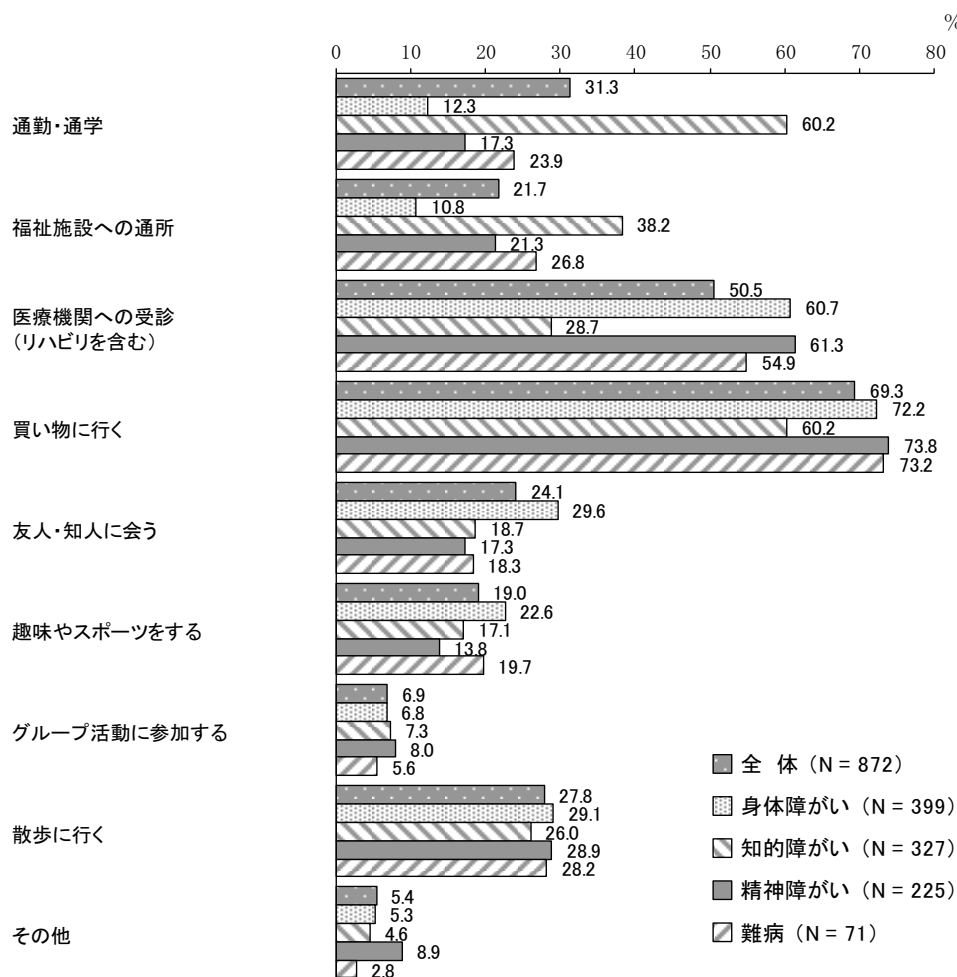
「買い物に行く」の割合が 69.3%と最も高く、次いで「医療機関への受診（リハビリを含む）」の割合が 50.5%、「通勤・通学」の割合が 31.3%となっています。

身体障がいでは、「買い物に行く」の割合が 72.2%と最も高く、次いで「医療機関への受診（リハビリを含む）」の割合が 60.7%、「友人・知人に会う」の割合が 29.6%となっています。

知的障がいでは、「通勤・通学」、「買い物に行く」の割合が 60.2%と最も高く、次いで、「福祉施設への通所」の割合が 38.2%となっています。

精神障がいでは、「買い物に行く」の割合が 73.8%と最も高く、次いで「医療機関への受診（リハビリを含む）」の割合が 61.3%、「散歩に行く」の割合が 28.9%となっています。

難病では、「買い物に行く」の割合が 73.2%と最も高く、次いで「医療機関への受診（リハビリを含む）」の割合が 54.9%、「散歩に行く」の割合が 28.2%となっています。



## 問 25 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

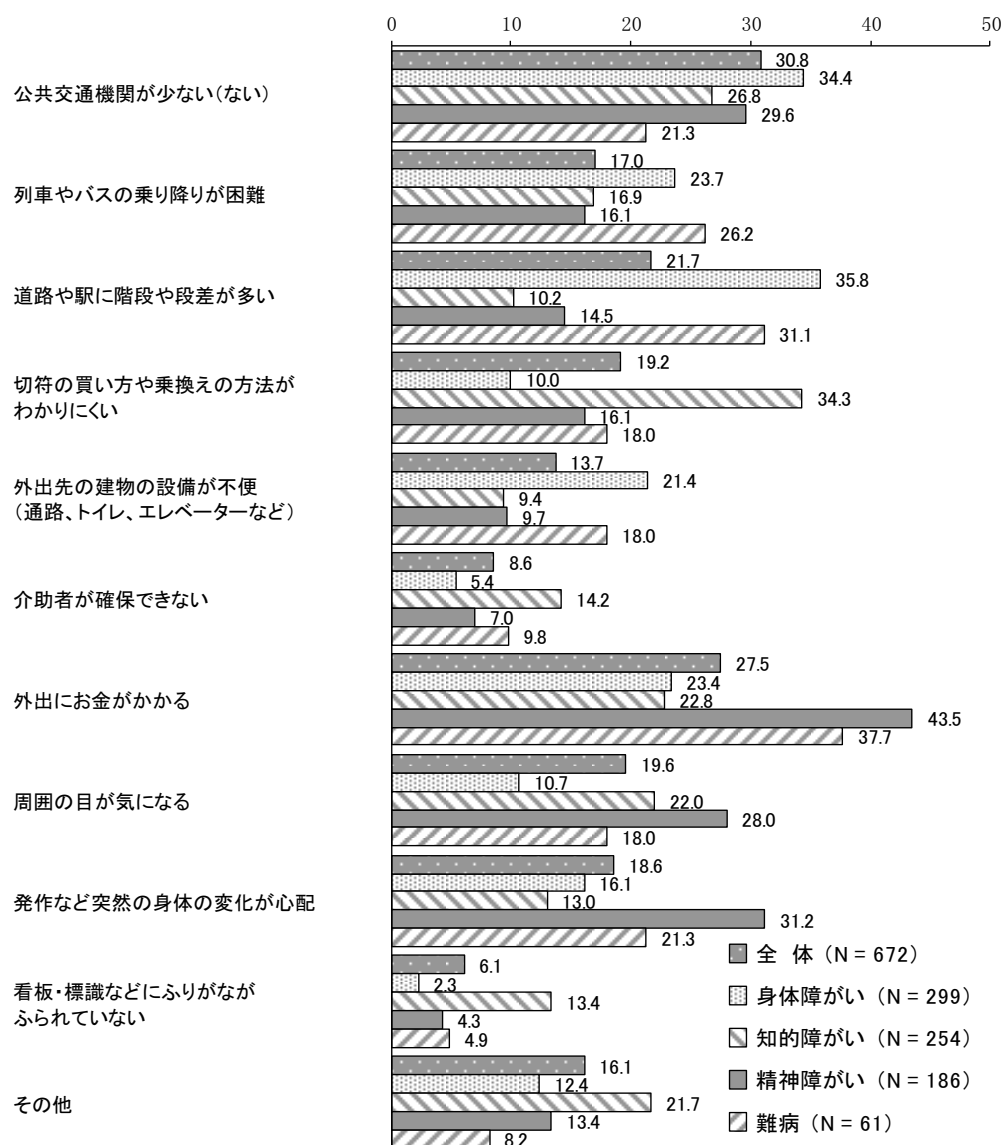
「公共交通機関が少ない(ない)」の割合が 30.8%と最も高く、次いで「外出にお金がかかる」の割合が 27.5%、「道路や駅に階段や段差が多い」の割合が 21.7%となっています。

身体障がいでは、「道路や駅に階段や段差が多い」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「公共交通機関が少ない(ない)」の割合が 34.4%、「列車やバスの乗り降りが困難」の割合が 23.7%となっています。

知的障がいでは、「切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい」の割合が 34.3%と最も高く、次いで「公共交通機関が少ない(ない)」の割合が 26.8%、「外出にお金がかかる」の割合が 22.8%となっています。

精神障がいでは、「外出にお金がかかる」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「発作など突然の身体の変化が心配」の割合が 31.2%、「公共交通機関が少ない(ない)」の割合が 29.6%となっています。

難病では、「外出にお金がかかる」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「道路や駅に階段や段差が多い」の割合が 31.1%、「列車やバスの乗り降りが困難」の割合が 26.2%となっています。



## 【外出の頻度別】

外出の頻度別でみると、1週間に数回外出する人で「外出にお金がかかる」の割合が、めったに外出しない人で「介助者が確保できない」「周囲の目が気になる」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分         | 有効回答数<br>(件) | 公共交通機関が<br>少ない(ない) | 列車やバスの乗<br>降りが困難 | 道路や駅に階段や<br>段差が多い | 切符の買い方や乗<br>換えの方法がわか<br>りにくい | 外出先の建物の設<br>備が不便(通路、ト<br>イレ、エレベーター<br>など) |
|------------|--------------|--------------------|------------------|-------------------|------------------------------|-------------------------------------------|
| 毎日外出する     | 303          | 31.4               | 9.2              | 16.2              | 20.8                         | 11.6                                      |
| 1週間に数回外出する | 261          | 30.7               | 21.5             | 27.6              | 18.8                         | 16.1                                      |
| めったに外出しない  | 84           | 29.8               | 28.6             | 27.4              | 16.7                         | 11.9                                      |
| まったく外出しない  | —            | —                  | —                | —                 | —                            | —                                         |

| 区分         | 介助者が確保でき<br>ない | 外出にお金がかか<br>る | 周囲の目が気にな<br>る | 発作など突然の身<br>体の変化が心配 | 看板・標識などにふ<br>りがながふられて<br>いない | その他  |
|------------|----------------|---------------|---------------|---------------------|------------------------------|------|
| 毎日外出する     | 6.6            | 27.1          | 16.2          | 14.9                | 6.9                          | 17.5 |
| 1週間に数回外出する | 8.0            | 30.7          | 19.5          | 21.5                | 5.4                          | 14.2 |
| めったに外出しない  | 16.7           | 21.4          | 28.6          | 23.8                | 4.8                          | 16.7 |
| まったく外出しない  | —              | —             | —             | —                   | —                            | —    |

問 26 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(○は1つだけ)

「自宅で過ごしている」の割合が 32.0%と最も高く、次いで「福祉的就労（福祉施設、作業所等に通っている（障害福祉サービス事業所含む））」の割合が 15.4%、「一般就労（会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている）」の割合が 13.1%となっています。

身体障がいでは、「自宅で過ごしている」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「専業主婦（主夫）をしている」の割合が 17.8%となっています。

知的障がいでは、「福祉的就労（福祉施設、作業所等に通っている（障害福祉サービス事業所含む））」の割合が 26.0%と最も高く、次いで「一般の高校、小中学校（特別支援学級含む）に通っている」の割合が 22.4%、「一般就労（会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている）」の割合が 15.5%となっています。

精神障がいでは、「自宅で過ごしている」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「福祉的就労（福祉施設、作業所等に通っている（障害福祉サービス事業所含む））」の割合が 18.1%、「一般就労（会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている）」の割合が 12.8%となっています。

難病では、「自宅で過ごしている」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「福祉的就労（福祉施設、作業所等に通っている（障害福祉サービス事業所含む））」の割合が 18.2%となっています。



問 26 で、「福祉的就労（福祉施設、作業所等に通っている（障害福祉サービス事業所含む）」を選択した場合にお答えください。

問 27 あなたは、一般就労（一般企業などでの雇用契約に基づいた就労）をしたいと思いませんか。（いずれか 1 つに○）

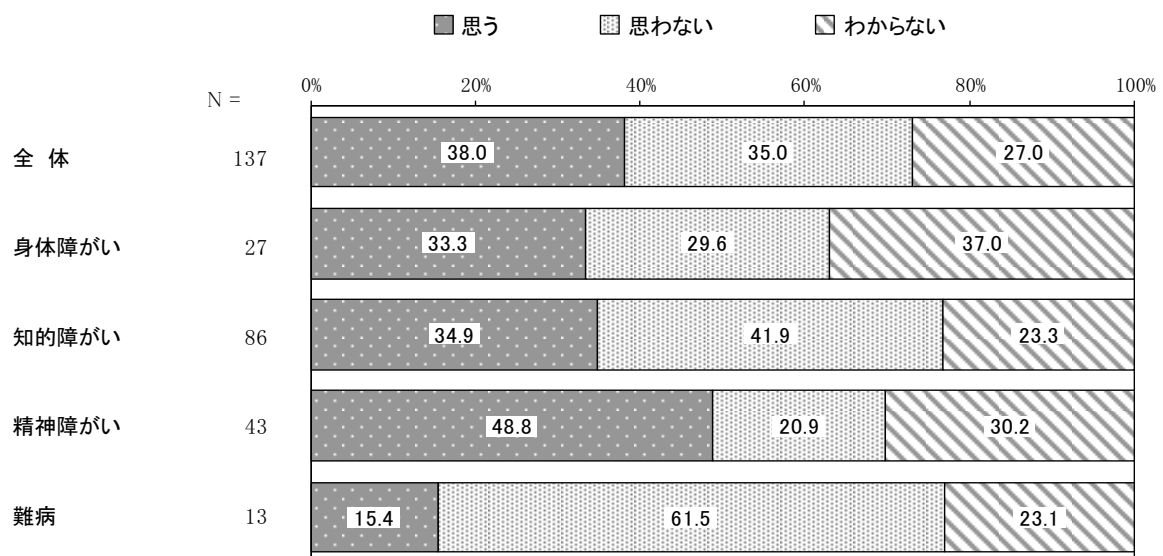
「思う」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「思わない」の割合が 35.0%、「わからない」の割合が 27.0%となっています。

身体障がいでは、「わからない」の割合が 37.0%と最も高く、次いで「思う」の割合が 33.3%、「思わない」の割合が 29.6%となっています。

知的障がいでは、「思わない」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「思う」の割合が 34.9%、「わからない」の割合が 23.3%となっています。

精神障がいでは、「思う」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 30.2%、「思わない」の割合が 20.9%となっています。

難病では、「思わない」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 23.1%、「思う」の割合が 15.4%となっています。



問 26 で、「一般就労（会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている）」以外を選択した 18～64 歳の方にお聞きます。

**問 28 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。（○は 1 つだけ）**

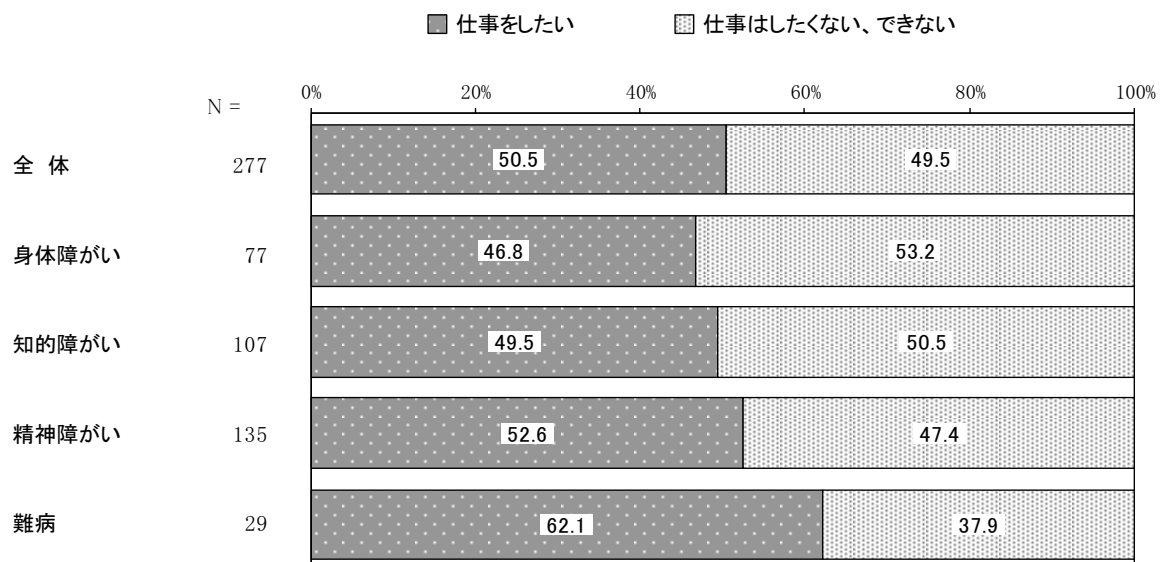
「仕事をしたい」の割合が 50.5%、「仕事はしたくない、できない」の割合が 49.5%となっています。

身体障がいでは、「仕事をしたい」の割合が 46.8%、「仕事はしたくない、できない」の割合が 53.2%となっています。

知的障がいでは、「仕事をしたい」の割合が 49.5%、「仕事はしたくない、できない」の割合が 50.5%となっています。

精神障がいでは、「仕事をしたい」の割合が 52.6%、「仕事はしたくない、できない」の割合が 47.4%となっています。

難病では、「仕事をしたい」の割合が 62.1%、「仕事はしたくない、できない」の割合が 37.9%となっています。



**問 29 あなたは、就労について、どのようなことを望みますか。**  
**(あてはまるものすべてに○)**

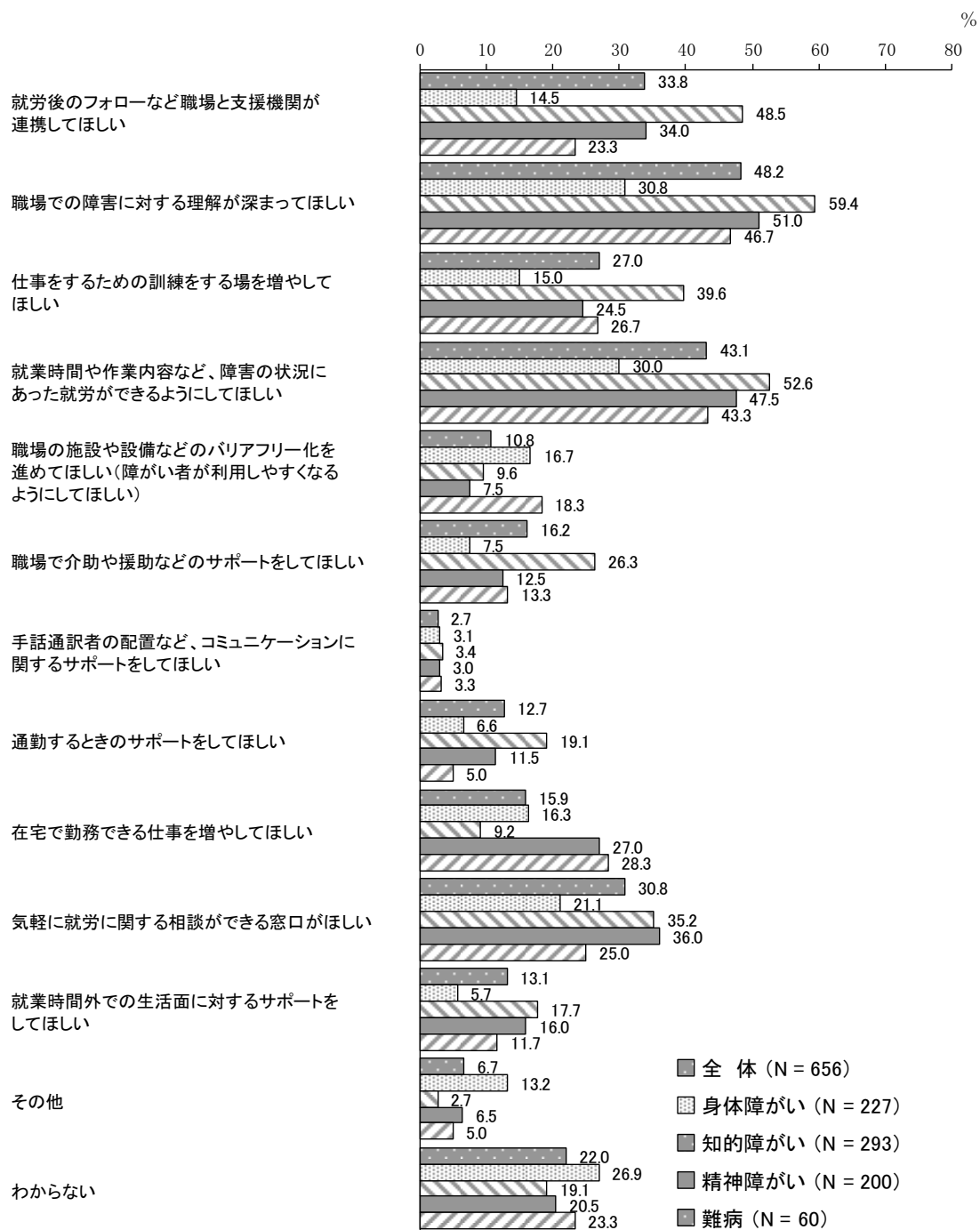
「職場での障害に対する理解が深まってほしい」の割合が 48.2%と最も高く、次いで「就業時間や作業内容など、障害の状況にあった就労ができるようにしてほしい」の割合が 43.1%、「就労後のフォローなど職場と支援機関が連携してほしい」の割合が 33.8%となっています。

身体障がいでは、「職場での障害に対する理解が深まってほしい」の割合が 30.8%と最も高く、次いで「就業時間や作業内容など、障害の状況にあった就労ができるようにしてほしい」の割合が 30.0%、「わからない」の割合が 26.9%となっています。

知的障がいでは、「職場での障害に対する理解が深まってほしい」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「就業時間や作業内容など、障害の状況にあった就労ができるようにしてほしい」の割合が 52.6%、「就労後のフォローなど職場と支援機関が連携してほしい」の割合が 48.5%となっています。

精神障がいでは、「職場での障害に対する理解が深まってほしい」の割合が 51.0%と最も高く、次いで「就業時間や作業内容など、障害の状況にあった就労ができるようにしてほしい」の割合が 47.5%、「気軽に就労に関する相談ができる窓口がほしい」の割合が 36.0%となっています。

難病では、「職場での障害に対する理解が深まってほしい」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「就業時間や作業内容など、障害の状況にあった就労ができるようにしてほしい」の割合が 43.3%、「在宅で勤務できる仕事を増やしてほしい」の割合が 28.3%となっています。





## 【一般就労希望別】

一般就労希望別でみると、一般就労を希望したいと思う人で「就労後のフォローなど職場と支援機関が連携してほしい」「就業時間や作業内容など、障害の状況にあった就労ができるようにしてほしい」「在宅で勤務できる仕事を増やしてほしい」「気軽に就労に関する相談ができる窓口がほしい」「就業時間外での生活面に対するサポートをしてほしい」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分    | 有効回答数（件） | 就労後のフォローなど職場と支援機関が連携してほしい | 職場での障害に対する理解が深まってほしい | 仕事をするための訓練をする場を増やしてほしい | 就業時間や作業内容など、障害の状況にあった就労ができるようにしてほしい | 職場の施設や設備などのバリアフリー化を進めてほしい（障がい者が利用しやすいようにしてほしい） | 職場で介助や援助などのサポートをしてほしい |
|-------|----------|---------------------------|----------------------|------------------------|-------------------------------------|------------------------------------------------|-----------------------|
| 思う    | 47       | 68.1                      | 68.1                 | 48.9                   | 70.2                                | 17.0                                           | 27.7                  |
| 思わない  | 33       | 33.3                      | 36.4                 | 33.3                   | 57.6                                | 9.1                                            | 24.2                  |
| わからない | 33       | 51.5                      | 60.6                 | 24.2                   | 63.6                                | 18.2                                           | 27.3                  |

| 区分    | 手話通訳者の配置など、コミュニケーションに関するサポートをしてほしい | 通勤するときのサポートをしてほしい | 在宅で勤務できる仕事を増やしてほしい | 気軽に就労に関する相談ができる窓口がほしい | 就業時間外での生活面に対するサポートをしてほしい | その他 | わからない |
|-------|------------------------------------|-------------------|--------------------|-----------------------|--------------------------|-----|-------|
| 思う    | 2.1                                | 25.5              | 21.3               | 63.8                  | 29.8                     | 4.3 | 2.1   |
| 思わない  | 3.0                                | 18.2              | 12.1               | 15.2                  | 12.1                     | 6.1 | 18.2  |
| わからない | 6.1                                | 27.3              | —                  | 21.2                  | 15.2                     | 9.1 | 12.1  |

### 【就労希望別】

就労希望別でみると、仕事をしたい人ですべての項目において割合が高くなっており、特に「就労後のフォローなど職場と支援機関が連携してほしい」「職場での障害に対する理解が深まってほしい」「就業時間や作業内容など、障害の状況にあった就労ができるようにしてほしい」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分            | 有効回答数（件） | 就労後のフォローなど職場と支援機関が連携してほしい | 職場での障害に対する理解が深まってほしい | 仕事をするための訓練をする場を増やしてほしい | 就業時間や作業内容など、障害の状況にあった就労ができるようにしてほしい | 職場の施設や設備などのバリアフリー化を進めてほしい（障がい者が利用しやすいようにしてほしい） | 職場で介助や援助などのサポートをしてほしい |
|---------------|----------|---------------------------|----------------------|------------------------|-------------------------------------|------------------------------------------------|-----------------------|
| 仕事をしたい        | 127      | 48.0                      | 62.2                 | 34.6                   | 65.4                                | 12.6                                           | 23.6                  |
| 仕事はしたくない、できない | 98       | 15.3                      | 32.7                 | 16.3                   | 35.7                                | 8.2                                            | 14.3                  |

| 区分            | 手話通訳者の配置など、コミュニケーションに関するサポートをしてほしい | 通勤するときのサポートをしてほしい | 在宅で勤務できる仕事を増やしてほしい | 気軽に就労に関する相談ができる窓口がほしい | 就業時間外での生活面に対するサポートをしてほしい | その他 | わからない |
|---------------|------------------------------------|-------------------|--------------------|-----------------------|--------------------------|-----|-------|
| 仕事をしたい        | 2.4                                | 18.1              | 27.6               | 44.1                  | 17.3                     | 2.4 | 1.6   |
| 仕事はしたくない、できない | 1.0                                | 8.2               | 11.2               | 17.3                  | 8.2                      | 8.2 | 38.8  |

## 5 障がい福祉サービス等の利用について

問 30 あなたは次のサービス等を利用していますか。また、今後利用したいと考えますか。(①から㉔のそれぞれについて、「現在利用しているか」と「今後利用したいか」の両方を回答(番号に○)してください)

### <現在の利用状況>

#### ①居宅介護(ホームヘルプ)

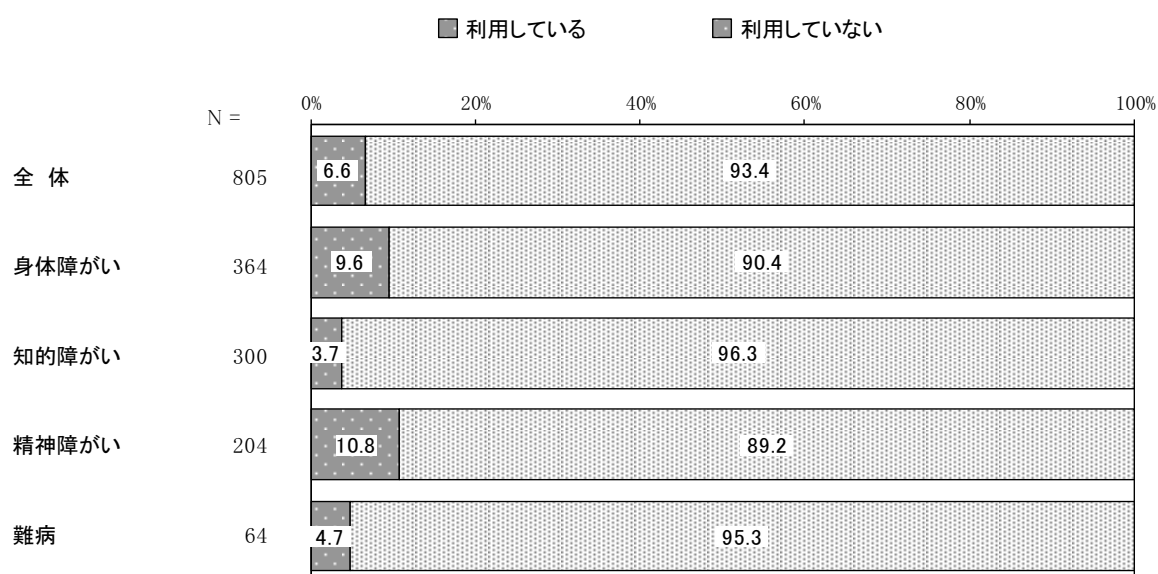
「利用している」の割合が6.6%、「利用していない」の割合が93.4%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が9.6%、「利用していない」の割合が90.4%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が3.7%、「利用していない」の割合が96.3%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が10.8%、「利用していない」の割合が89.2%となっています。

難病では、「利用している」の割合が4.7%、「利用していない」の割合が95.3%となっています。



## ②重度訪問介護

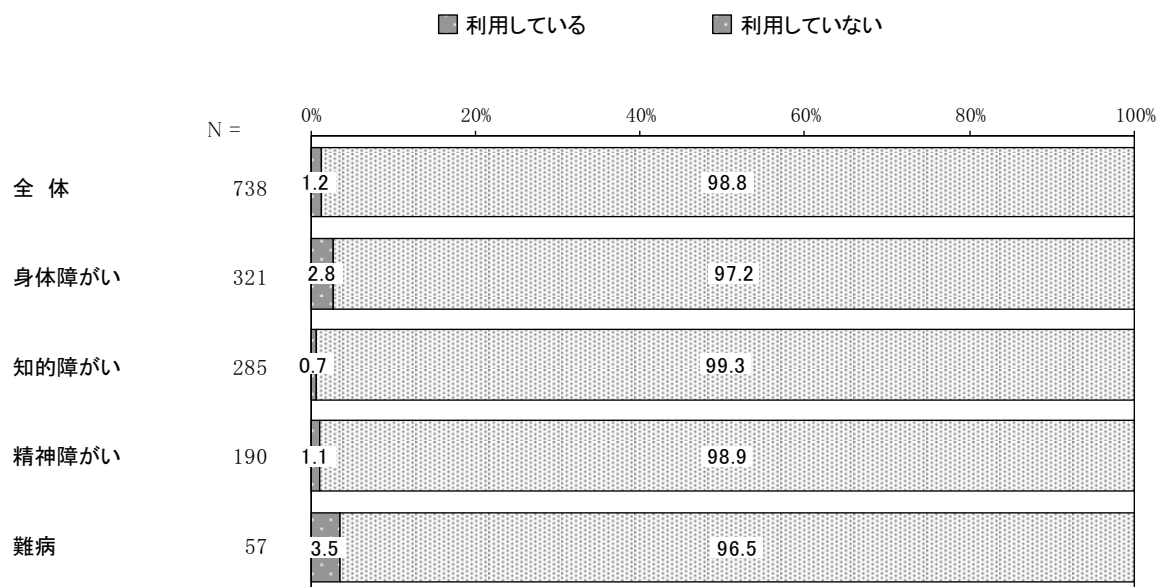
「利用している」の割合が1.2%、「利用していない」の割合が98.8%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が2.8%、「利用していない」の割合が97.2%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が0.7%、「利用していない」の割合が99.3%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が1.1%、「利用していない」の割合が98.9%となっています。

難病では、「利用している」の割合が3.5%、「利用していない」の割合が96.5%となっています。



### ③同行援護

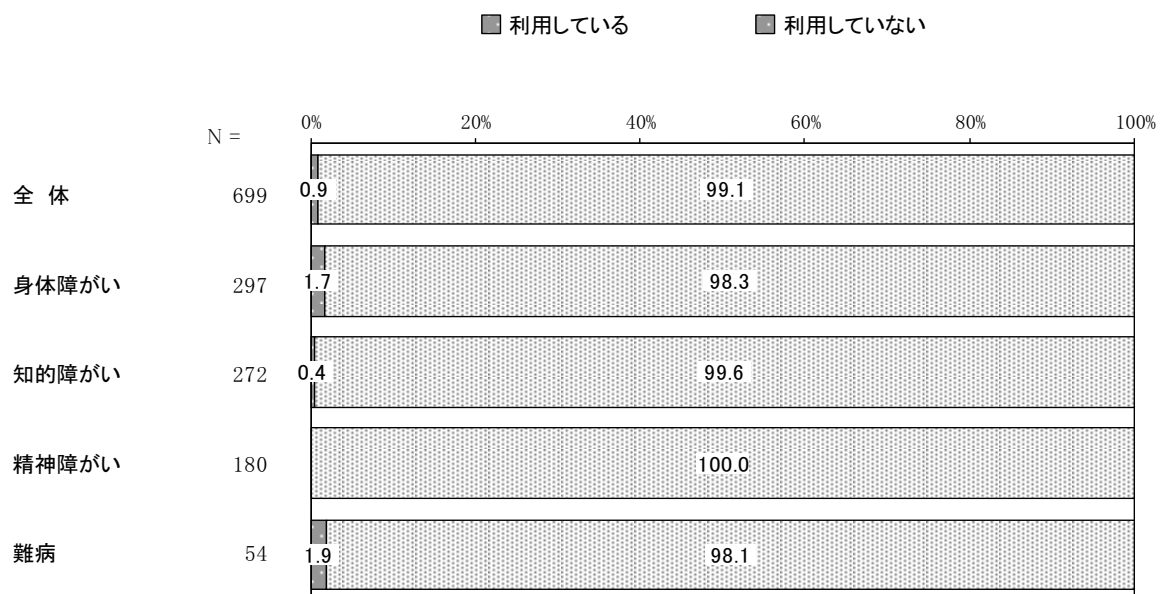
「利用している」の割合が0.9%、「利用していない」の割合が99.1%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が1.7%、「利用していない」の割合が98.3%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が0.4%、「利用していない」の割合が99.6%となっています。

精神障がいでは、有効回答はありません。

難病では、「利用している」の割合が1.9%、「利用していない」の割合が98.1%となっています。



## ⑥生活介護

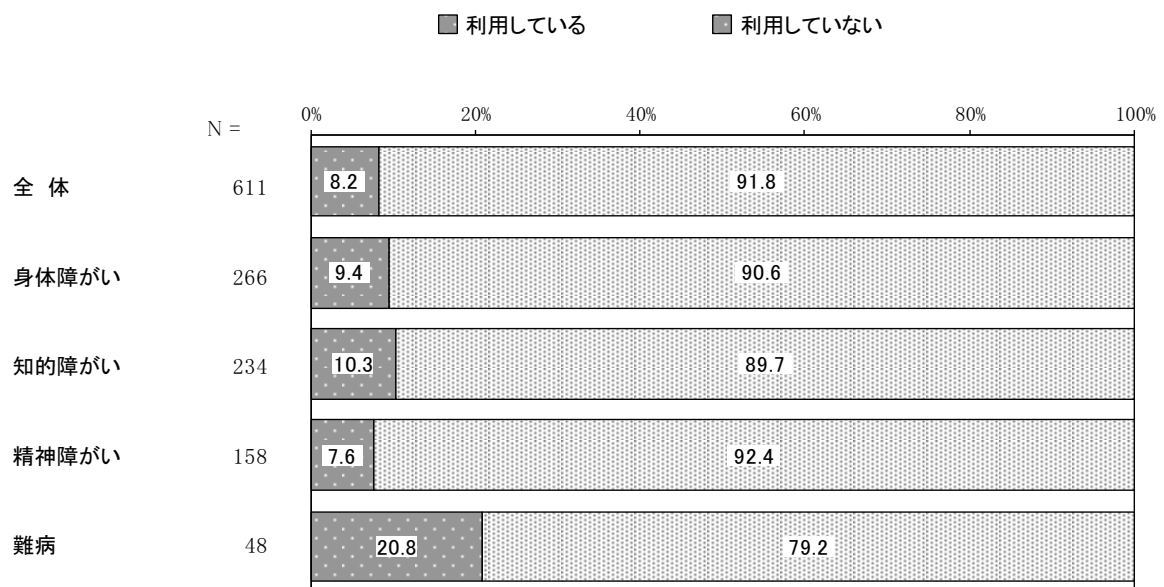
「利用している」の割合が8.2%、「利用していない」の割合が91.8%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が9.4%、「利用していない」の割合が90.6%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が10.3%、「利用していない」の割合が89.7%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が7.6%、「利用していない」の割合が92.4%となっています。

難病では、「利用している」の割合が20.8%、「利用していない」の割合が79.2%となっています。



## ⑦自立訓練（機能訓練）

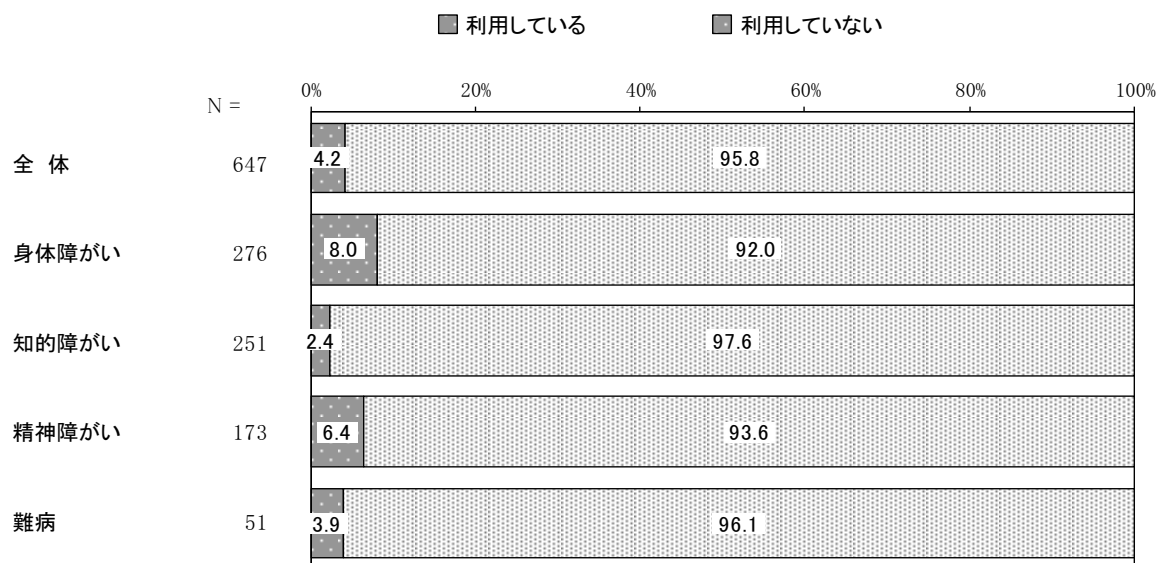
「利用している」の割合が4.2%、「利用していない」の割合が95.8%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が8.0%、「利用していない」の割合が92.0%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が2.4%、「利用していない」の割合が97.6%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が6.4%、「利用していない」の割合が93.6%となっています。

難病では、「利用している」の割合が3.9%、「利用していない」の割合が96.1%となっています。



## ⑧自立訓練（生活訓練）

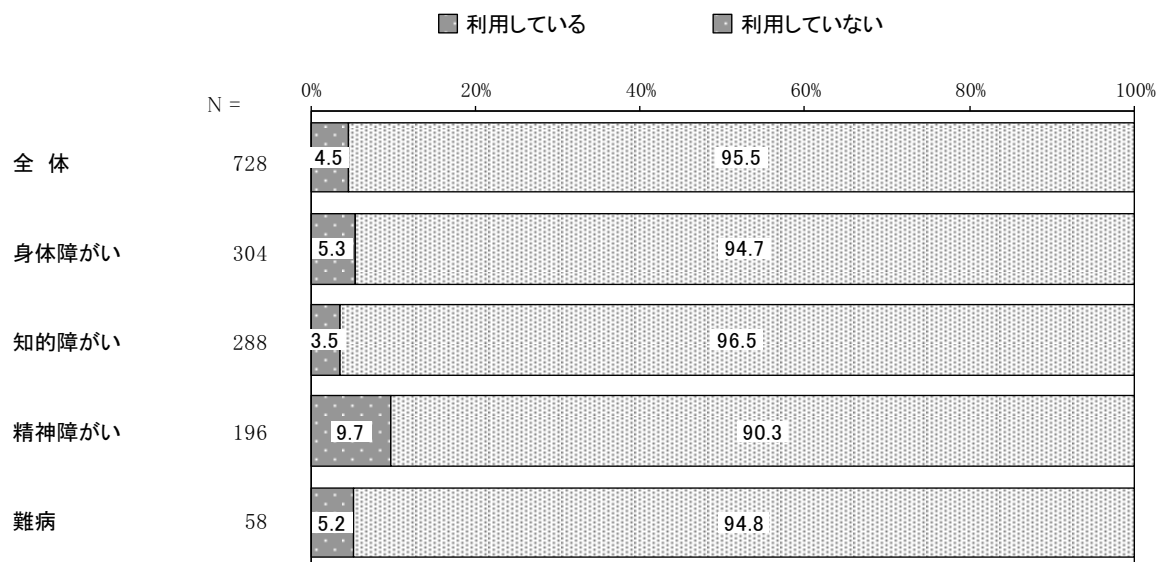
「利用している」の割合が4.5%、「利用していない」の割合が95.5%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が5.3%、「利用していない」の割合が94.7%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が3.5%、「利用していない」の割合が96.5%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が9.7%、「利用していない」の割合が90.3%となっています。

難病では、「利用している」の割合が5.2%、「利用していない」の割合が94.8%となっています。





## ⑨就労移行支援

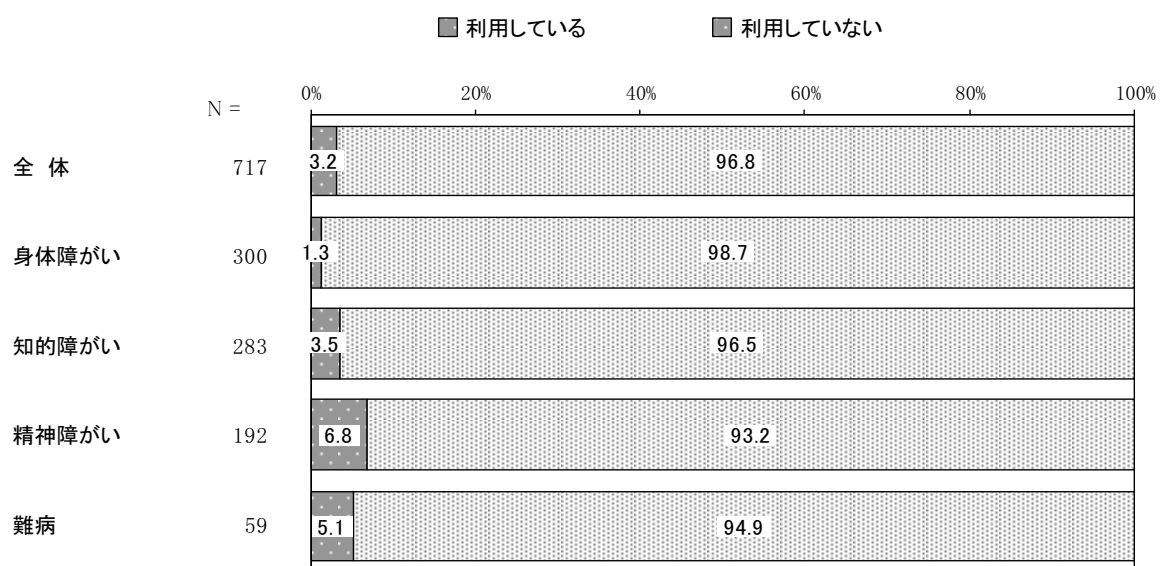
「利用している」の割合が3.2%、「利用していない」の割合が96.8%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が1.3%、「利用していない」の割合が98.7%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が3.5%、「利用していない」の割合が96.5%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が6.8%、「利用していない」の割合が93.2%となっています。

難病では、「利用している」の割合が5.1%、「利用していない」の割合が94.9%となっています。



# ⑩就労継続支援（A型）

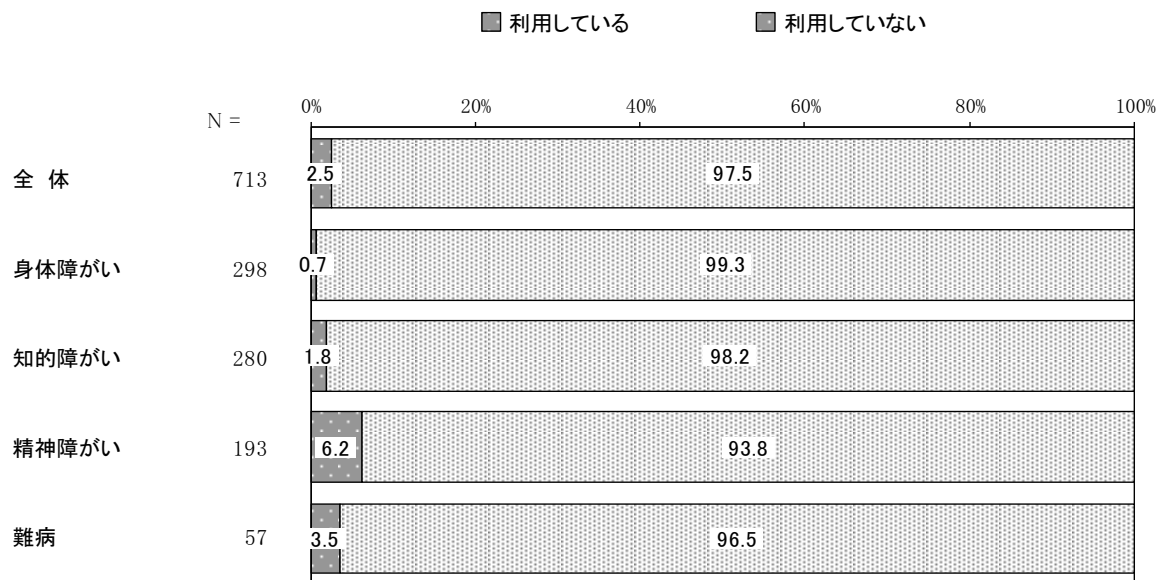
「利用している」の割合が2.5%、「利用していない」の割合が97.5%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が0.7%、「利用していない」の割合が99.3%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が1.8%、「利用していない」の割合が98.2%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が6.2%、「利用していない」の割合が93.8%となっています。

難病では、「利用している」の割合が3.5%、「利用していない」の割合が96.5%となっています。



### ⑪就労継続支援（B型）

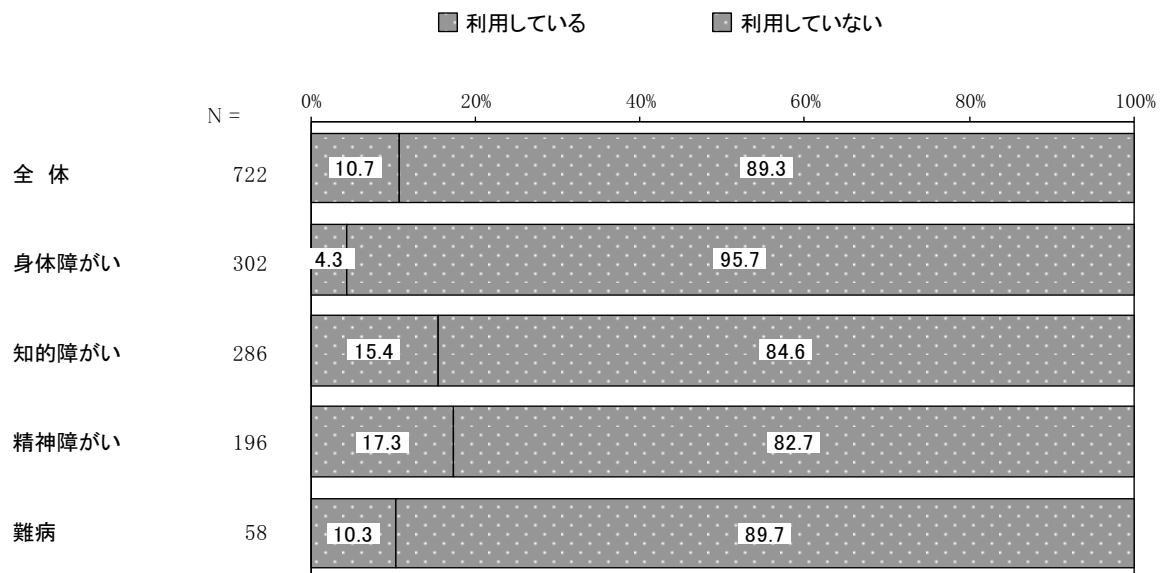
「利用している」の割合が10.7%、「利用していない」の割合が89.3%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が4.3%、「利用していない」の割合が95.7%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が15.4%、「利用していない」の割合が84.6%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が17.3%、「利用していない」の割合が82.7%となっています。

難病では、「利用している」の割合が10.3%、「利用していない」の割合が89.7%となっています。



## ⑫療養介護

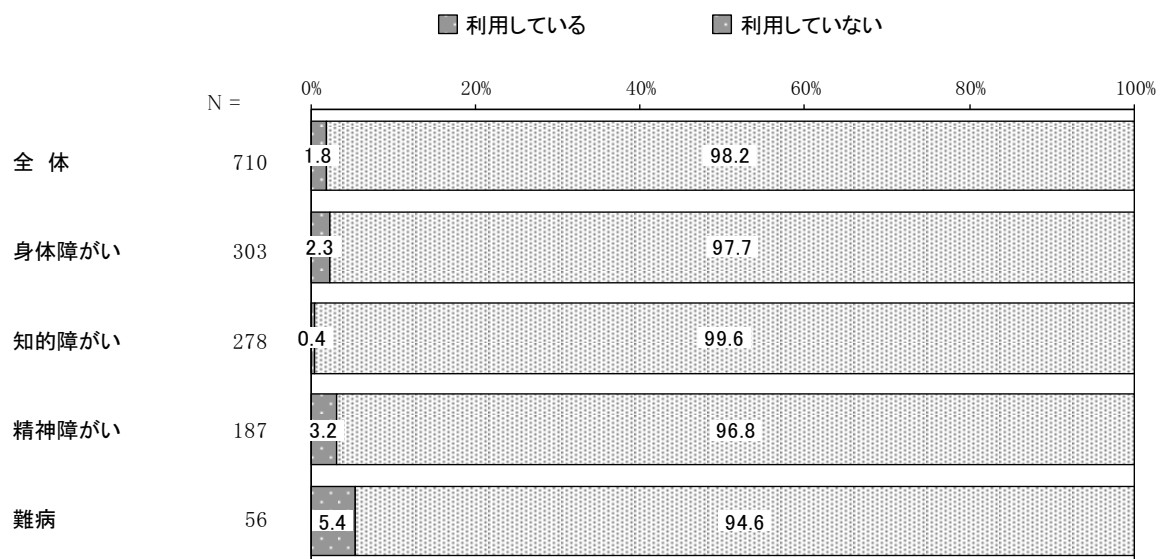
「利用している」の割合が1.8%、「利用していない」の割合が98.2%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が2.3%、「利用していない」の割合が97.7%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が0.4%、「利用していない」の割合が99.6%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が3.2%、「利用していない」の割合が96.8%となっています。

難病では、「利用している」の割合が5.4%、「利用していない」の割合が94.6%となっています。



#### ⑭福祉型短期入所（福祉型ショートステイ）

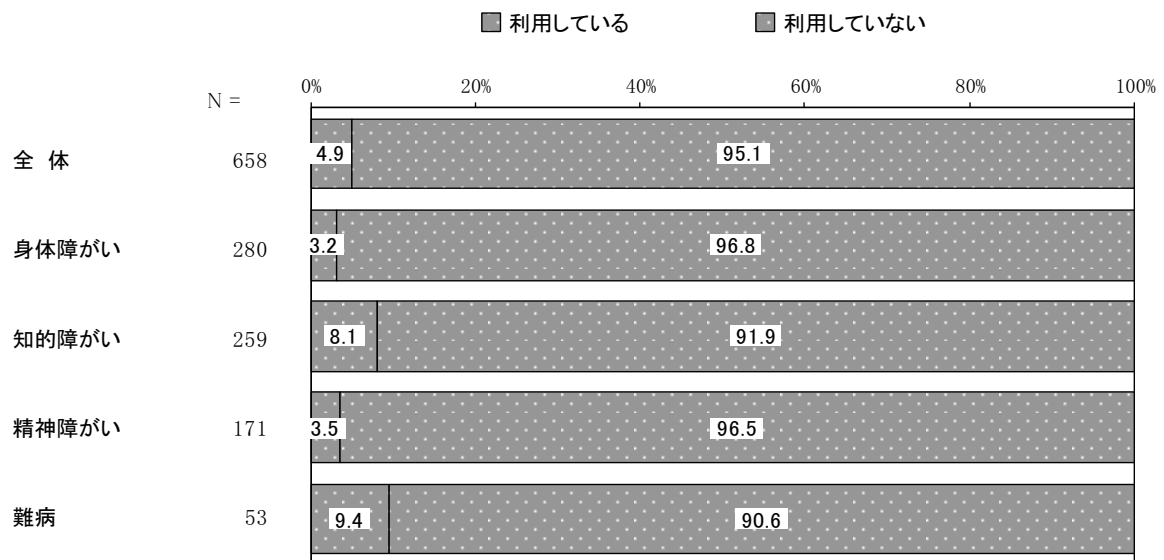
「利用している」の割合が4.9%、「利用していない」の割合が95.1%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が3.2%、「利用していない」の割合が96.8%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が8.1%、「利用していない」の割合が91.9%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が3.5%、「利用していない」の割合が96.5%となっています。

難病では、「利用している」の割合が9.4%、「利用していない」の割合が90.6%となっています。



#### ⑮医療型短期入所（医療型ショートステイ）

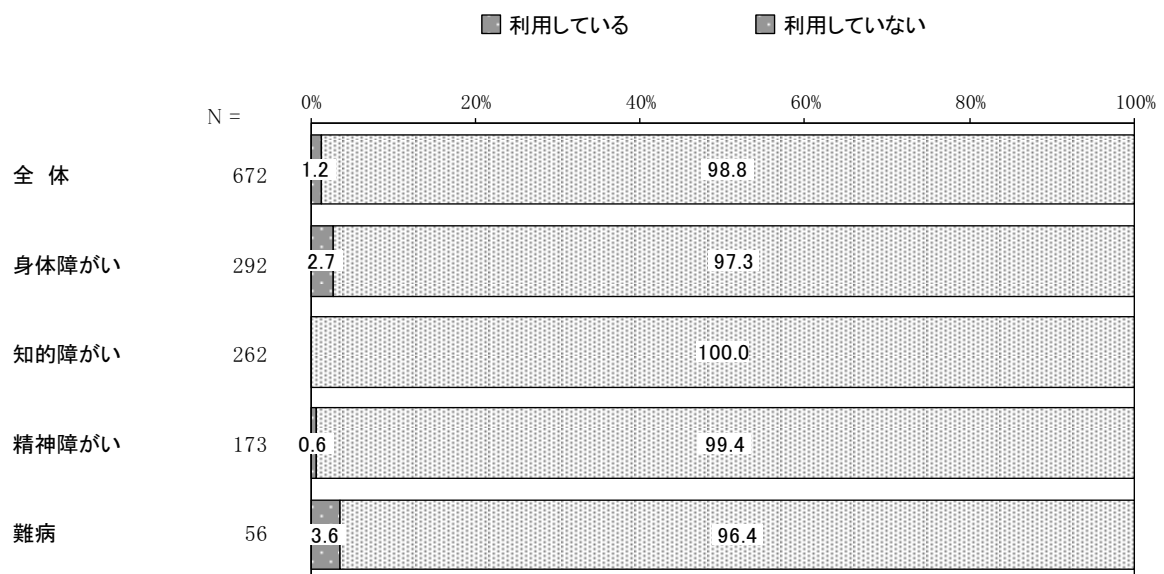
「利用している」の割合が1.2%、「利用していない」の割合が98.8%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が2.7%、「利用していない」の割合が97.3%となっています。

知的障がいでは、有効回答はありません。

精神障がいでは、「利用している」の割合が0.6%、「利用していない」の割合が99.4%となっています。

難病では、「利用している」の割合が3.6%、「利用していない」の割合が96.4%となっています。



### ⑰共同生活援助（グループホーム）

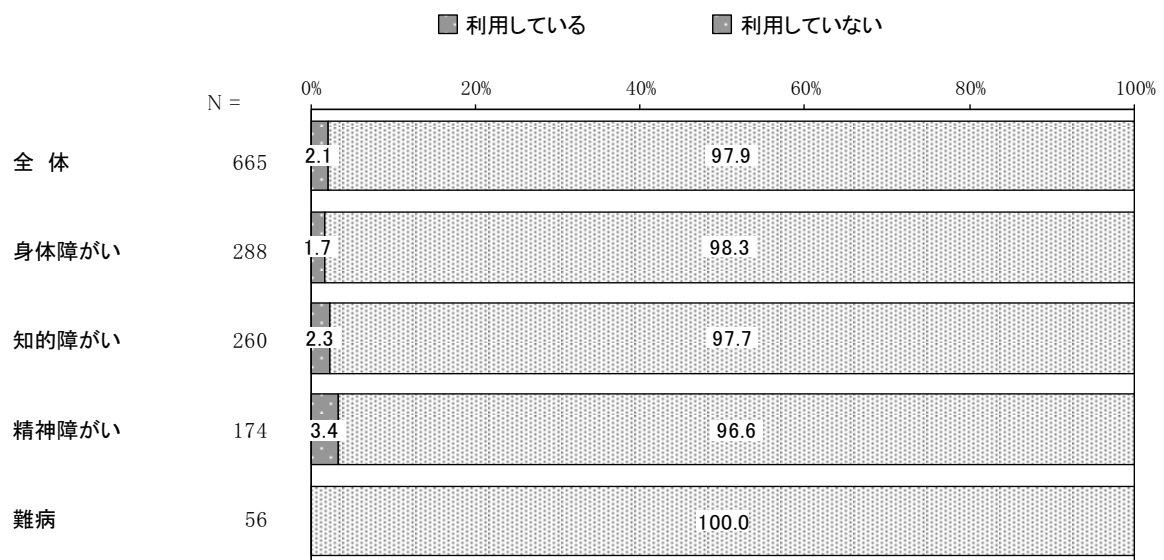
「利用している」の割合が2.1%、「利用していない」の割合が97.9%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が1.7%、「利用していない」の割合が98.3%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が2.3%、「利用していない」の割合が97.7%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が3.4%、「利用していない」の割合が96.6%となっています。

難病では、有効回答はありません。



## ⑩施設入所支援

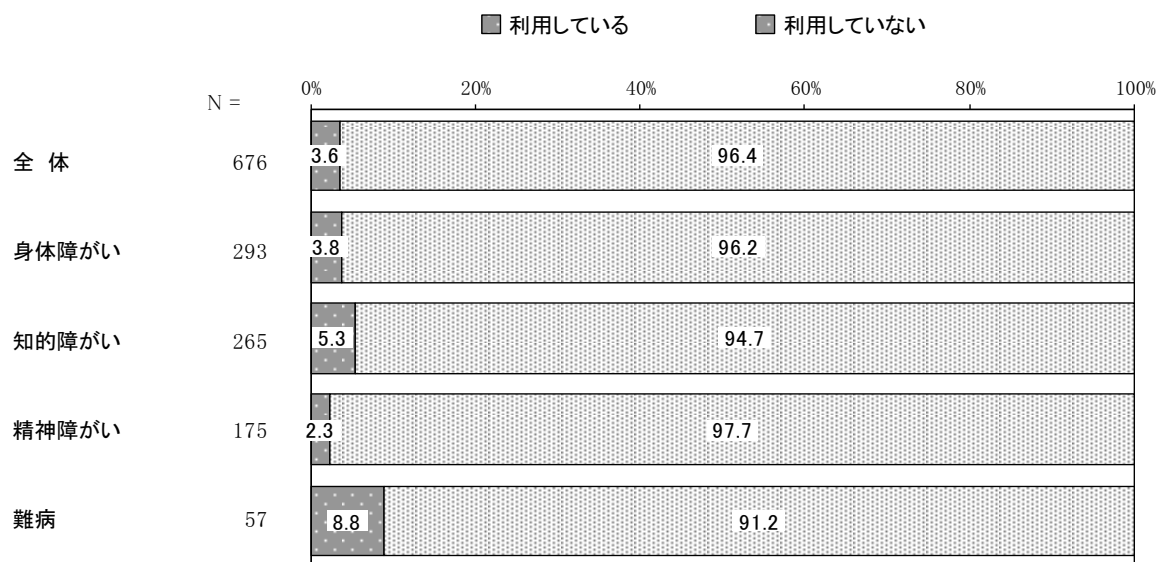
「利用している」の割合が3.6%、「利用していない」の割合が96.4%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が3.8%、「利用していない」の割合が96.2%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が5.3%、「利用していない」の割合が94.7%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が2.3%、「利用していない」の割合が97.7%となっています。

難病では、「利用している」の割合が8.8%、「利用していない」の割合が91.2%となっています。





## ⑬地域移行支援

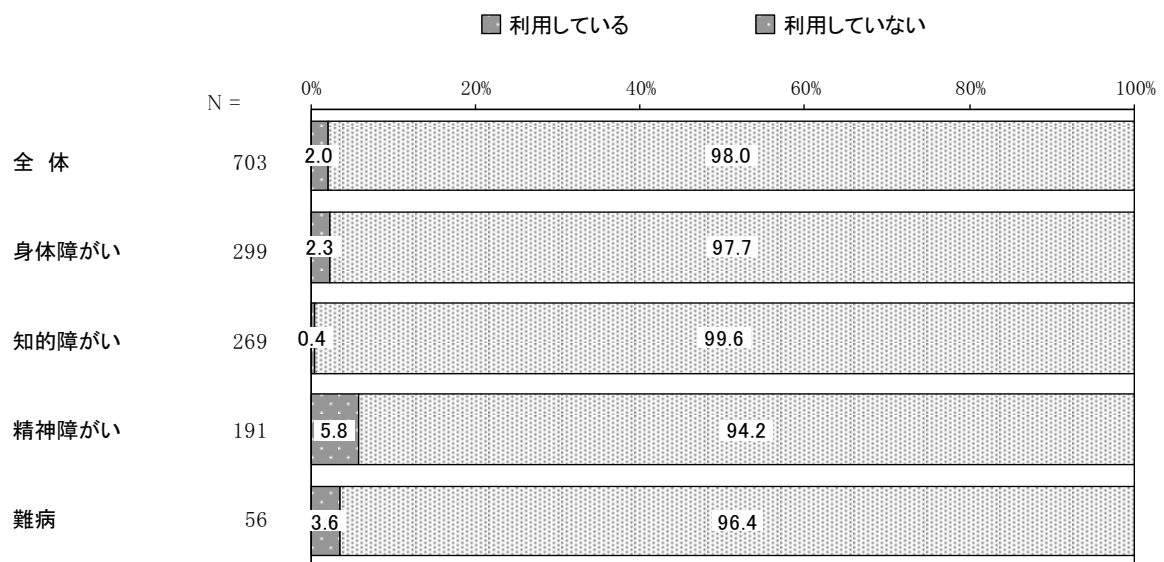
「利用している」の割合が2.0%、「利用していない」の割合が98.0%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が2.3%、「利用していない」の割合が97.7%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が0.4%、「利用していない」の割合が99.6%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が5.8%、「利用していない」の割合が94.2%となっています。

難病では、「利用している」の割合が3.6%、「利用していない」の割合が96.4%となっています。



## ②⑩地域定着支援

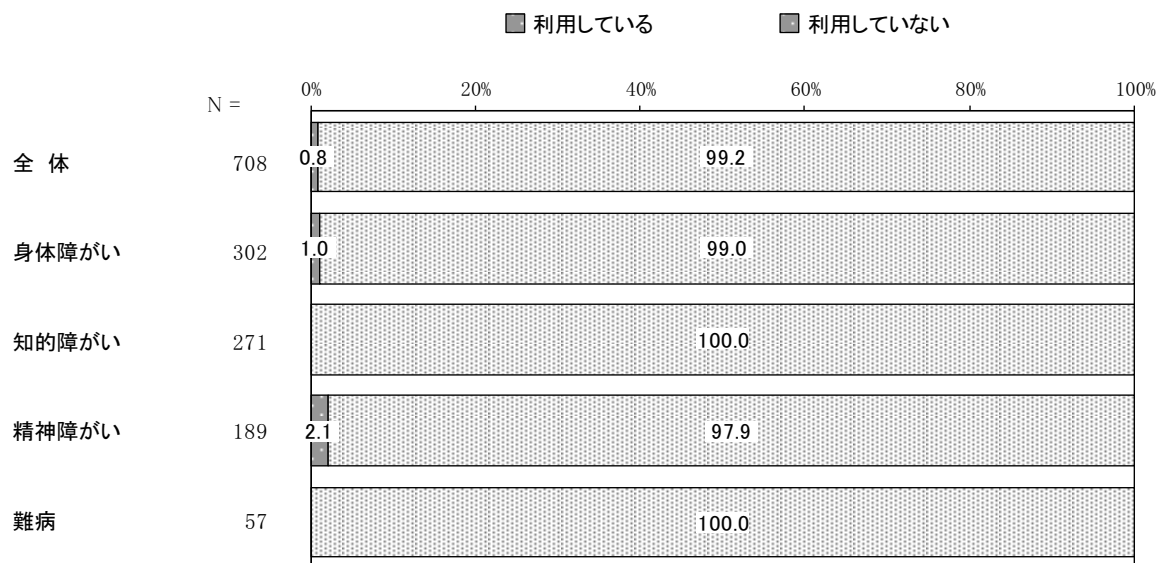
「利用している」の割合が0.8%、「利用していない」の割合が99.2%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が1.0%、「利用していない」の割合が99.0%となっています。

知的障がいでは、有効回答はありません。

精神障がいでは、「利用している」の割合が2.1%、「利用していない」の割合が97.9%となっています。

難病では、有効回答はありません。



## ②1児童発達支援

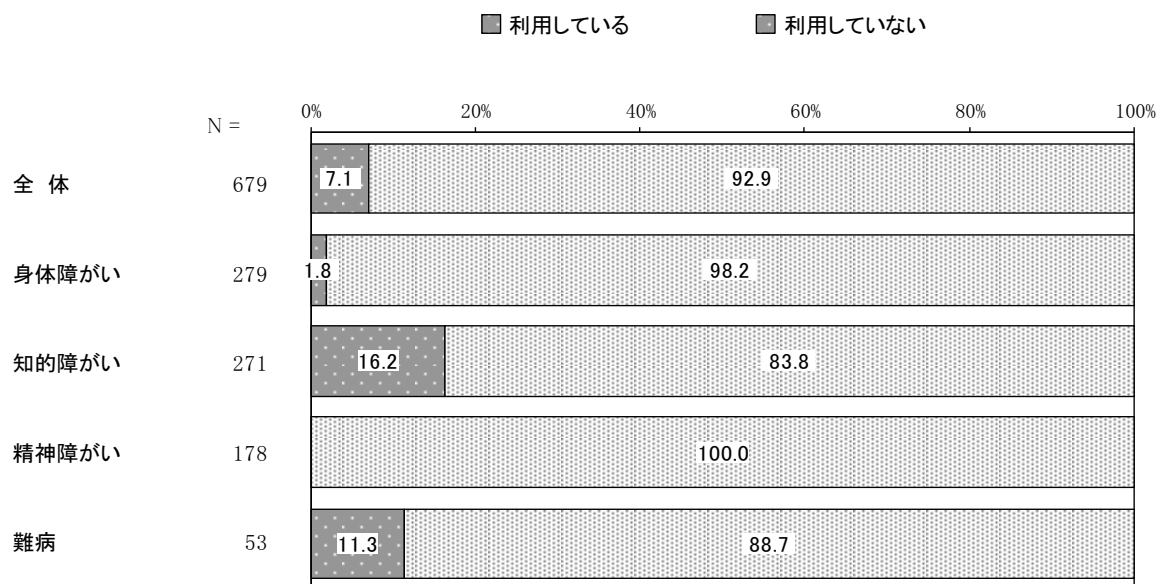
「利用している」の割合が7.1%、「利用していない」の割合が92.9%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が1.8%、「利用していない」の割合が98.2%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が16.2%、「利用していない」の割合が83.8%となっています。

精神障がいでは、有効回答はありません。

難病では、「利用している」の割合が11.3%、「利用していない」の割合が88.7%となっています。



## ②放課後等デイサービス

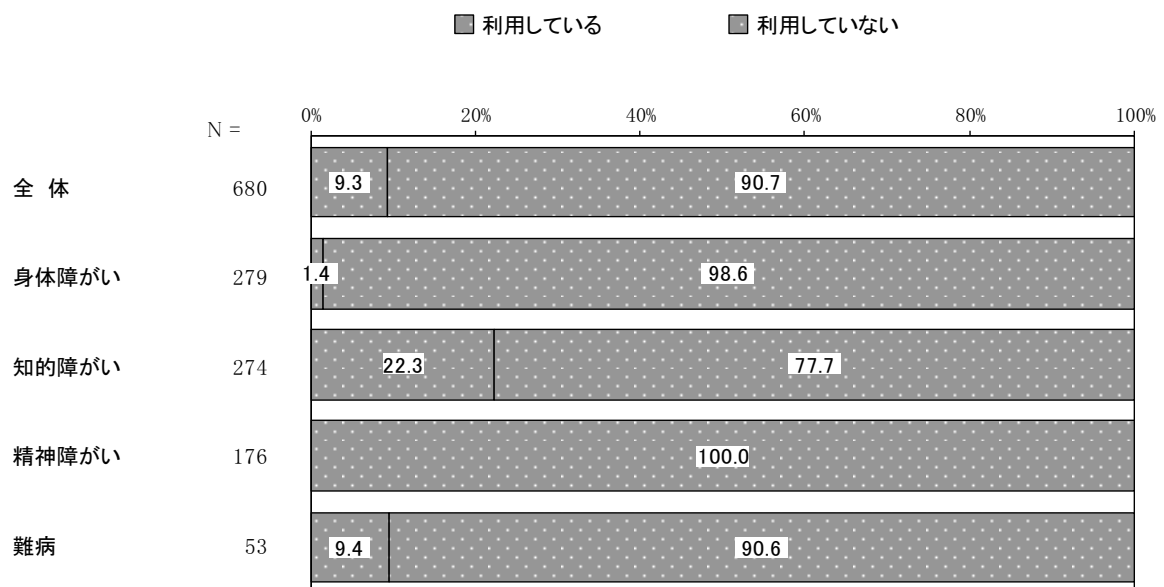
「利用している」の割合が9.3%、「利用していない」の割合が90.7%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が1.4%、「利用していない」の割合が98.6%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が22.3%、「利用していない」の割合が77.7%となっています。

精神障がいでは、有効回答はありません。

難病では、「利用している」の割合が9.4%、「利用していない」の割合が90.6%となっています。



### ㊸保育所等訪問支援

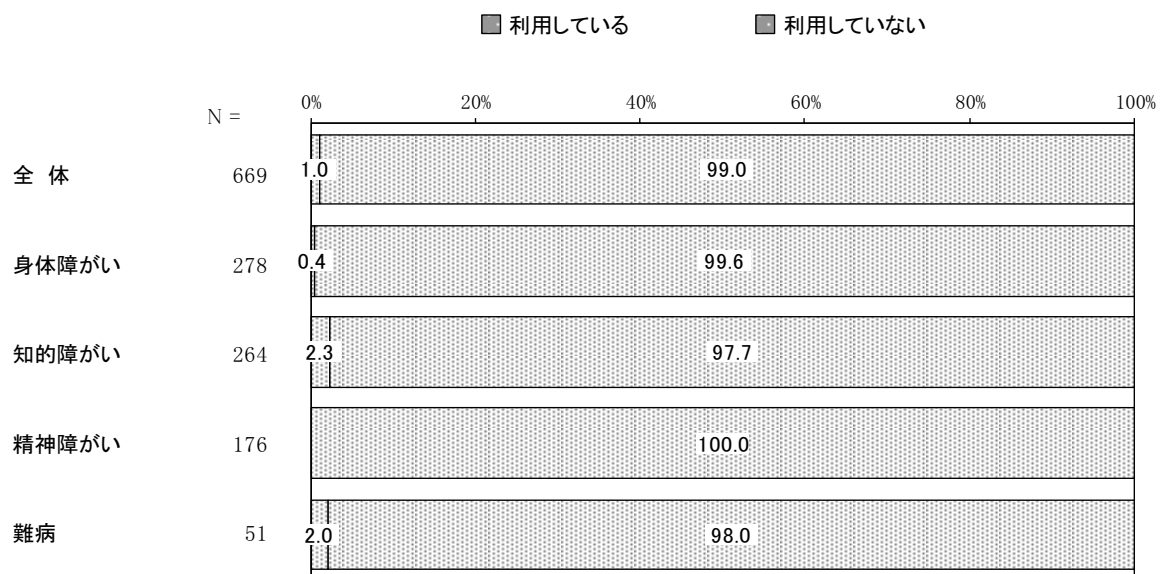
「利用している」の割合が1.0%、「利用していない」の割合が99.0%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が0.4%、「利用していない」の割合が99.6%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が2.3%、「利用していない」の割合が97.7%となっています。

精神障がいでは、有効回答はありません。

難病では、「利用している」の割合が2.0%、「利用していない」の割合が98.0%となっています。



#### ⑭医療型児童発達支援

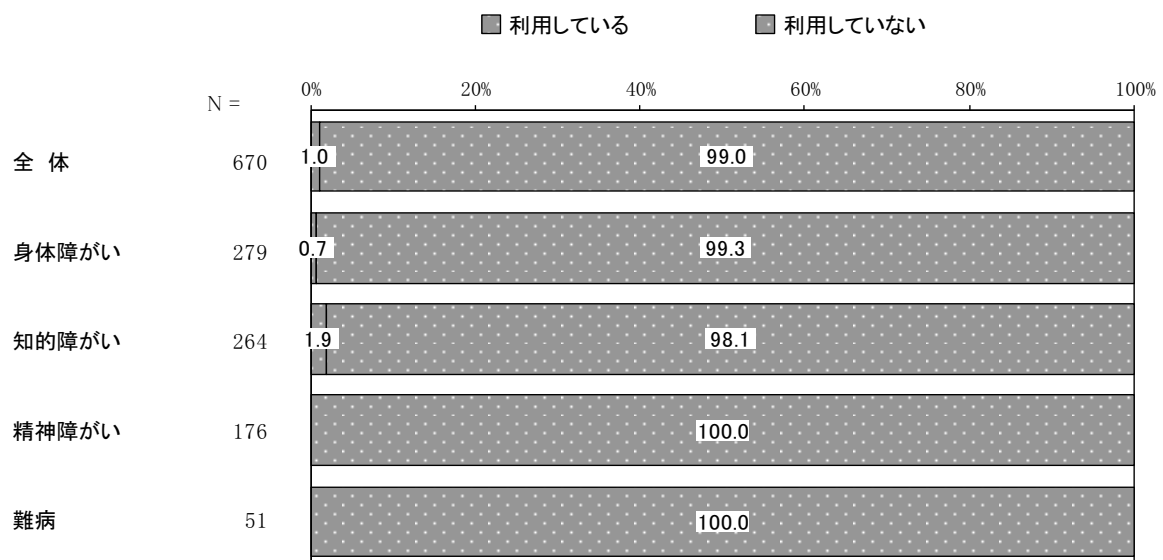
「利用している」の割合が1.0%、「利用していない」の割合が99.0%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が0.7%、「利用していない」の割合が99.3%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が1.9%、「利用していない」の割合が98.1%となっています。

精神障がいでは、「利用していない」の割合が100.0%となっています。

難病では、「利用していない」の割合が100.0%となっています。



## ②⑤福祉型障害児入所施設

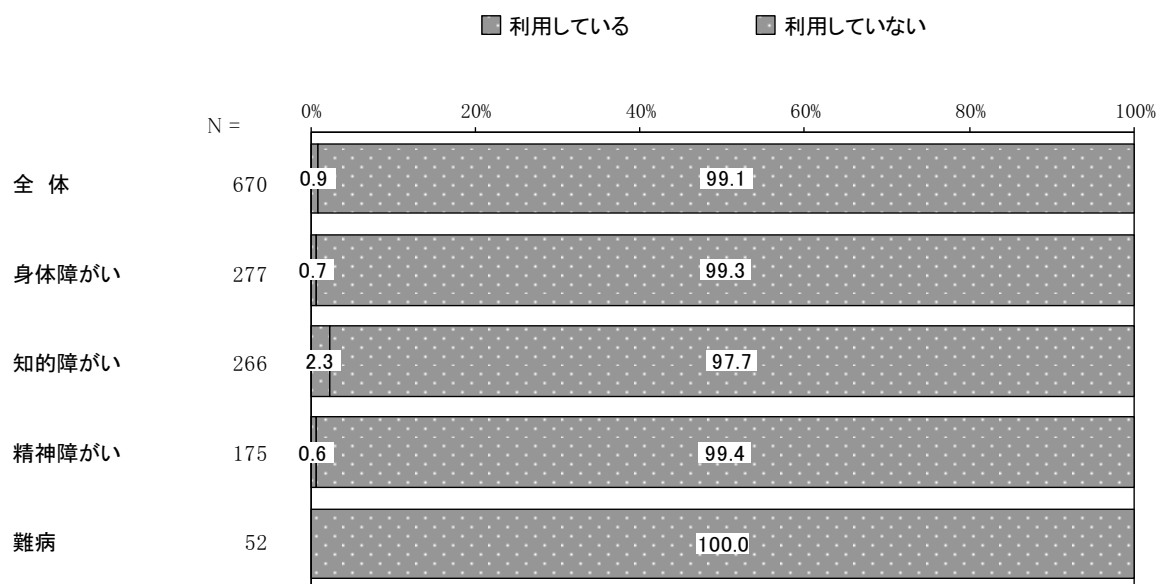
「利用している」の割合が0.9%、「利用していない」の割合が99.1%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が0.7%、「利用していない」の割合が99.3%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が2.3%、「利用していない」の割合が97.7%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が0.6%、「利用していない」の割合が99.4%となっています。

難病では、「利用していない」の割合が100.0%となっています。



## ②⑥医療型障害児入所施設

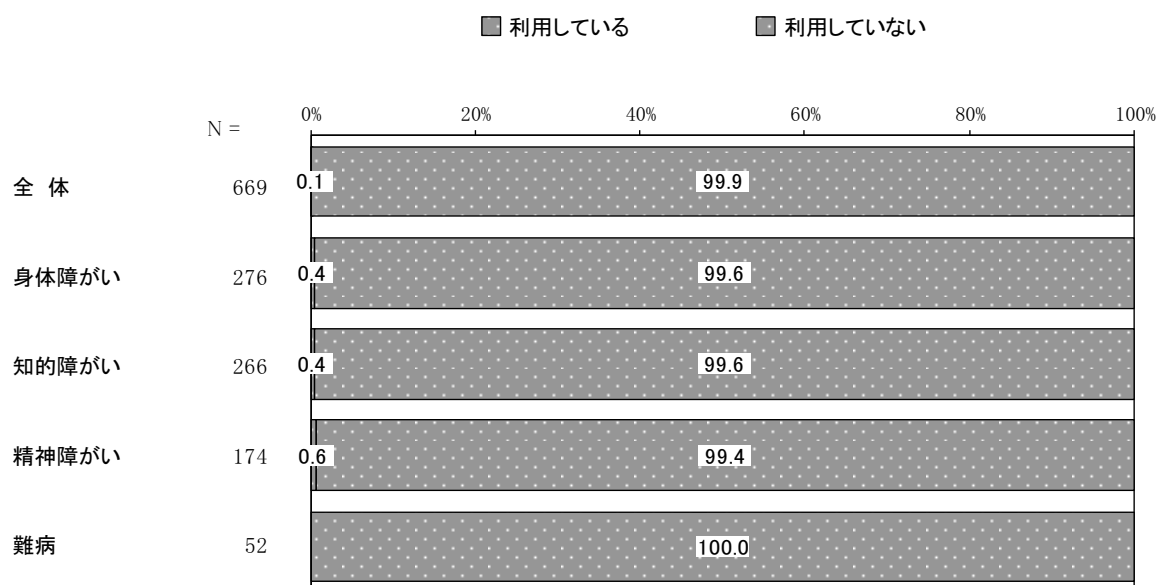
「利用している」の割合が0.1%、「利用していない」の割合が99.9%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が0.4%、「利用していない」の割合が99.6%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が0.4%、「利用していない」の割合が99.6%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が0.6%、「利用していない」の割合が99.4%となっています。

難病では、「利用していない」の割合が100.0%となっています。





## ㊦移動支援

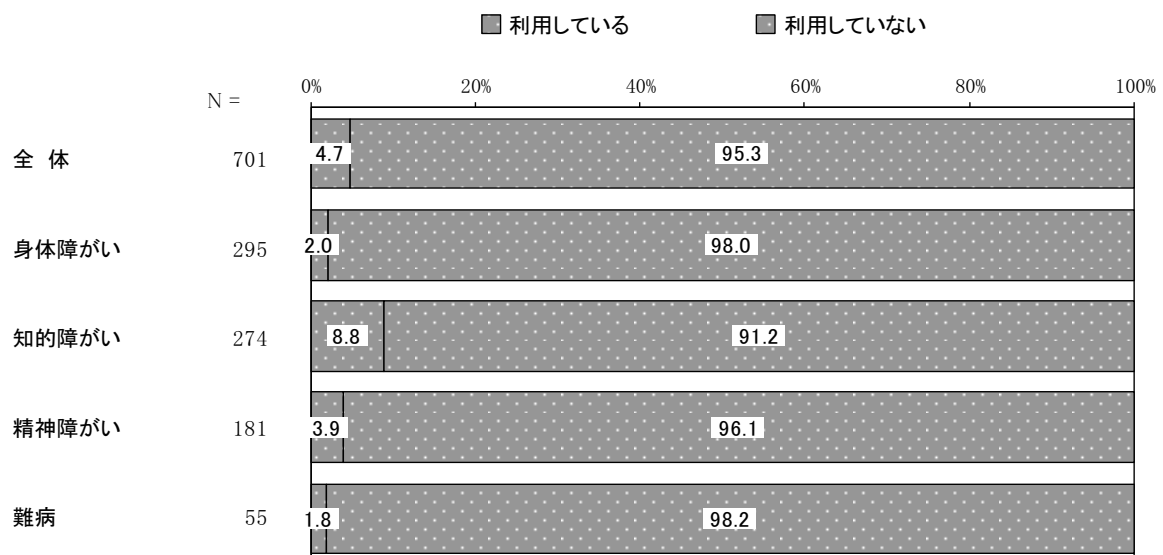
「利用している」の割合が4.7%、「利用していない」の割合が95.3%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が2.0%、「利用していない」の割合が98.0%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が8.8%、「利用していない」の割合が91.2%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が3.9%、「利用していない」の割合が96.1%となっています。

難病では、「利用している」の割合が1.8%、「利用していない」の割合が98.2%となっています。



## ②⑧訪問入浴サービス

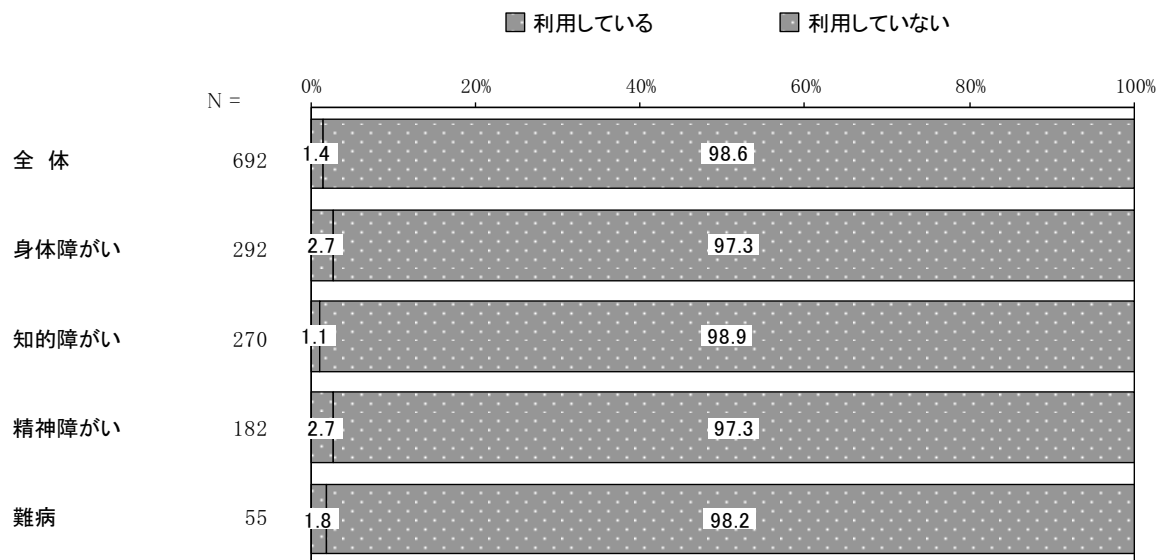
「利用している」の割合が1.4%、「利用していない」の割合が98.6%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が2.7%、「利用していない」の割合が97.3%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が1.1%、「利用していない」の割合が98.9%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が2.7%、「利用していない」の割合が97.3%となっています。

難病では、「利用している」の割合が1.8%、「利用していない」の割合が98.2%となっています。



## ㊸日中一時支援

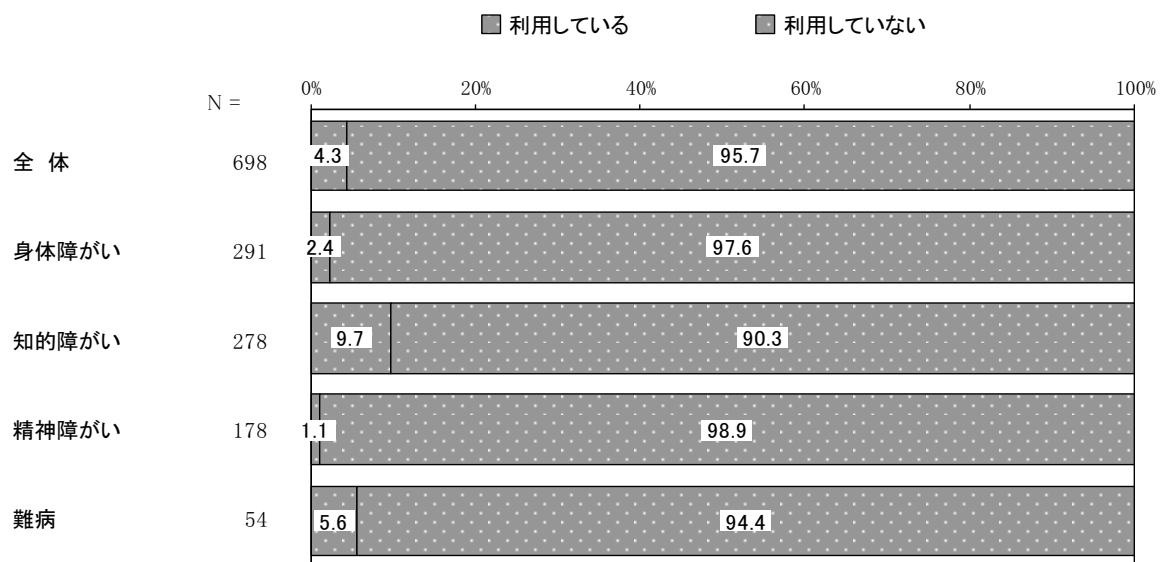
「利用している」の割合が4.3%、「利用していない」の割合が95.7%となっています。

身体障がいでは、「利用している」の割合が2.4%、「利用していない」の割合が97.6%となっています。

知的障がいでは、「利用している」の割合が9.7%、「利用していない」の割合が90.3%となっています。

精神障がいでは、「利用している」の割合が1.1%、「利用していない」の割合が98.9%となっています。

難病では、「利用している」の割合が5.6%、「利用していない」の割合が94.4%となっています。



## ＜今後の利用意向＞

### ①居宅介護（ホームヘルプ）

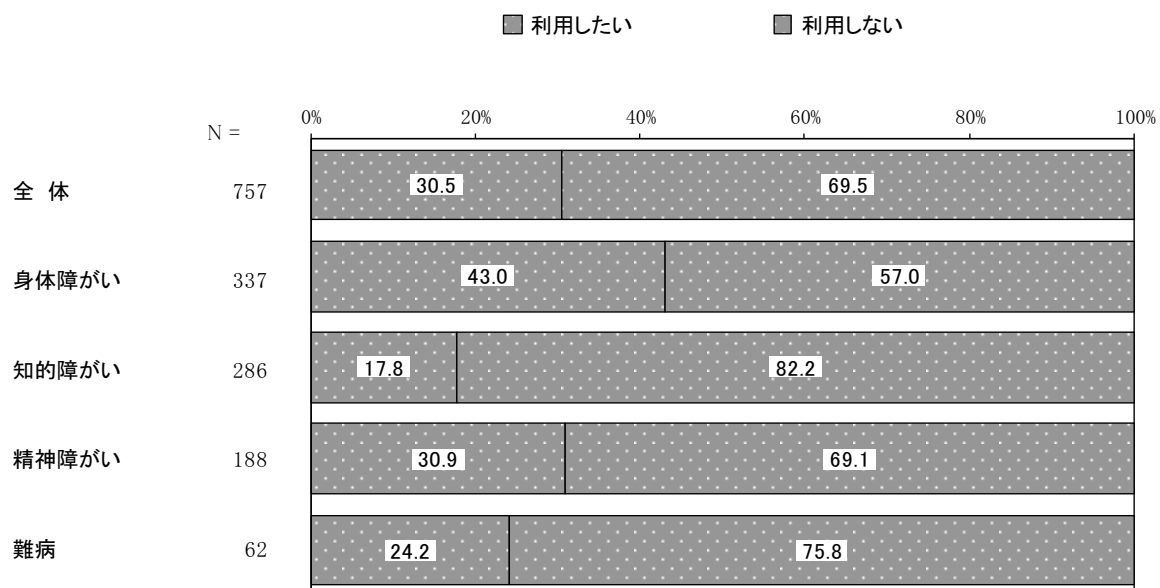
「利用したい」の割合が30.5%、「利用しない」の割合が69.5%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が43.0%、「利用しない」の割合が57.0%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が17.8%、「利用しない」の割合が82.2%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が30.9%、「利用しない」の割合が69.1%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が24.2%、「利用しない」の割合が75.8%となっています。



## ②重度訪問介護

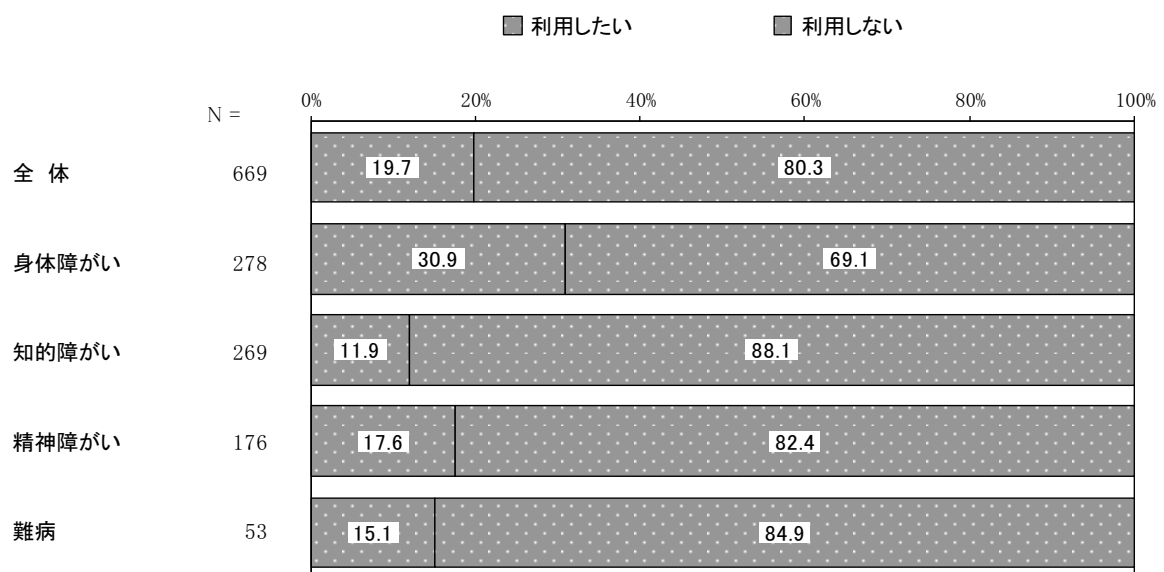
「利用したい」の割合が19.7%、「利用しない」の割合が80.3%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が30.9%、「利用しない」の割合が69.1%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が11.9%、「利用しない」の割合が88.1%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が17.6%、「利用しない」の割合が82.4%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が15.1%、「利用しない」の割合が84.9%となっています。



### ③同行援護

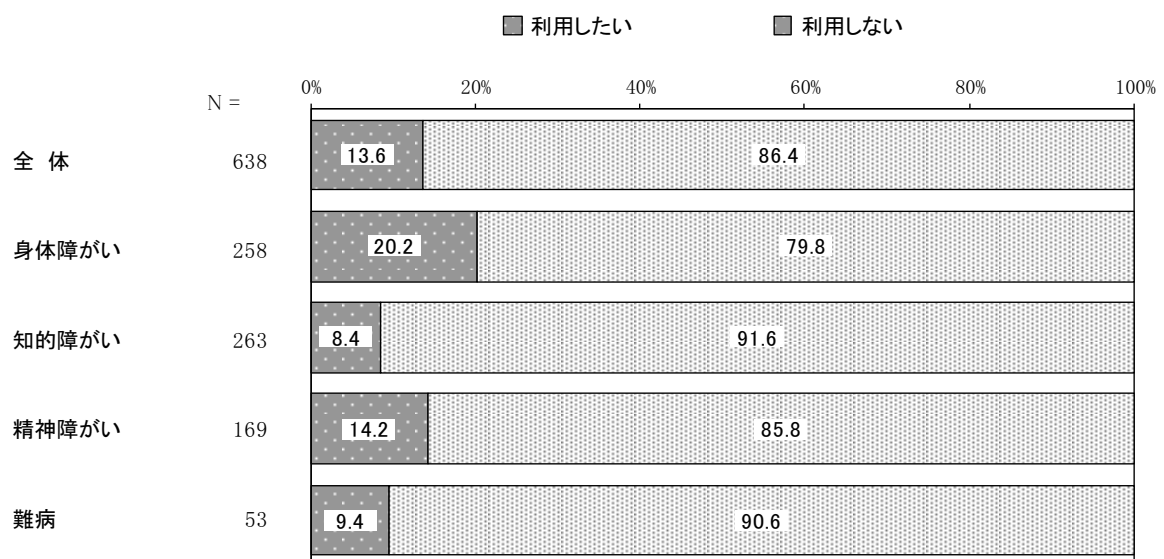
「利用したい」の割合が13.6%、「利用しない」の割合が86.4%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が20.2%、「利用しない」の割合が79.8%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が8.4%、「利用しない」の割合が91.6%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が14.2%、「利用しない」の割合が85.8%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が9.4%、「利用しない」の割合が90.6%となっています。



#### ④行動援護

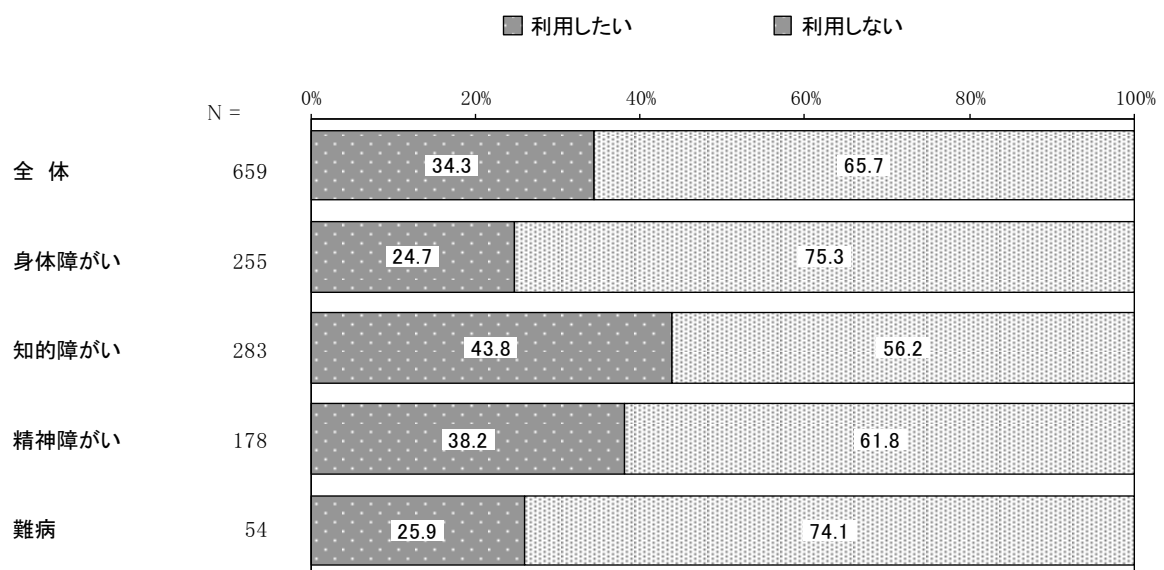
「利用したい」の割合が34.3%、「利用しない」の割合が65.7%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が24.7%、「利用しない」の割合が75.3%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が43.8%、「利用しない」の割合が56.2%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が38.2%、「利用しない」の割合が61.8%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が25.9%、「利用しない」の割合が74.1%となっています。



## ⑤重度障害者等包括支援

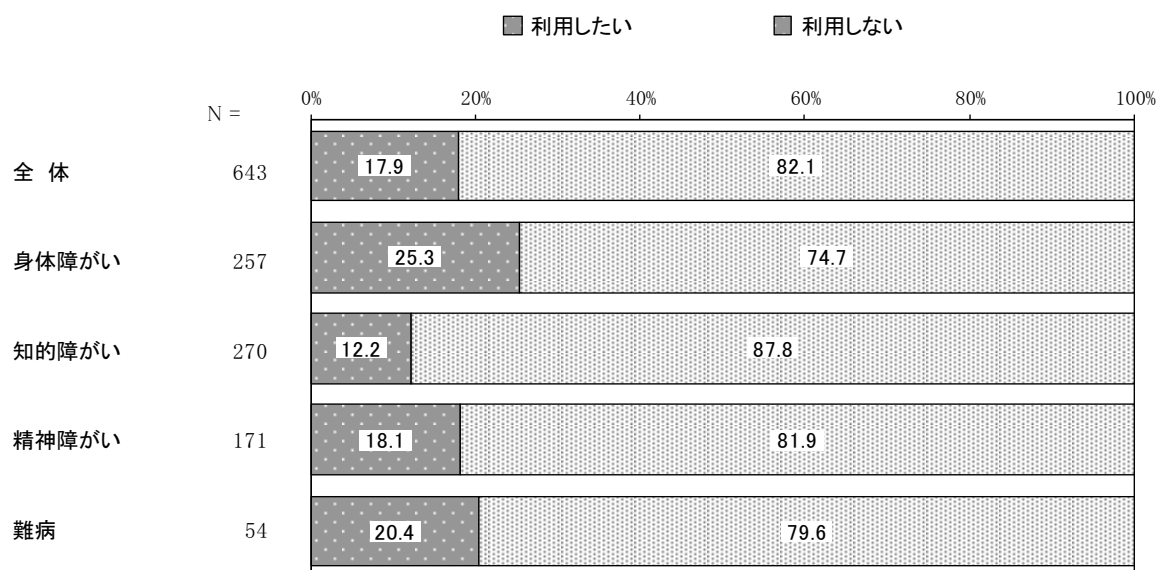
「利用したい」の割合が17.9%、「利用しない」の割合が82.1%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が25.3%、「利用しない」の割合が74.7%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が12.2%、「利用しない」の割合が87.8%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が18.1%、「利用しない」の割合が81.9%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が20.4%、「利用しない」の割合が79.6%となっています。





## ⑥生活介護

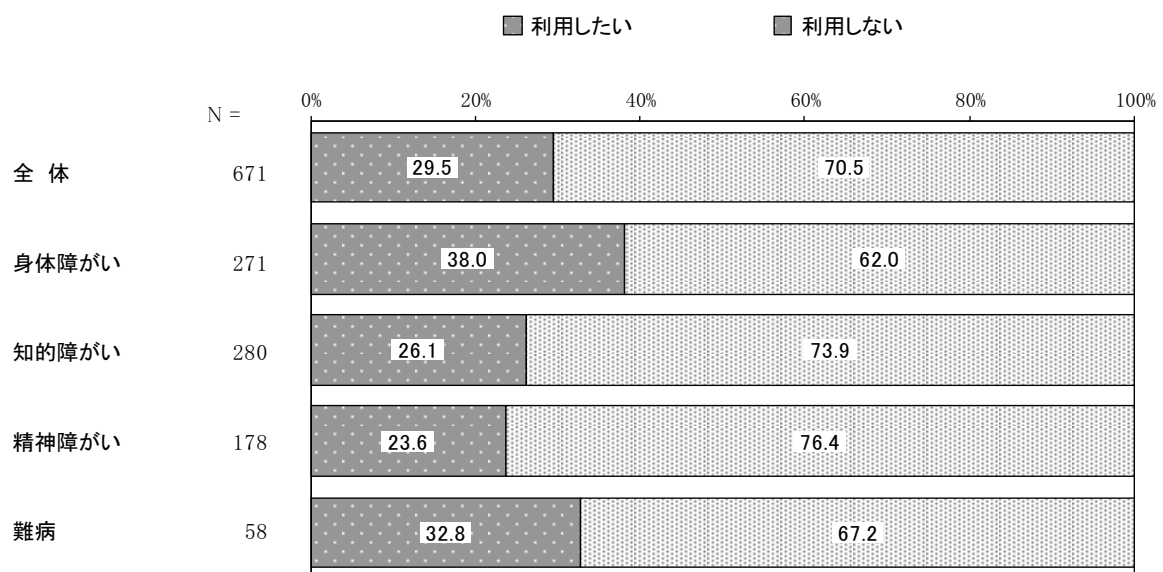
「利用したい」の割合が29.5%、「利用しない」の割合が70.5%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が38.0%、「利用しない」の割合が62.0%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が26.1%、「利用しない」の割合が73.9%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が23.6%、「利用しない」の割合が76.4%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が32.8%、「利用しない」の割合が67.2%となっています。



## ⑦自立訓練（機能訓練）

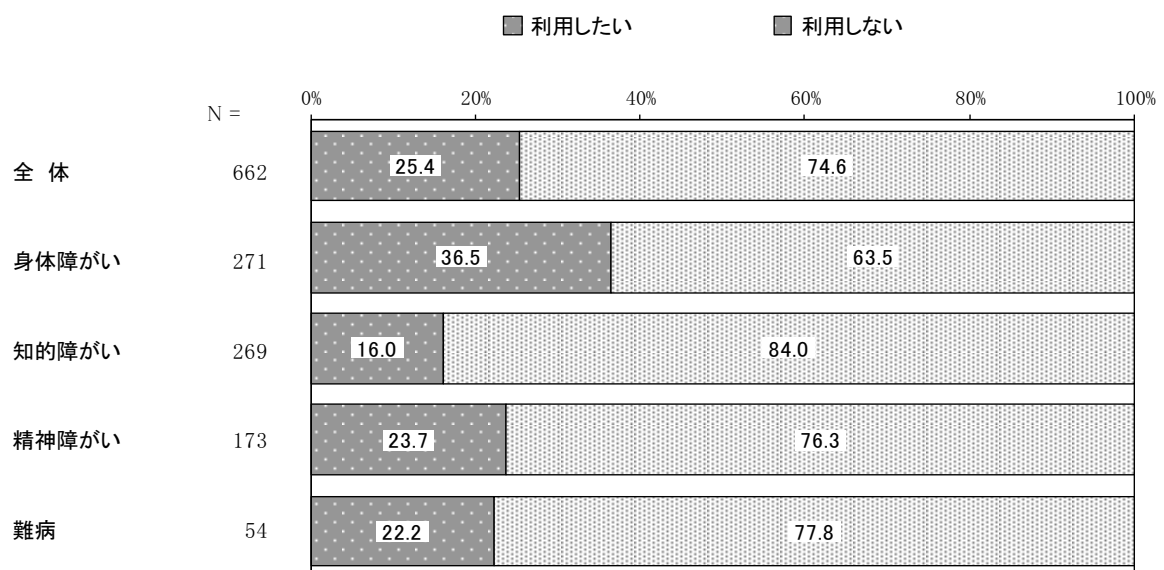
「利用したい」の割合が25.4%、「利用しない」の割合が74.6%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が36.5%、「利用しない」の割合が63.5%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が16.0%、「利用しない」の割合が84.0%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が23.7%、「利用しない」の割合が76.3%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が22.2%、「利用しない」の割合が77.8%となっています。



## ⑧自立訓練（生活訓練）

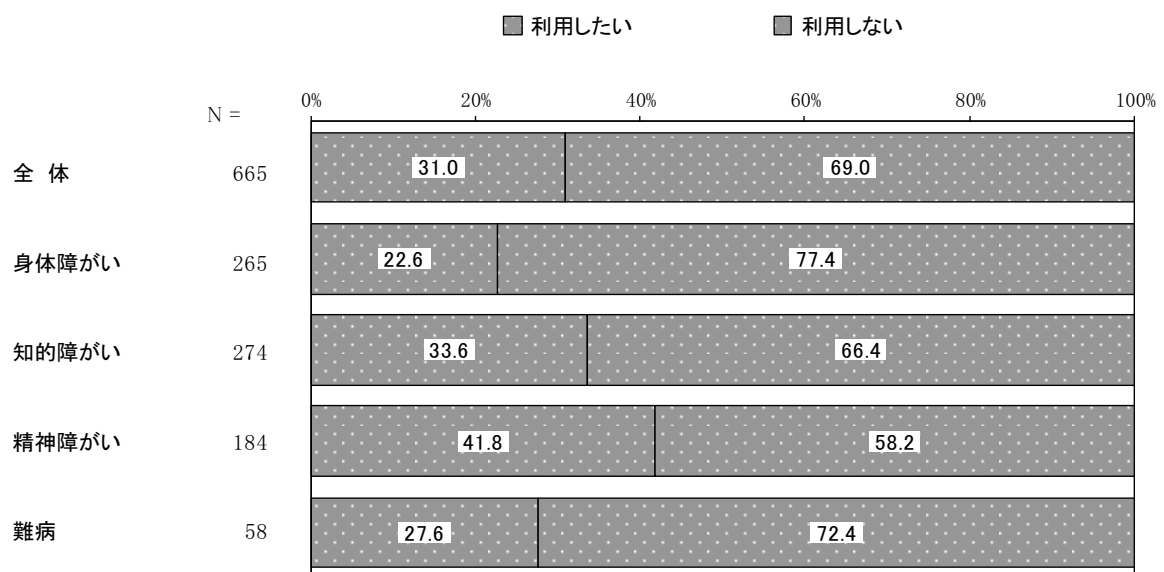
「利用したい」の割合が31.0%、「利用しない」の割合が69.0%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が22.6%、「利用しない」の割合が77.4%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が33.6%、「利用しない」の割合が66.4%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が41.8%、「利用しない」の割合が58.2%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が27.6%、「利用しない」の割合が72.4%となっています。



## ⑨就労移行支援

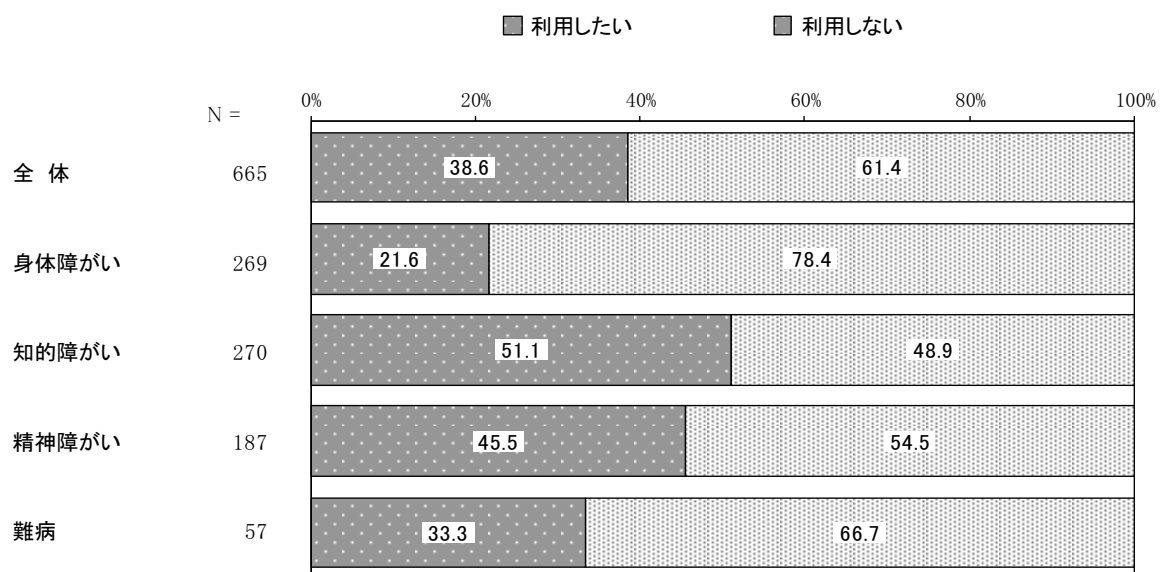
「利用したい」の割合が38.6%、「利用しない」の割合が61.4%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が21.6%、「利用しない」の割合が78.4%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が51.1%、「利用しない」の割合が48.9%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が45.5%、「利用しない」の割合が54.5%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が33.3%、「利用しない」の割合が66.7%となっています。



# ⑩就労継続支援（A型）

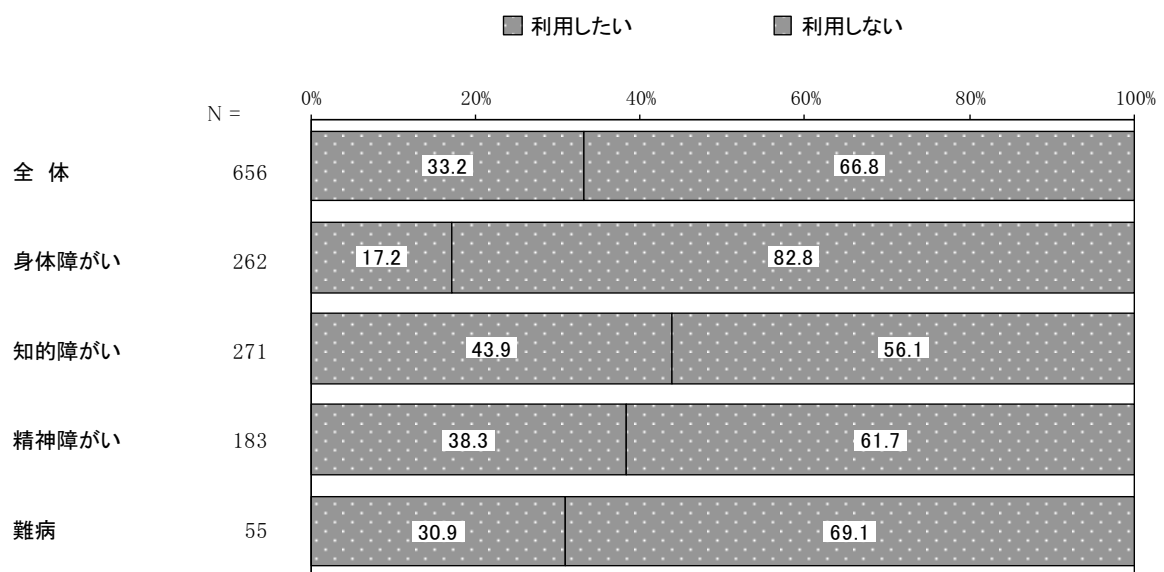
「利用したい」の割合が33.2%、「利用しない」の割合が66.8%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が17.2%、「利用しない」の割合が82.8%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が43.9%、「利用しない」の割合が56.1%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が38.3%、「利用しない」の割合が61.7%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が30.9%、「利用しない」の割合が69.1%となっています。



# ⑪就労継続支援（B型）

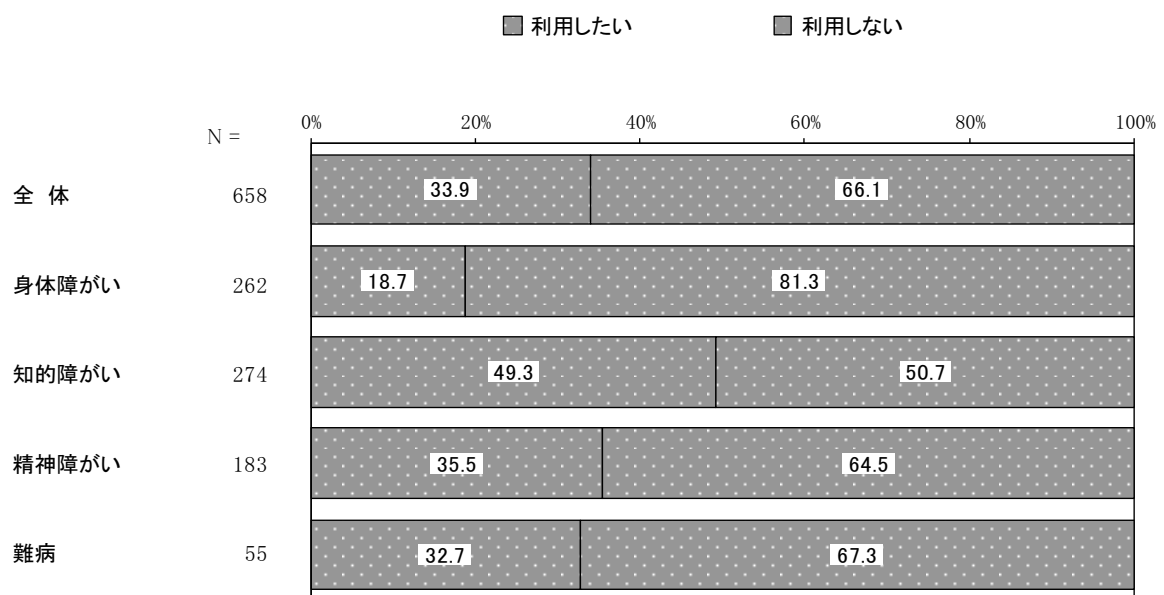
「利用したい」の割合が33.9%、「利用しない」の割合が66.1%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が18.7%、「利用しない」の割合が81.3%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が49.3%、「利用しない」の割合が50.7%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が35.5%、「利用しない」の割合が64.5%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が32.7%、「利用しない」の割合が67.3%となっています。



## ⑫療養介護

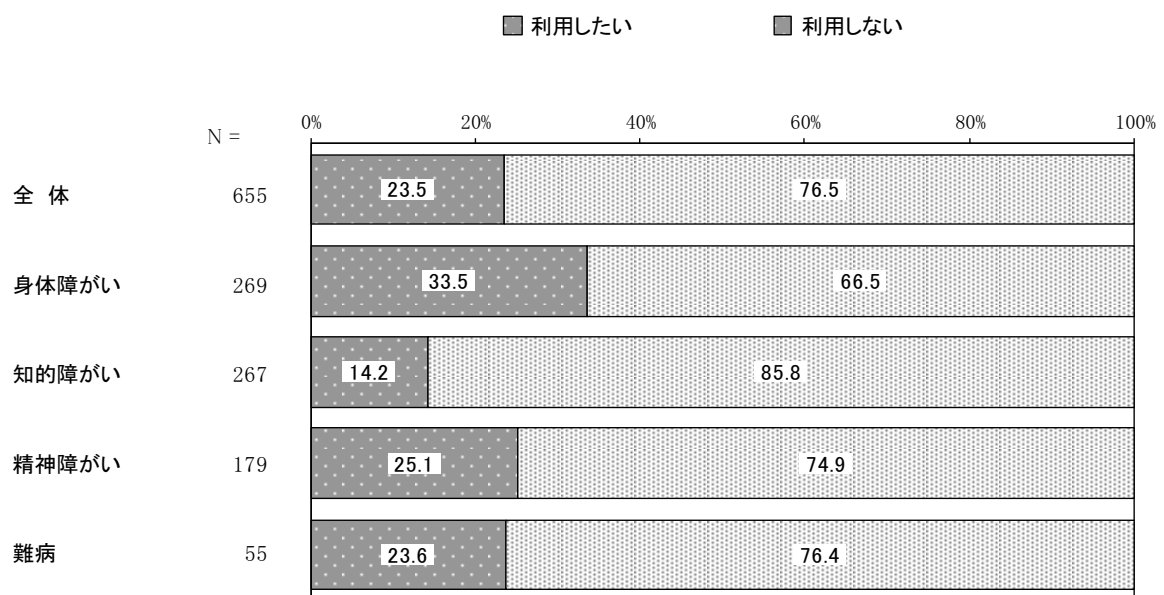
「利用したい」の割合が23.5%、「利用しない」の割合が76.5%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が33.5%、「利用しない」の割合が66.5%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が14.2%、「利用しない」の割合が85.8%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が25.1%、「利用しない」の割合が74.9%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が23.6%、「利用しない」の割合が76.4%となっています。



### ⑬自立生活援助

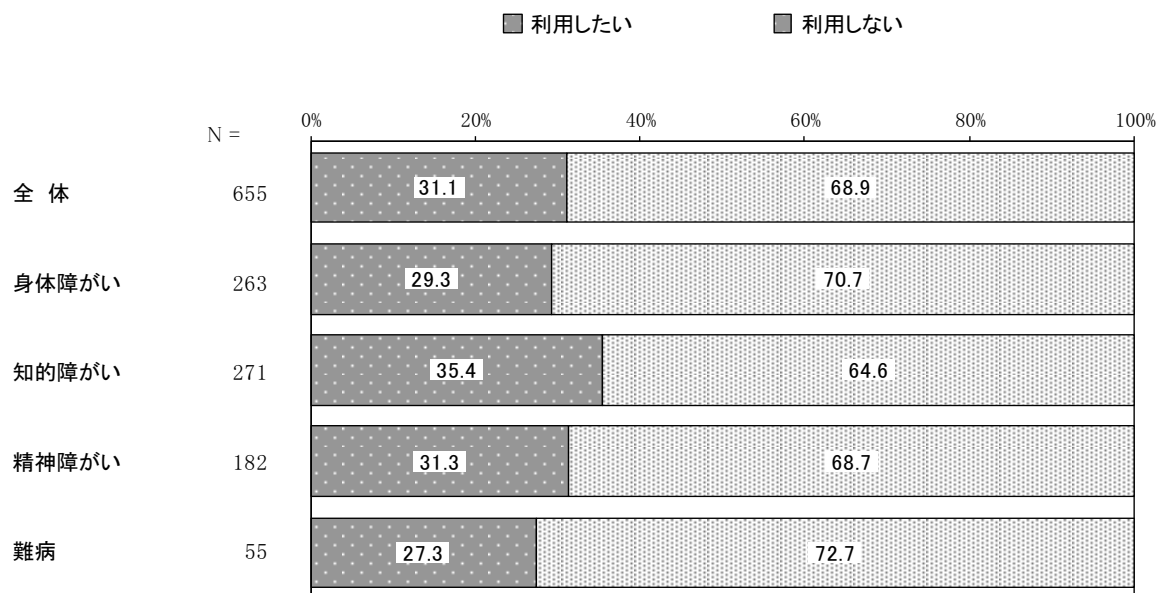
「利用したい」の割合が31.1%、「利用しない」の割合が68.9%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が29.3%、「利用しない」の割合が70.7%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が35.4%、「利用しない」の割合が64.6%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が31.3%、「利用しない」の割合が68.7%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が27.3%、「利用しない」の割合が72.7%となっています。





#### ⑭福祉型短期入所（福祉型ショートステイ）

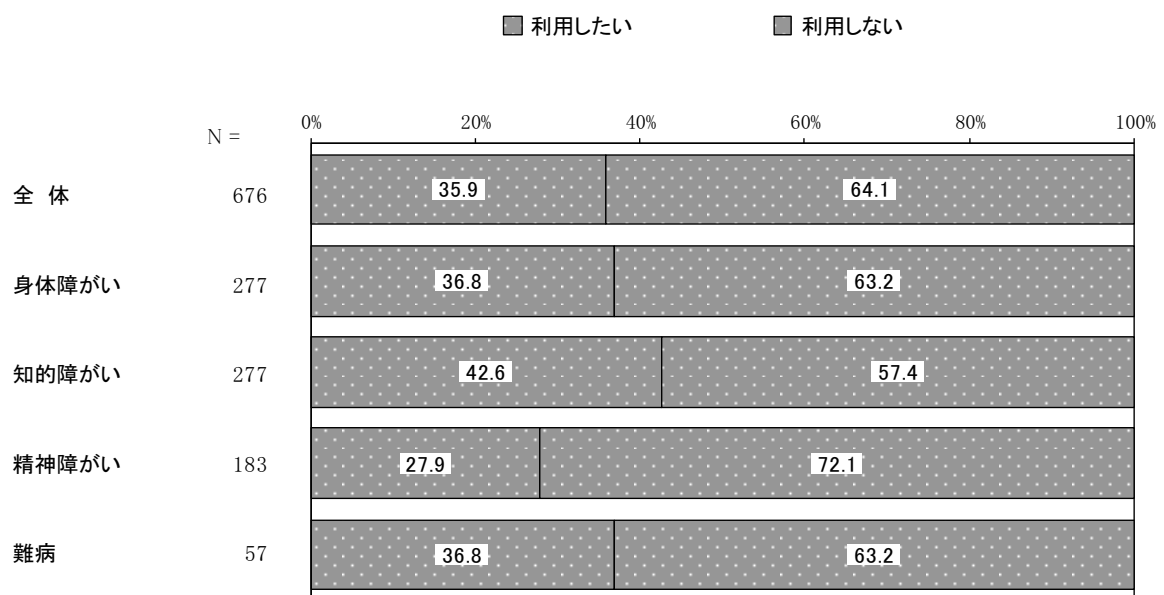
「利用したい」の割合が35.9%、「利用しない」の割合が64.1%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が36.8%、「利用しない」の割合が63.2%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が42.6%、「利用しない」の割合が57.4%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が27.9%、「利用しない」の割合が72.1%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が36.8%、「利用しない」の割合が63.2%となっています。



#### ⑮医療型短期入所（医療型ショートステイ）

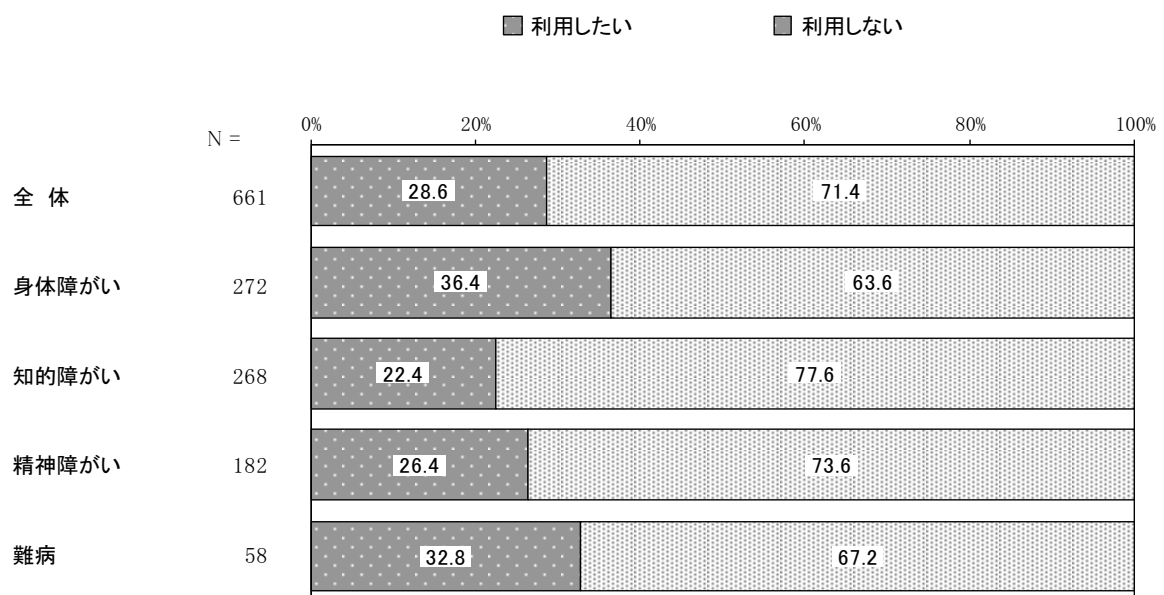
「利用したい」の割合が28.6%、「利用しない」の割合が71.4%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が36.4%、「利用しない」の割合が63.6%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が22.4%、「利用しない」の割合が77.6%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が26.4%、「利用しない」の割合が73.6%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が32.8%、「利用しない」の割合が67.2%となっています。



## ⑩就労定着支援

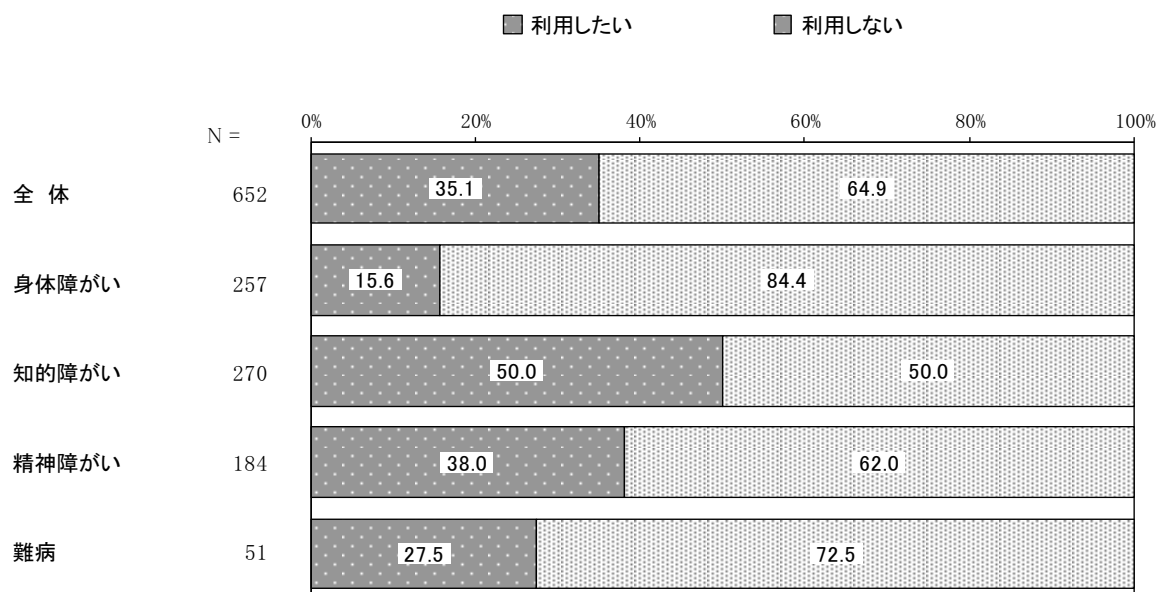
「利用したい」の割合が 35.1%、「利用しない」の割合が 64.9%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が 15.6%、「利用しない」の割合が 84.4%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」、「利用しない」の割合が 50.0%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が 38.0%、「利用しない」の割合が 62.0%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が 27.5%、「利用しない」の割合が 72.5%となっています。



# ⑰共同生活援助（グループホーム）

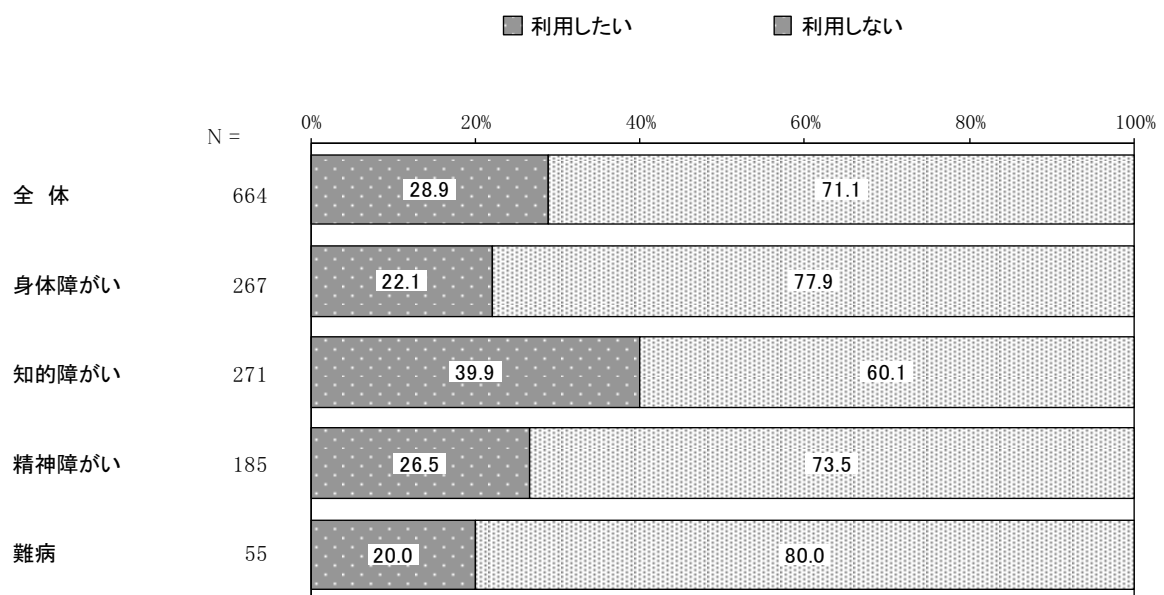
「利用したい」の割合が28.9%、「利用しない」の割合が71.1%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が22.1%、「利用しない」の割合が77.9%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が39.9%、「利用しない」の割合が60.1%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が26.5%、「利用しない」の割合が73.5%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が20.0%、「利用しない」の割合が80.0%となっています。



## ⑩施設入所支援

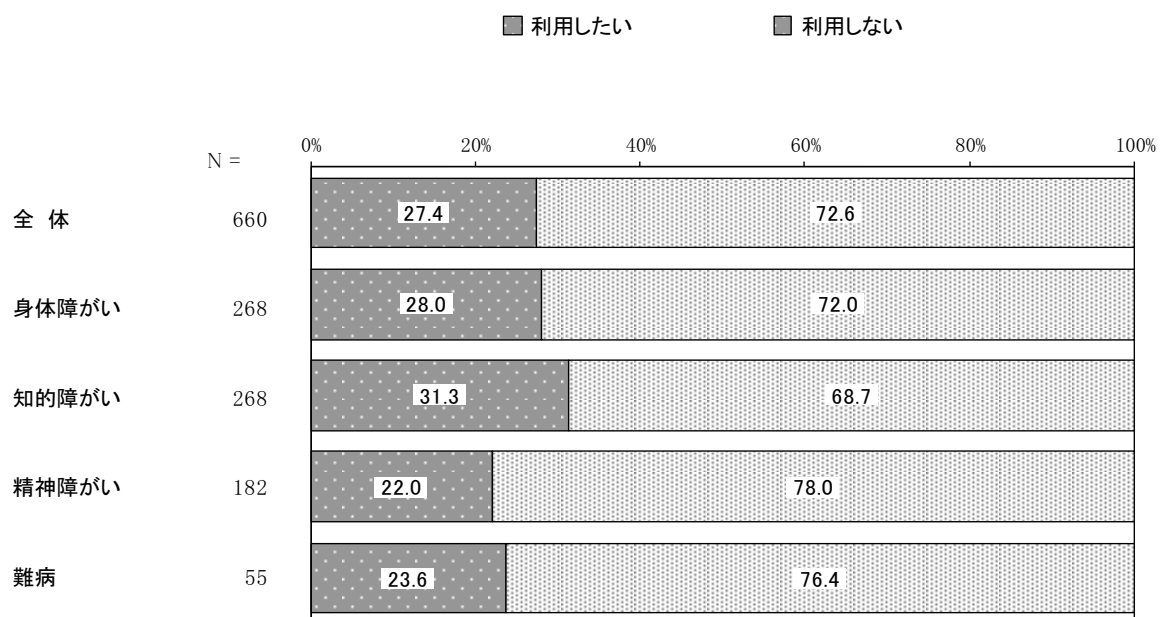
「利用したい」の割合が27.4%、「利用しない」の割合が72.6%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が28.0%、「利用しない」の割合が72.0%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が31.3%、「利用しない」の割合が68.7%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が22.0%、「利用しない」の割合が78.0%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が23.6%、「利用しない」の割合が76.4%となっています。



## ⑭地域移行支援

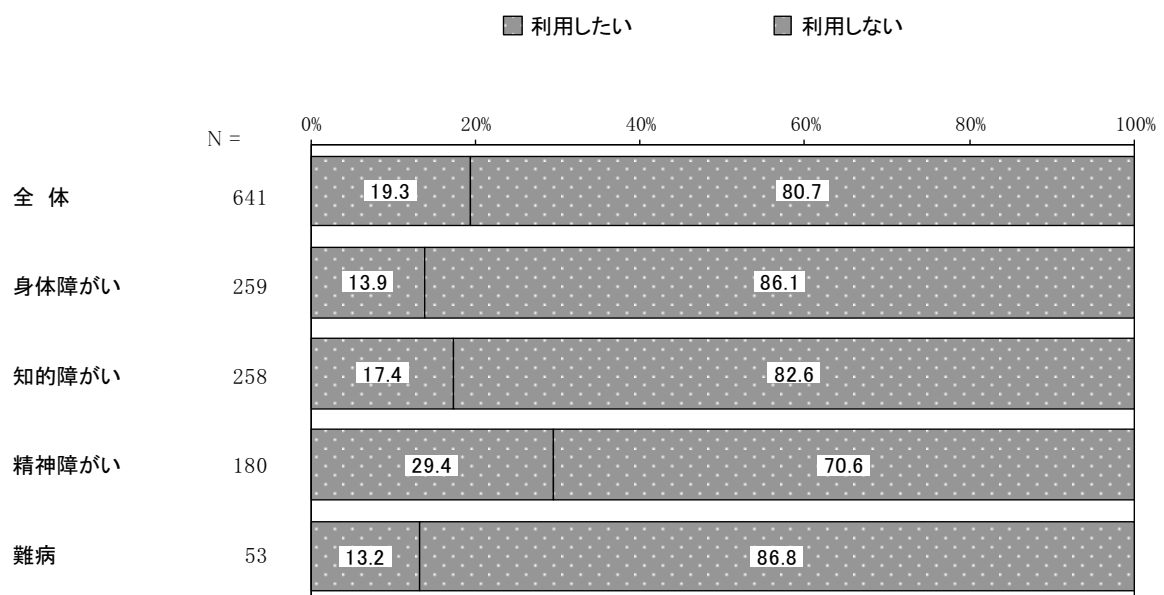
「利用したい」の割合が19.3%、「利用しない」の割合が80.7%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が13.9%、「利用しない」の割合が86.1%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が17.4%、「利用しない」の割合が82.6%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が29.4%、「利用しない」の割合が70.6%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が13.2%、「利用しない」の割合が86.8%となっています。



## ②⑩地域定着支援

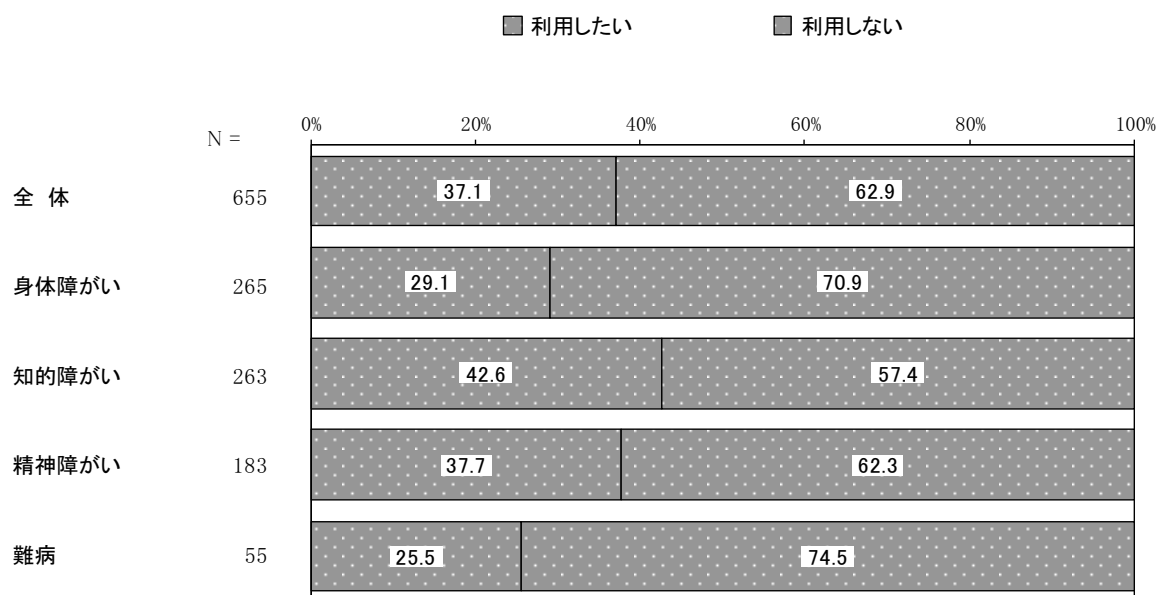
「利用したい」の割合が37.1%、「利用しない」の割合が62.9%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が29.1%、「利用しない」の割合が70.9%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が42.6%、「利用しない」の割合が57.4%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が37.7%、「利用しない」の割合が62.3%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が25.5%、「利用しない」の割合が74.5%となっています。



## ㊴児童発達支援

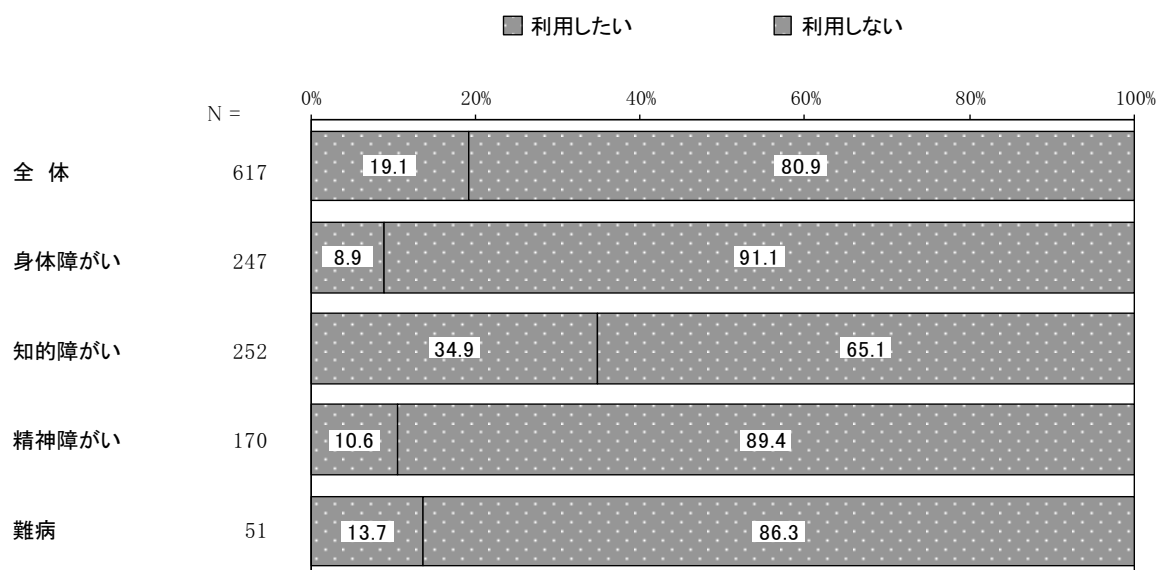
「利用したい」の割合が19.1%、「利用しない」の割合が80.9%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が8.9%、「利用しない」の割合が91.1%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が34.9%、「利用しない」の割合が65.1%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が10.6%、「利用しない」の割合が89.4%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が13.7%、「利用しない」の割合が86.3%となっています。





## ㊹放課後等デイサービス

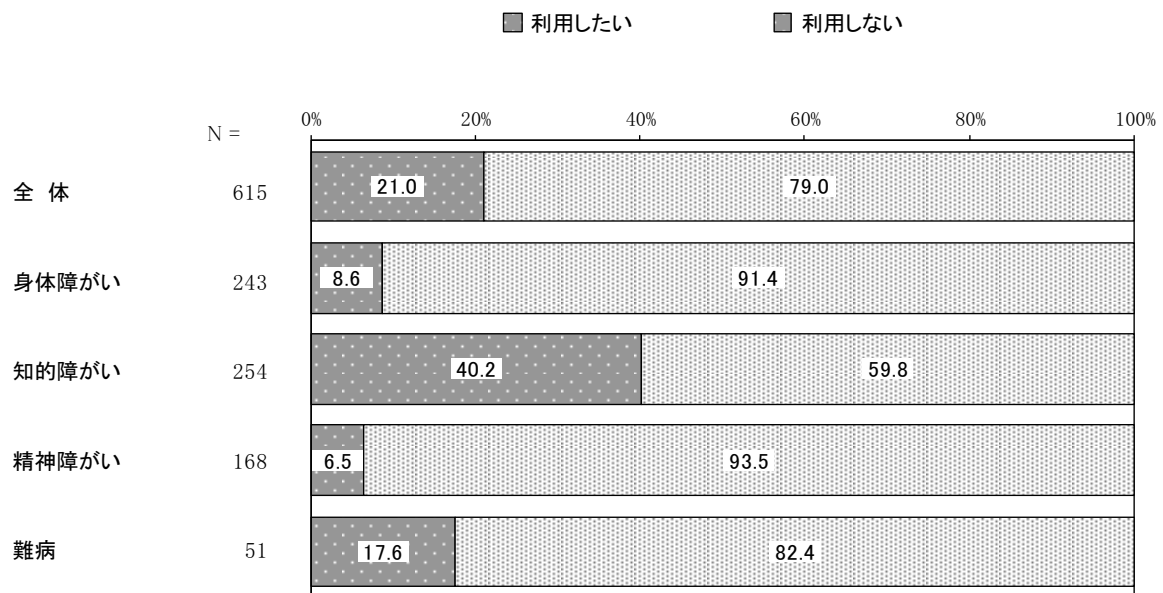
「利用したい」の割合が21.0%、「利用しない」の割合が79.0%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が8.6%、「利用しない」の割合が91.4%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が40.2%、「利用しない」の割合が59.8%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が6.5%、「利用しない」の割合が93.5%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が17.6%、「利用しない」の割合が82.4%となっています。



### ②③保育所等訪問支援

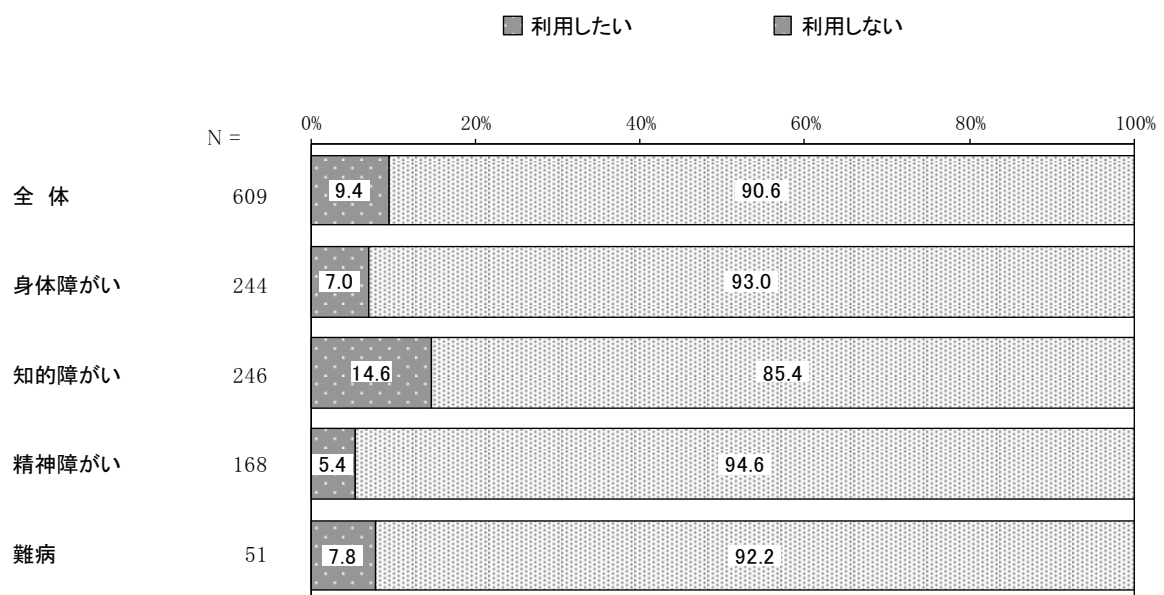
「利用したい」の割合が9.4%、「利用しない」の割合が90.6%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が7.0%、「利用しない」の割合が93.0%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が14.6%、「利用しない」の割合が85.4%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が5.4%、「利用しない」の割合が94.6%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が7.8%、「利用しない」の割合が92.2%となっています。



#### ⑭医療型児童発達支援

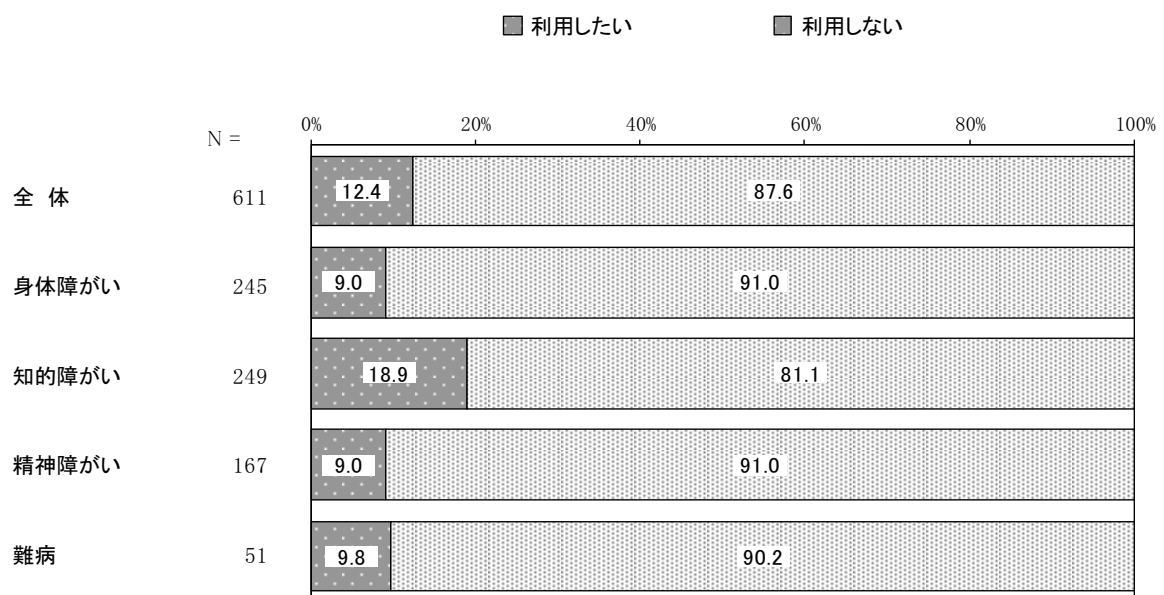
「利用したい」の割合が12.4%、「利用しない」の割合が87.6%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が9.0%、「利用しない」の割合が91.0%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が18.9%、「利用しない」の割合が81.1%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が9.0%、「利用しない」の割合が91.0%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が9.8%、「利用しない」の割合が90.2%となっています。



## ⑤福祉型障害児入所施設

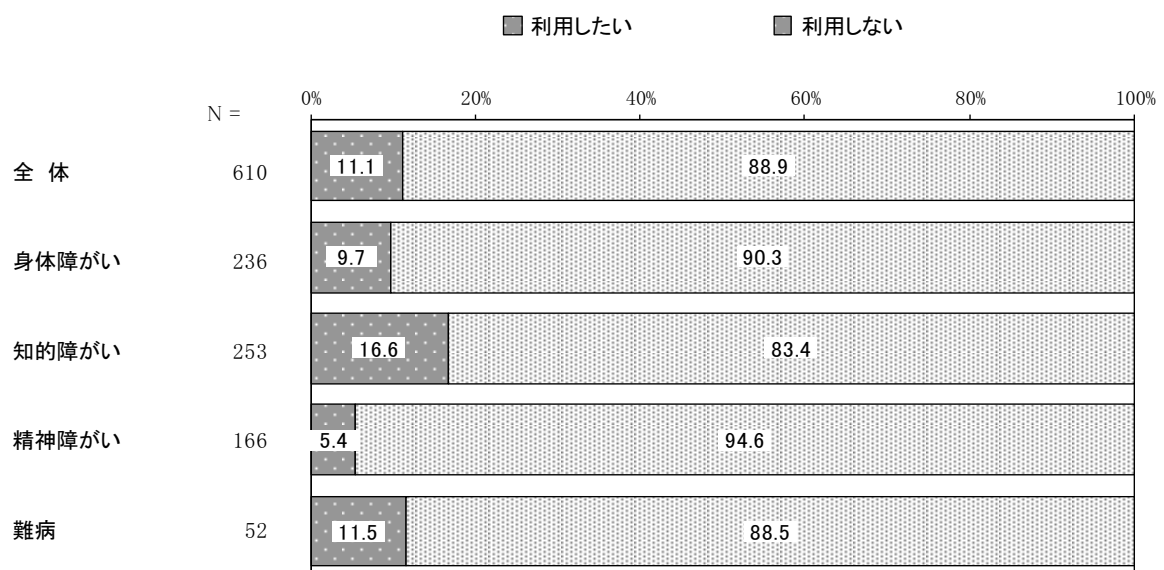
「利用したい」の割合が11.1%、「利用しない」の割合が88.9%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が9.7%、「利用しない」の割合が90.3%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が16.6%、「利用しない」の割合が83.4%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が5.4%、「利用しない」の割合が94.6%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が11.5%、「利用しない」の割合が88.5%となっています。



## ②⑥医療型障害児入所施設

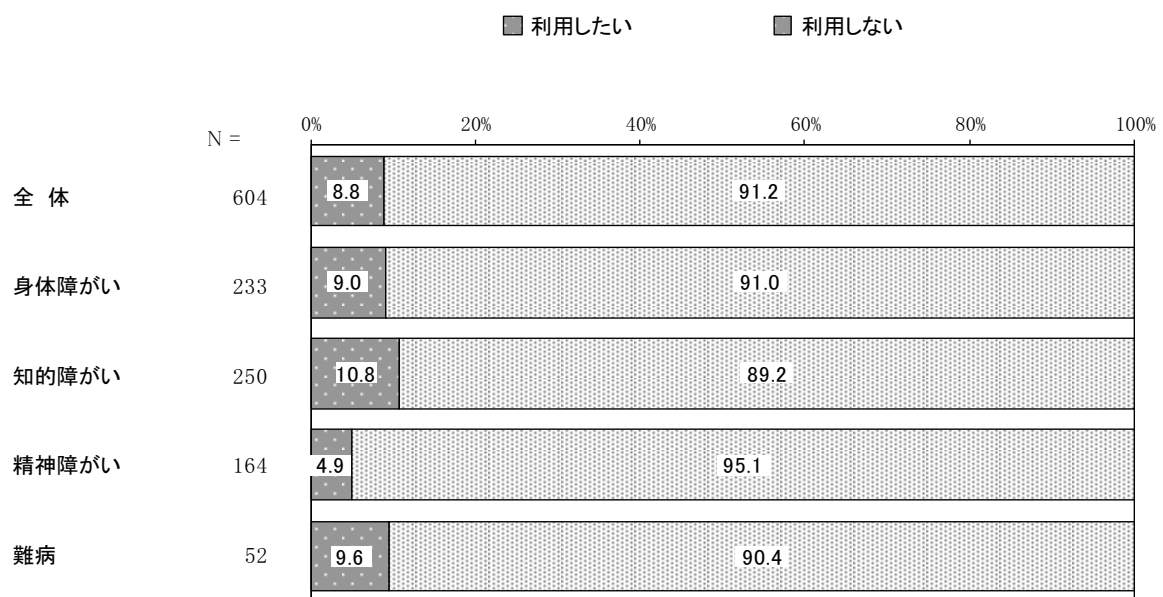
「利用したい」の割合が8.8%、「利用しない」の割合が91.2%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が9.0%、「利用しない」の割合が91.0%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が10.8%、「利用しない」の割合が89.2%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が4.9%、「利用しない」の割合が95.1%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が9.6%、「利用しない」の割合が90.4%となっています。



## ⑦移動支援

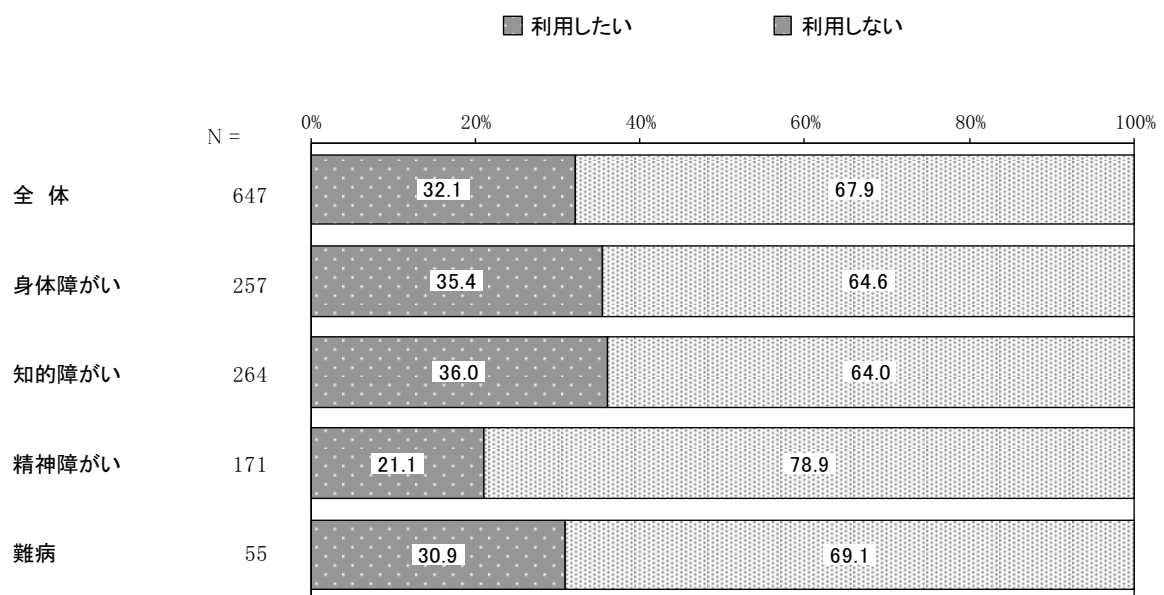
「利用したい」の割合が32.1%、「利用しない」の割合が67.9%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が35.4%、「利用しない」の割合が64.6%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が36.0%、「利用しない」の割合が64.0%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が21.1%、「利用しない」の割合が78.9%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が30.9%、「利用しない」の割合が69.1%となっています。



## ㊸訪問入浴サービス

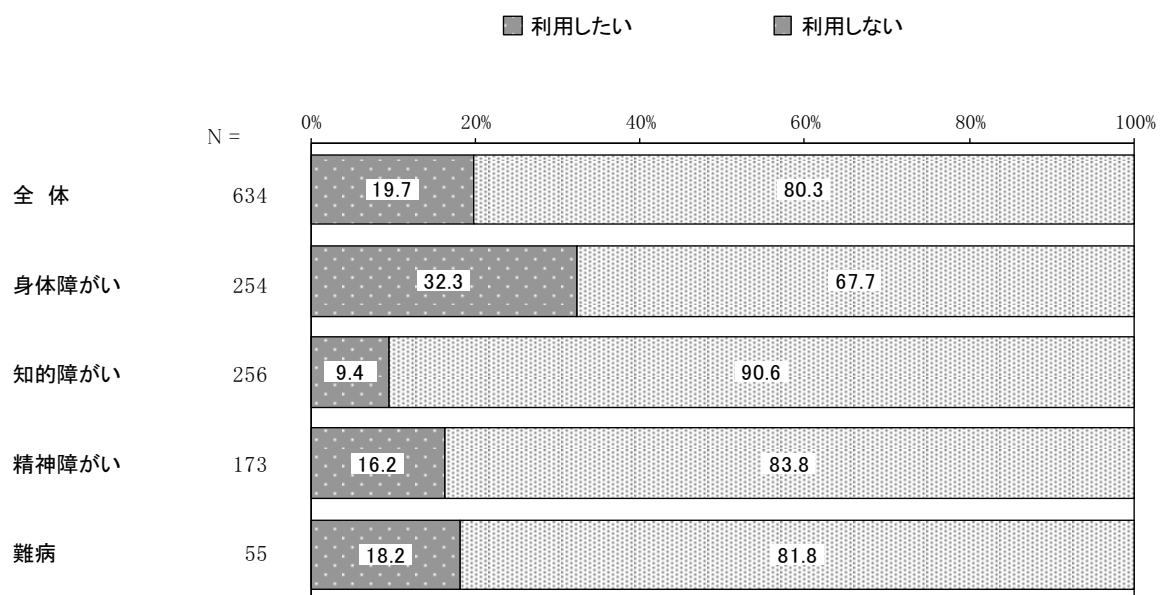
「利用したい」の割合が19.7%、「利用しない」の割合が80.3%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が32.3%、「利用しない」の割合が67.7%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が9.4%、「利用しない」の割合が90.6%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が16.2%、「利用しない」の割合が83.8%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が18.2%、「利用しない」の割合が81.8%となっています。



## ②⑨日中一時支援

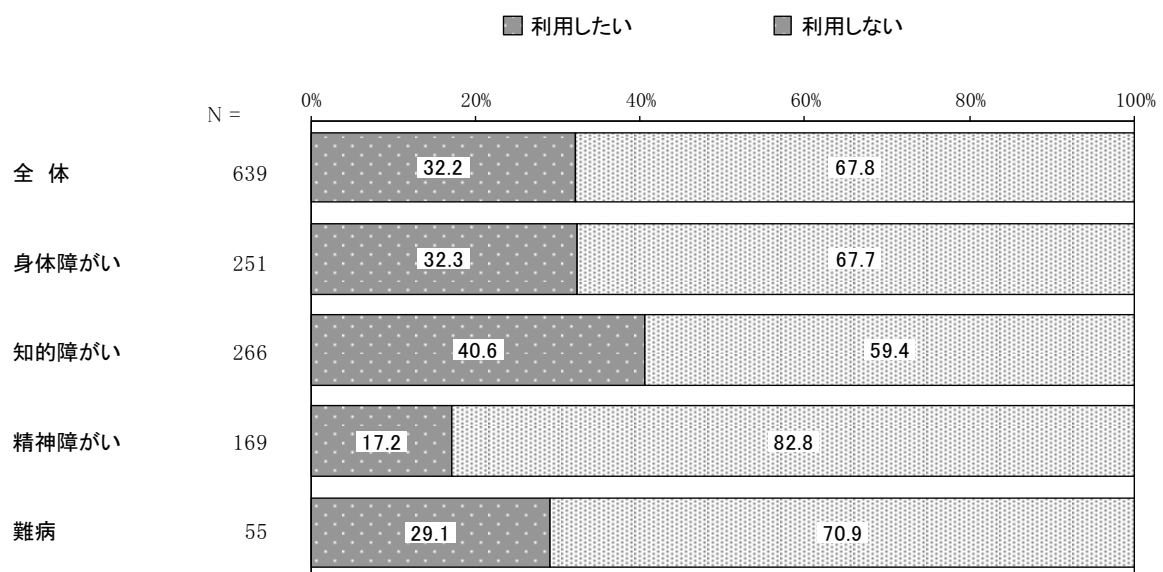
「利用したい」の割合が32.2%、「利用しない」の割合が67.8%となっています。

身体障がいでは、「利用したい」の割合が32.3%、「利用しない」の割合が67.7%となっています。

知的障がいでは、「利用したい」の割合が40.6%、「利用しない」の割合が59.4%となっています。

精神障がいでは、「利用したい」の割合が17.2%、「利用しない」の割合が82.8%となっています。

難病では、「利用したい」の割合が29.1%、「利用しない」の割合が70.9%となっています。





**問 31 福祉サービスを利用するときに何か困ること（困ったこと）がありますか。  
（あてはまるものすべてに○）**

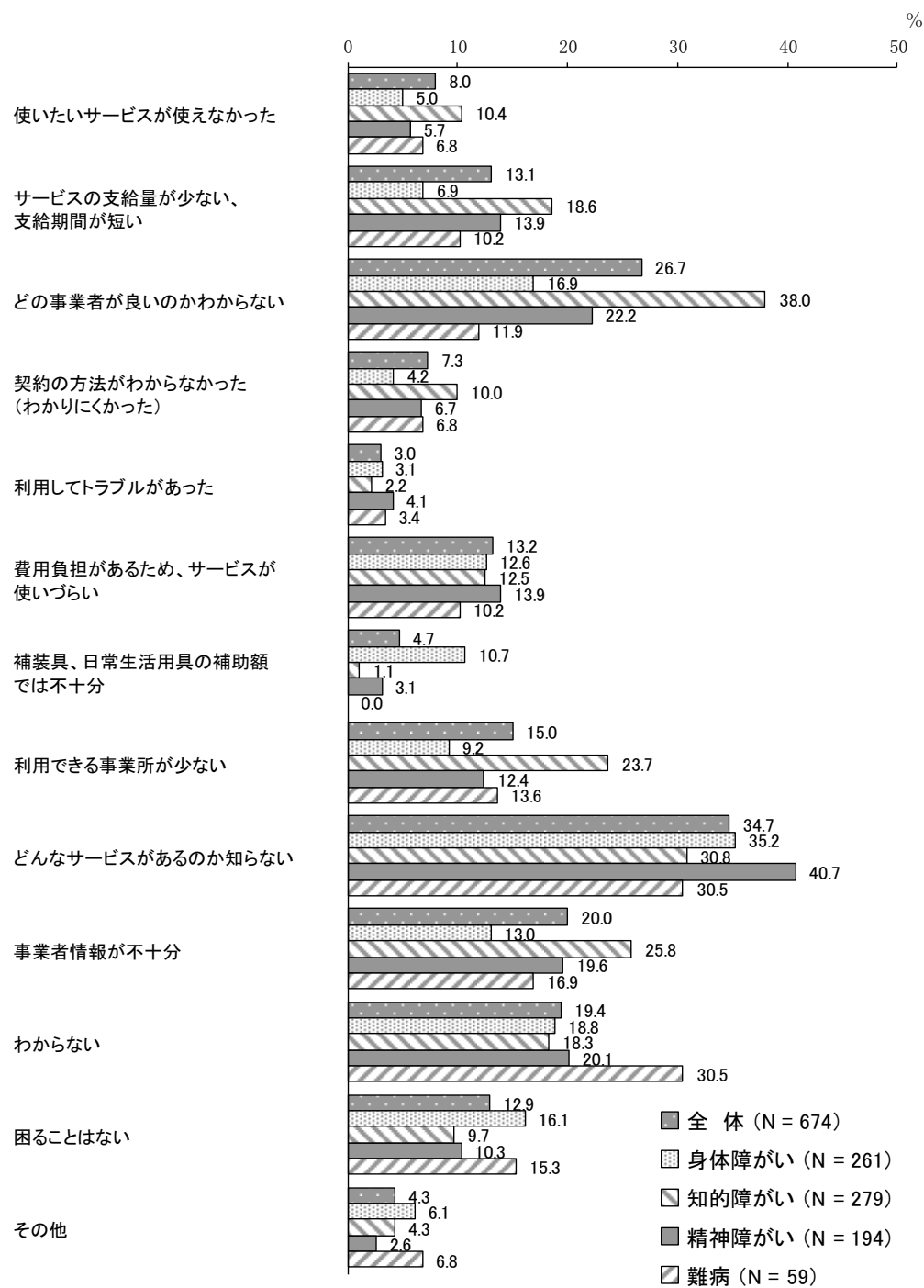
「どんなサービスがあるのか知らない」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「どの事業者が良いのかわからない」の割合が 26.7%、「事業者情報が不十分」の割合が 20.0%となっています。

身体障がいでは、「どんなサービスがあるのか知らない」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 18.8%、「どの事業者が良いのかわからない」の割合が 16.9%となっています。

知的障がいでは、「どの事業者が良いのかわからない」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「どんなサービスがあるのか知らない」の割合が 30.8%、「事業者情報が不十分」の割合が 25.8%となっています。

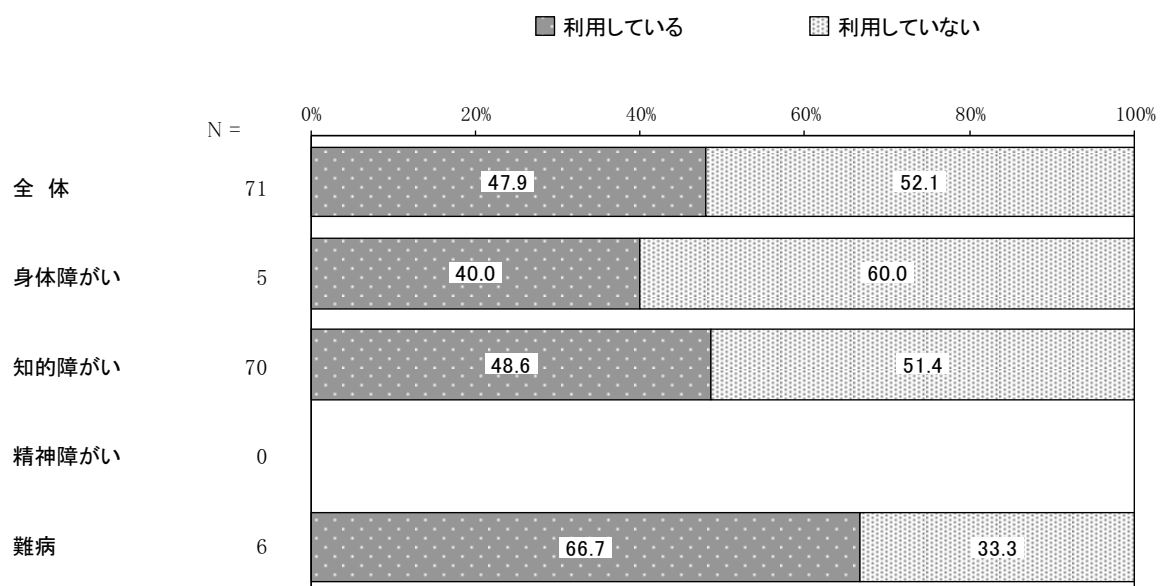
精神障がいでは、「どんなサービスがあるのか知らない」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「どの事業者が良いのかわからない」の割合が 22.2%、「わからない」の割合が 20.1%となっています。

難病では、「どんなサービスがあるのか知らない」、「わからない」の割合が 30.5%と最も高く、次いで、「事業者情報が不十分」の割合が 16.9%となっています。



問 32 あなたは、保育所、幼稚園、放課後児童クラブ（学童保育）を利用していますか。（○は1つだけ）

「利用している」の割合が 47.9%、「利用していない」の割合が 52.1%となっています。  
 身体障がいでは、「利用している」が 2 件、「利用していない」が 3 件となっています。  
 知的障がいでは、「利用している」の割合が 48.6%、「利用していない」の割合が 51.4%となっています。  
 精神障がいでは、有効回答はありません。  
 難病では、「利用している」が 4 件、「利用していない」が 2 件となっています。



問 32 で、2 を選択した（利用していない）方にお聞きします。

### 問 33 利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

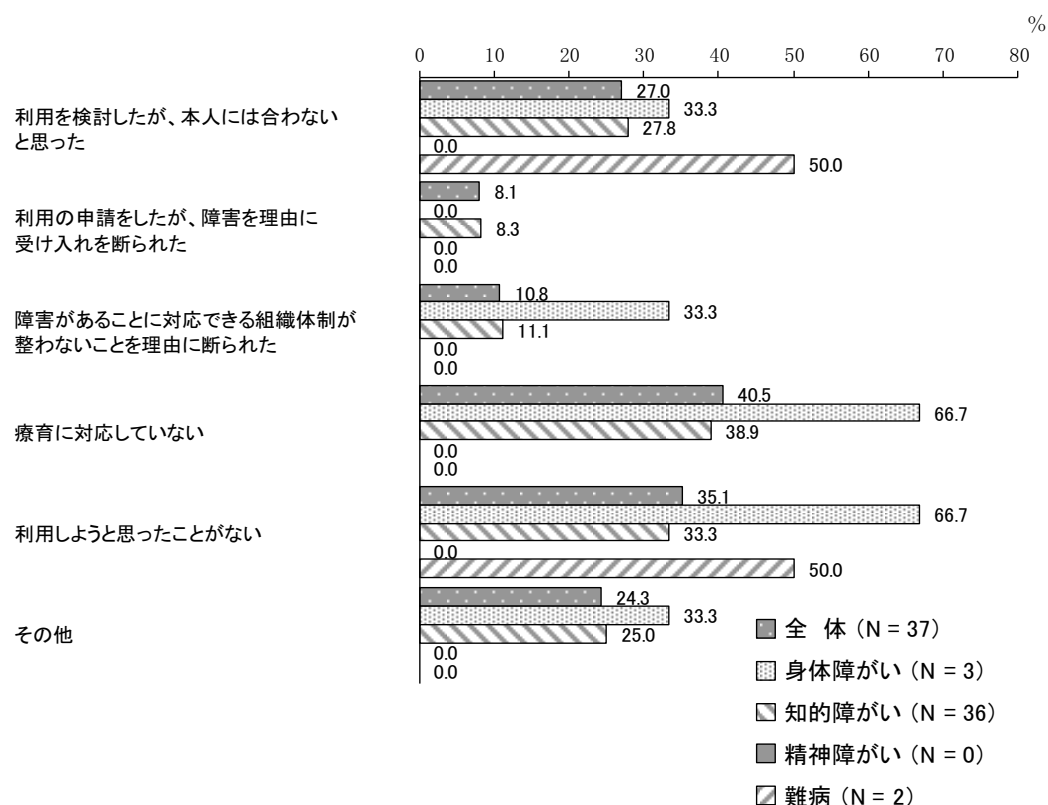
「療育に対応していない」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「利用しようと思ったことがない」の割合が 35.1%、「利用を検討したが、本人には合わないと思った」の割合が 27.0%となっています。

身体障がいでは、「療育に対応していない」、「利用しようと思ったことがない」が 2 件、「利用を検討したが、本人には合わないと思った」、「障害があることに対応できる組織体制が整わないことを理由に断られた」が 1 件となっています。

知的障がいでは、「療育に対応していない」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「利用しようと思ったことがない」の割合が 33.3%、「利用を検討したが、本人には合わないと思った」の割合が 27.8%となっています。

精神障がいでは、有効回答はありません。

難病では、「利用を検討したが、本人には合わないと思った」、「利用しようと思ったことがない」が 1 件となっています。



## 6 相談相手について

問 34 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。  
(あてはまるものすべてに○)

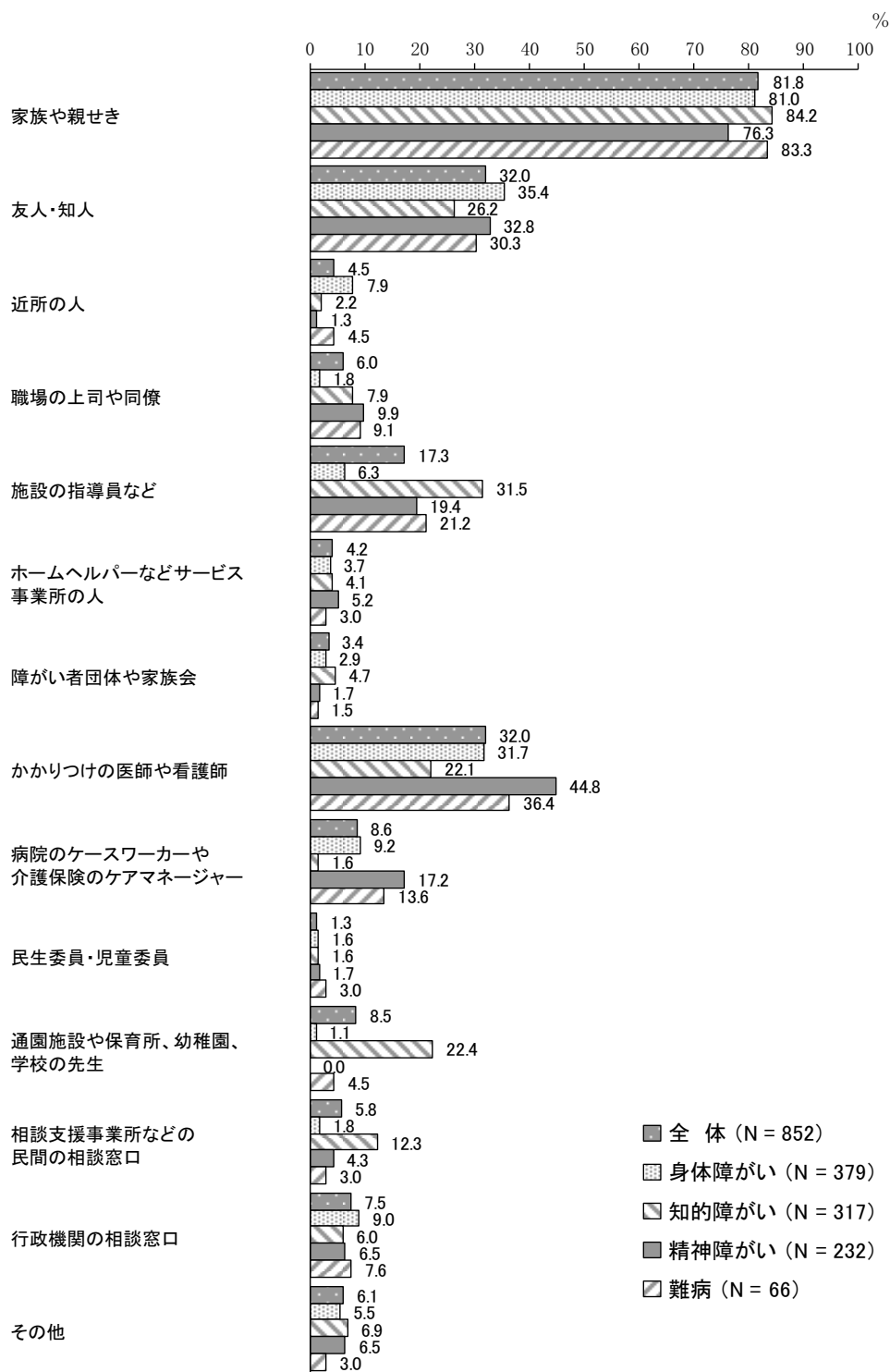
「家族や親せき」の割合が 81.8%と最も高く、次いで「友人・知人」、「かかりつけの医師や看護師」の割合が 32.0%となっています。

身体障がいでは、「家族や親せき」の割合が 81.0%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が 35.4%、「かかりつけの医師や看護師」の割合が 31.7%となっています。

知的障がいでは、「家族や親せき」の割合が 84.2%と最も高く、次いで「施設の指導員など」の割合が 31.5%、「友人・知人」の割合が 26.2%となっています。

精神障がいでは、「家族や親せき」の割合が 76.3%と最も高く、次いで「かかりつけの医師や看護師」の割合が 44.8%、「友人・知人」の割合が 32.8%となっています。

難病では、「家族や親せき」の割合が 83.3%と最も高く、次いで「かかりつけの医師や看護師」の割合が 36.4%、「友人・知人」の割合が 30.3%となっています。



**問 35 あなたは障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。（あてはまるものすべてに○）**

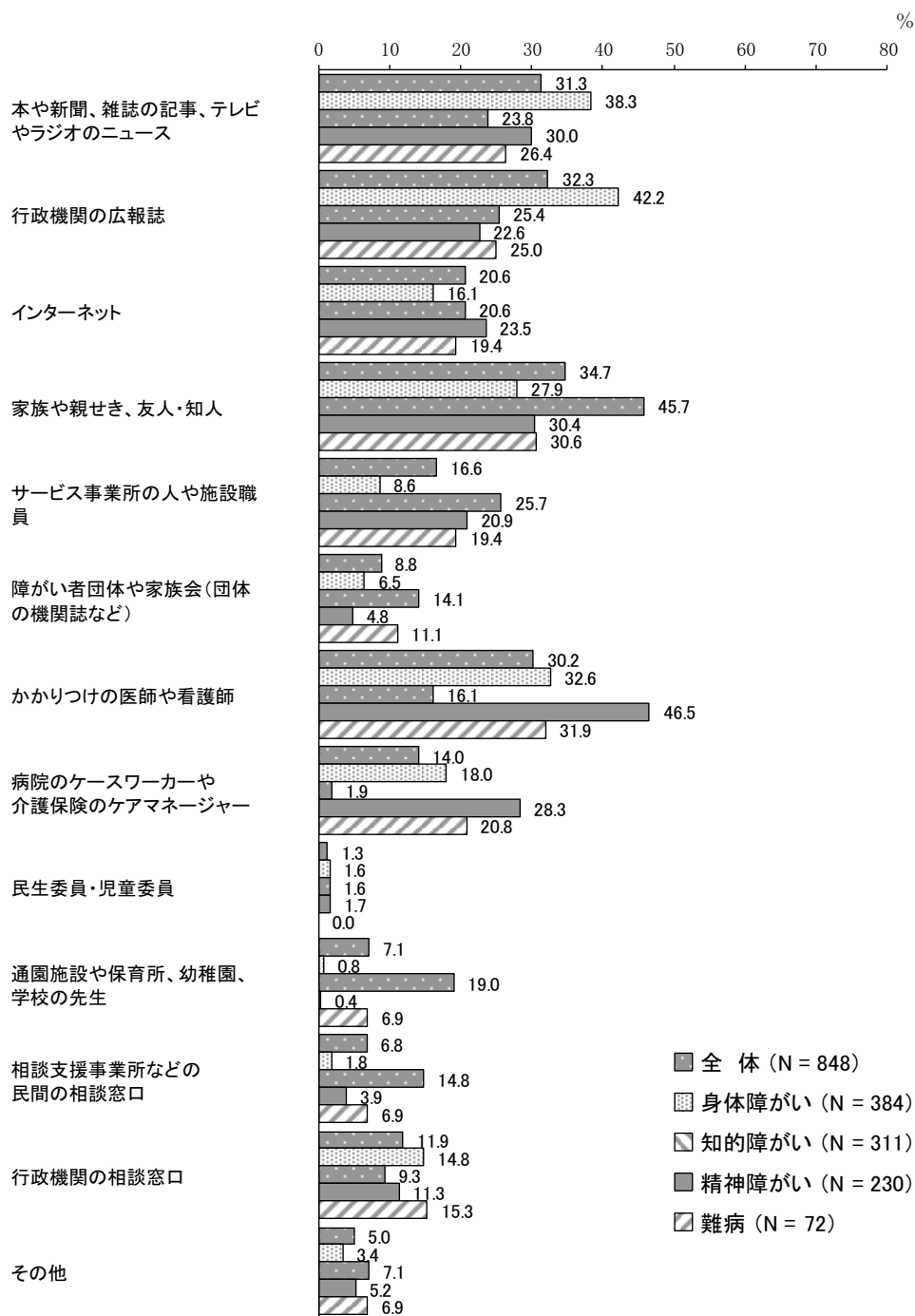
「家族や親せき、友人・知人」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「行政機関の広報誌」の割合が 32.3%、「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」の割合が 31.3%となっています。

身体障がいでは、「行政機関の広報誌」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」の割合が 38.3%、「かかりつけの医師や看護師」の割合が 32.6%となっています。

知的障がいでは、「家族や親せき、友人・知人」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「サービス事業所の人や施設職員」の割合が 25.7%、「行政機関の広報誌」の割合が 25.4%となっています。

精神障がいでは、「かかりつけの医師や看護師」の割合が 46.5%と最も高く、次いで「家族や親せき、友人・知人」の割合が 30.4%、「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」の割合が 30.0%となっています。

難病では、「かかりつけの医師や看護師」の割合が 31.9%と最も高く、次いで「家族や親せき、友人・知人」の割合が 30.6%、「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」の割合が 26.4%となっています。





## 7 権利擁護について

問 36 あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。  
（○は1つだけ）

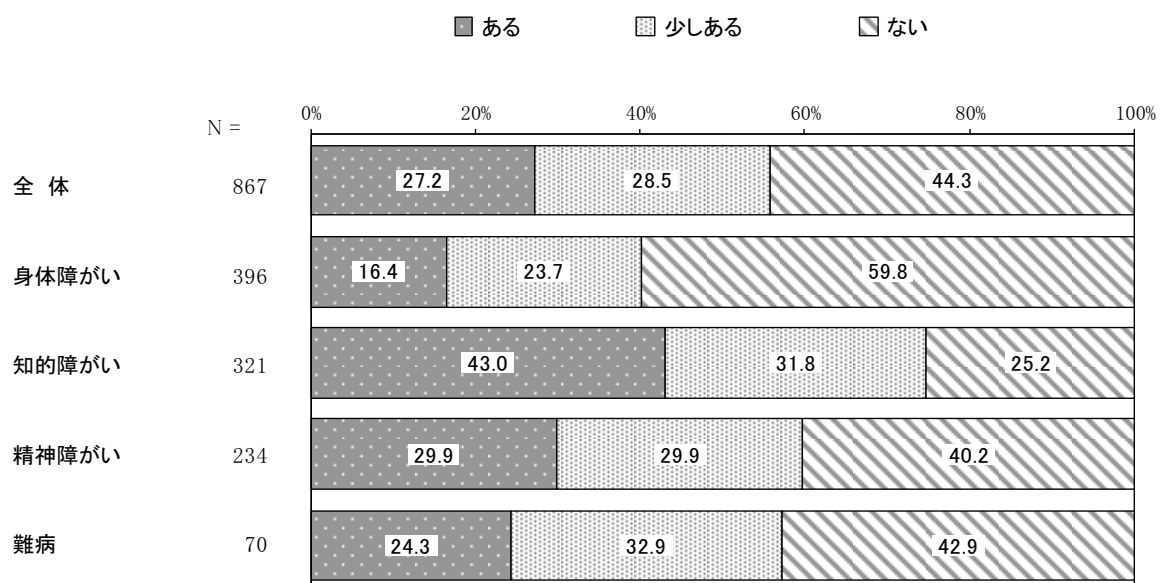
「ない」の割合が44.3%と最も高く、次いで「少しある」の割合が28.5%、「ある」の割合が27.2%となっています。

身体障がいでは、「ない」の割合が59.8%と最も高く、次いで「少しある」の割合が23.7%、「ある」の割合が16.4%となっています。

知的障がいでは、「ある」の割合が43.0%と最も高く、次いで「少しある」の割合が31.8%、「ない」の割合が25.2%となっています。

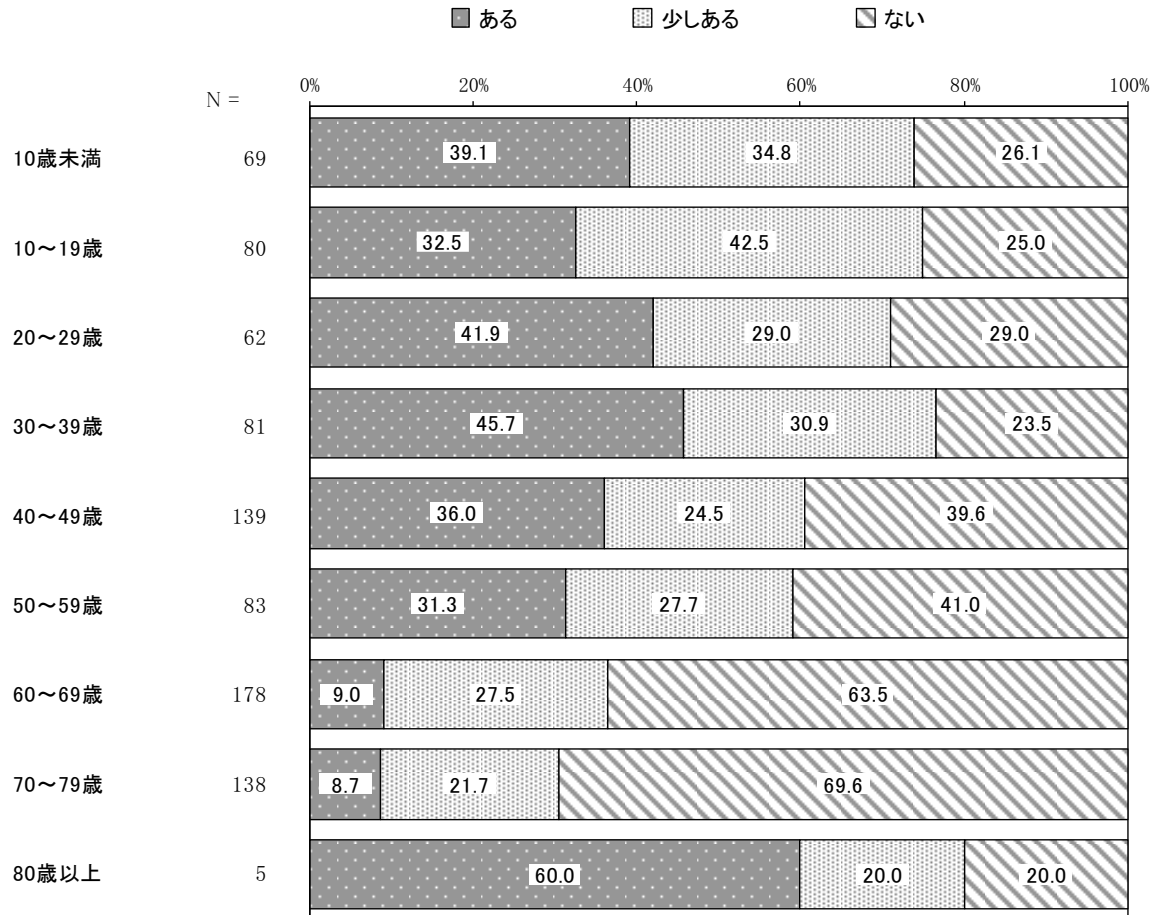
精神障がいでは、「ない」の割合が40.2%と最も高く、次いで「ある」、「少しある」の割合が29.9%となっています。

難病では、「ない」の割合が42.9%と最も高く、次いで「少しある」の割合が32.9%、「ある」の割合が24.3%となっています。



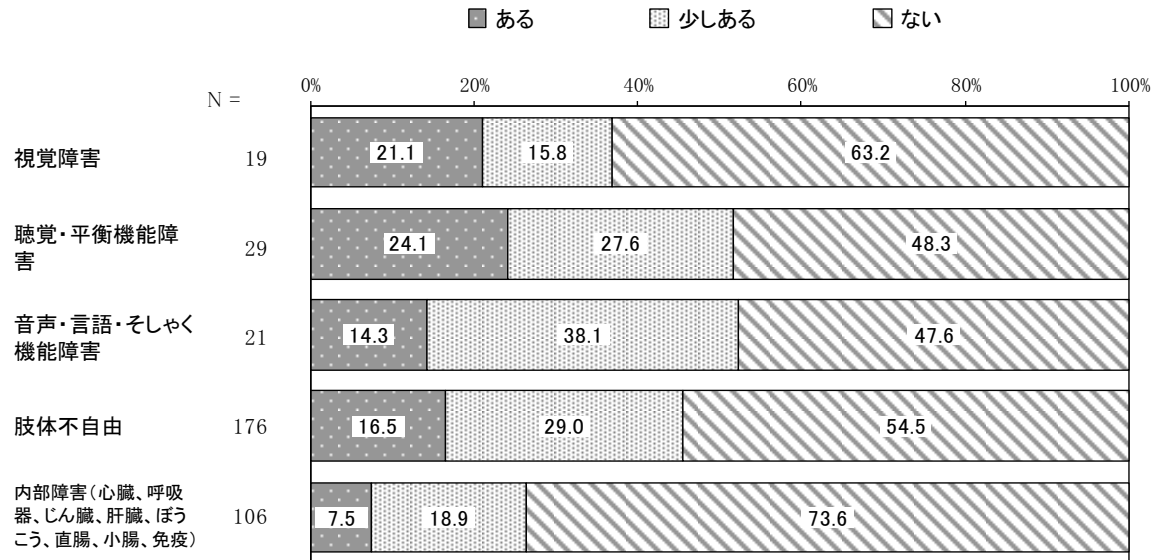
## 【年齢別】

年齢別でみると、60歳未満で差別や嫌な思いをする（した）ことが「ある」「少しある」割合が高くなっています。一方、60～79歳で「ない」の割合が高く、6割を超えています。



## 【障害の種類別】

障害の種類別でみると、視覚障害、聴覚・平衡機能障害で「ある」の割合が、音声・言語・そ  
 しゃく機能障害で「少しある」の割合が高くなっています。



問 36 で、1 又は 2 と回答された方にお聞きします。

問 37 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

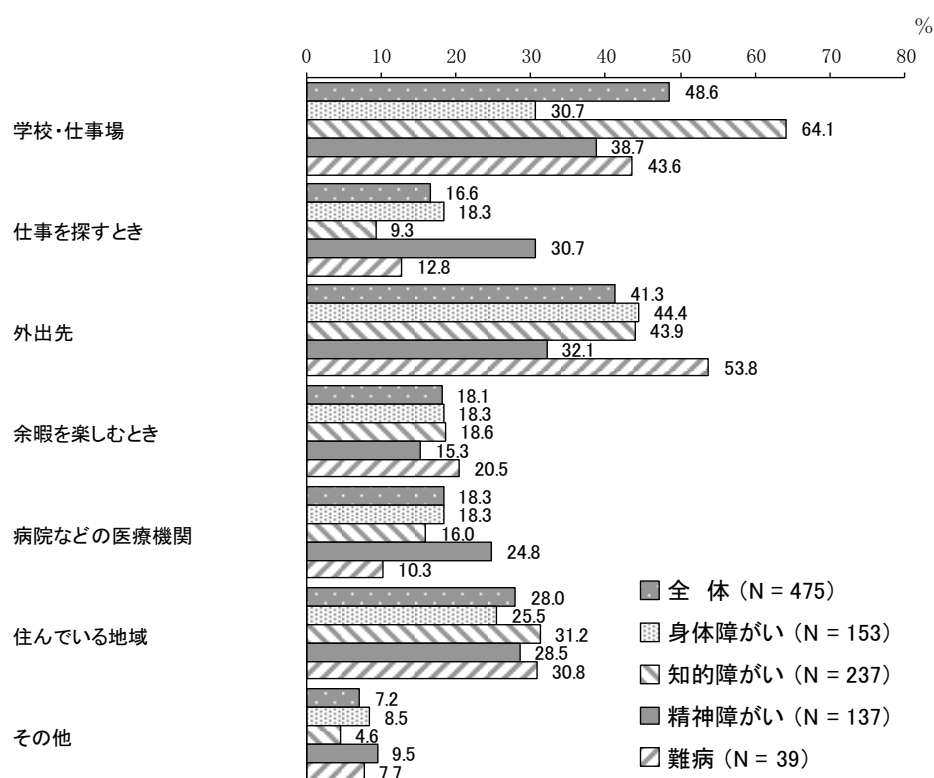
「学校・仕事場」の割合が 48.6%と最も高く、次いで「外出先」の割合が 41.3%、「住んでいる地域」の割合が 28.0%となっています。

身体障がいでは、「外出先」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「学校・仕事場」の割合が 30.7%、「住んでいる地域」の割合が 25.5%となっています。

知的障がいでは、「学校・仕事場」の割合が 64.1%と最も高く、次いで「外出先」の割合が 43.9%、「住んでいる地域」の割合が 31.2%となっています。

精神障がいでは、「学校・仕事場」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「外出先」の割合が 32.1%、「仕事を探すとき」の割合が 30.7%となっています。

難病では、「外出先」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「学校・仕事場」の割合が 43.6%、「住んでいる地域」の割合が 30.8%となっています。



問 38 成年後見制度について知っていますか。(○は1つだけ)

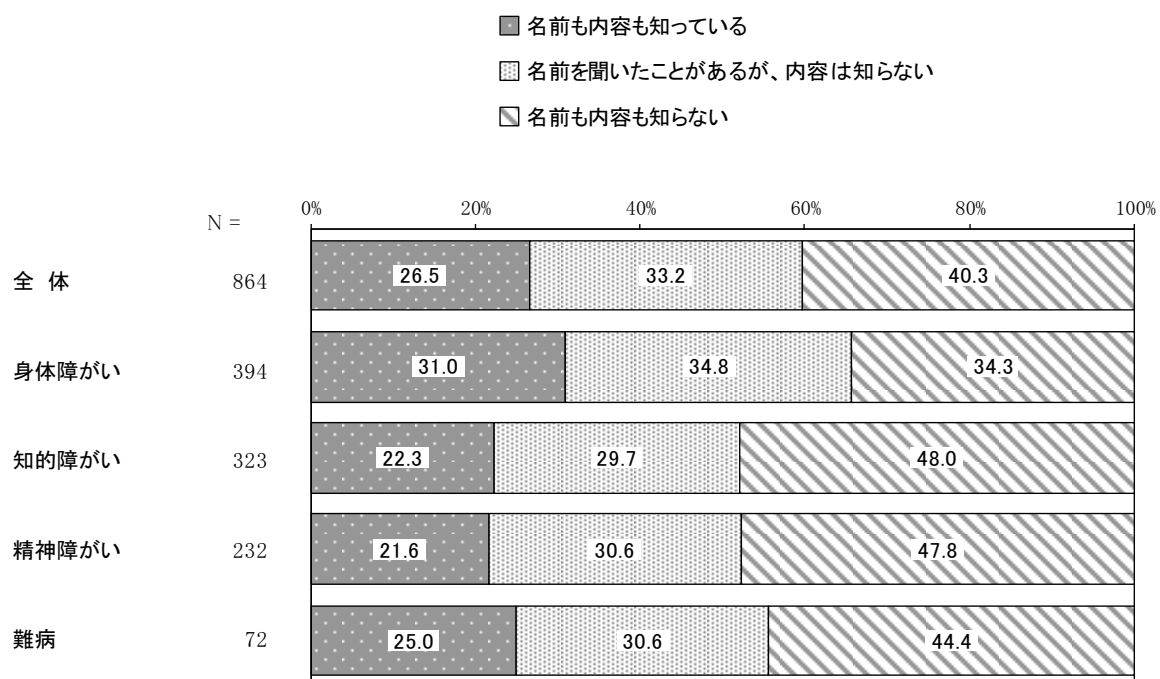
「名前も内容も知らない」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が 33.2%、「名前も内容も知っている」の割合が 26.5%となっています。

身体障がいでは、「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が 34.8%と最も高く、次いで「名前も内容も知らない」の割合が 34.3%、「名前も内容も知っている」の割合が 31.0%となっています。

知的障がいでは、「名前も内容も知らない」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が 29.7%、「名前も内容も知っている」の割合が 22.3%となっています。

精神障がいでは、「名前も内容も知らない」の割合が 47.8%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が 30.6%、「名前も内容も知っている」の割合が 21.6%となっています。

難病では、「名前も内容も知らない」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が 30.6%、「名前も内容も知っている」の割合が 25.0%となっています。



### Ⅲ 調査結果のまとめ

#### 1 回答者属性

障がいのある方の主な介助者については、身体障がい、精神障がい、難病では「夫または妻」の割合が約半数となっており、知的障がいでは、「父親・母親」の割合が 89.0%となっています。

特に中心となっている介助者については、「60歳代」「70歳代」の割合が高くなっており、同居の、「自宅にいて家事をしている」女性が大半を占めています。

#### 2 障がいの状況について

障害については、「身体障害」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「精神障害」の割合が 28.1%、「知的障害」の割合が 27.6%となっています。

身体障害者手帳所持者の等級については、「4級」の割合が 26.1%と最も高く、次いで「1級」の割合が 25.4%、「2級」の割合が 22.1%となっており、障害の種類については「肢体不自由」「内部障害（心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫）」はの割合が高くなっています。

療育手帳所持者の判定については、「B2判定」の割合が 44.7%と最も高く、次いで「A判定」の割合が 32.4%、「B1判定」の割合が 22.9%となっています。

精神障害者保健福祉手帳所持者の等級については、「2級」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「3級」の割合が 25.1%、「1級」の割合が 16.1%となっています。

「特定医療費（指定難病）受給者証」・「小児慢性特定疾患医療受給者証」の交付状況については、「交付を受けている」割合が約3割となっており、障害支援区分は「区分3」、「区分4」の割合が約2割となっています。

#### 3 住まいや暮らしについて

現在の暮らしについては、「家族と暮らしている」の割合が 81.4%と最も高くなっており、将来についても「今のまま生活したい」の割合が 51.7%と最も高く、次いで「家族と一緒に生活したい」の割合が 29.9%となっています。居住形態別でみると、一人で暮らしている人で「今のまま生活したい」の割合が高く、7割を超えています。一方、家族と暮らしている人、障害者支援施設で暮らしている人で「家族と一緒に生活したい」の割合が3割を超えており、現在自宅で生活している人はグループホームや施設に比べ、自宅での暮らしを望んでいることがうかがえます。

また、知的障がい、精神障がいで「自立したいが、一人では不安だから」「支援を受けながら自立したいから」の割合が約3割となっており、地域で生活していくために必要な支援については、知的障がいでは「財産の管理」、精神障がいでは「経済的な負担」の割合が高くなっています。

## 4 日中活動や就労について

外出の頻度については、「毎日外出する」の割合が 47.3%と最も高く、年齢が高くなるにつれ外出頻度は少なくなっています。また、外出するときの同伴者については、「一人で外出する」の割合が約 4 割となっていますが、知的障がいでは「父母・祖父母」の割合が約半数となっています。

外出の目的については、「買い物」「医療機関への受診（リハビリを含む）」の割合が高くなっています。外出時に困ることについては、身体障がいでは「道路や駅に階段や段差が多い」の割合が、知的障がいでは「切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい」の割合が、精神障がい、難病では「外出にお金がかかる」の割合が高く、障がい種別によって異なっています。また、めったに外出しない人は「介助者が確保できない」「周囲の目が気になる」の割合が高くなっています。

平日の日中の過ごし方については、「自宅で過ごしている」の割合が 32.0%と最も高くなっていますが、知的障がいでは、「福祉的就労（福祉施設、作業所等に通っている（障害福祉サービス事業所含む））」の割合が最も高くなっています。福祉的就労をしている人の一般就労への移行については 38.0%が希望しており、就労について望むことについては、「職場での障害に対する理解が深まってほしい」「就業時間や作業内容など、障害の状況にあった就労ができるようにしてほしい」「就労後のフォローなど職場と支援機関が連携してほしい」の割合が高くなっています。

## 5 障がい福祉サービス等の利用について

障がい福祉サービス等について、現在利用しているサービスでは「居宅介護（ホームヘルプ）」「生活介護」「児童発達支援」の割合が、今後利用したいサービスについては「居宅介護（ホームヘルプ）」「福祉型短期入所（福祉型ショートステイ）」「移動支援」の割合が高くなっています。

福祉サービスを利用するときに困ることについては、「どんなサービスがあるのか知らない」「どの事業者が良いのかわからない」「事業者情報が不十分」の割合が高く、サービスの内容や、事業者についての情報提供が求められています。

保育・教育施設については、47.9%が利用しています。利用していない人の理由については、「療育に対応していない」の割合が最も高く、40.5%となっています。

## 6 相談相手について

普段、悩みや困ったことを相談する相手については、「家族や親せき」の割合が 81.8%と最も高くなっています。

また、障害のことや福祉サービスなどに関する情報の入手先については、「家族や親せき、友人・知人」「行政機関の広報誌」「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」の割合が高くなっていますが、精神障がい、難病では「かかりつけの医師や看護師」の割合が高くなっています。

## 7 権利擁護について

障害があることで差別や嫌な思いをしたことの経験については、知的障がいでは「ある」「すこしある」の割合が高く、約7割となっています。また、身体障がいのうち視覚障害、聴覚・平衡機能障害で「ある」の割合が高くなっています。差別や嫌な思いをした場所については、身体障がい、難病で「外出先」の割合が、知的障がい、精神障がいでは「学校・仕事場」の割合が高くなっています。

成年後見制度については、「名前も内容も知らない」の割合が40.3%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が33.2%、「名前も内容も知っている」の割合が26.5%となっています。